

# 横浜市生涯学習

## 令和6年度事業概要

横浜市教育委員会

## I 横浜市の生涯学習施策の推進

1 教育委員会	01
2 区役所	01
3 推進体制	02

## II 事業概要

### 1 教育委員会事務局生涯学習文化財課（生涯学習係）

(1) 生涯学習情報の提供	03
(2) 生涯学習指導者の育成、関係職員の研修	03
(3) 横浜市民の読書活動推進	05
(4) その他	06

### 2 生涯学習を推進するための施設

(1) 教育委員会事務局生涯学習文化財課関連施設	
ア 市民活動・生涯学習支援センター	08
イ 横浜市社会教育コーナー	08
ウ 横浜市歴史博物館	08
エ 横浜開港資料館	09
オ 横浜都市発展記念館・横浜ユーラシア文化館	09
カ 横浜市三殿台考古館	10
キ 横浜市八聖殿郷土資料館	10
(2) 図書館施設	
横浜市中央図書館、各地域図書館	11

### 3 地域の生涯学習 ～区における生涯学習推進・支援

(1) 地域振興課について					
ア 社会教育の推進	13				
イ 青少年の健全育成	13				
ウ 地域スポーツの振興	13				
エ 地域の文化振興	14				
オ その他関連課等	14				
カ 市民活動・生涯学習支援センター	14				
(ア) 相談件数及び設備・機材利用件数	15				
(イ) 相談内容の傾向など	16				
(2) 各区地域振興課及び市民活動・生涯学習支援センター令和6年度事業概要	17				
鶴見区	18	保土ヶ谷区	42	青葉区	66
神奈川区	22	旭区	46	都筑区	70
西区	26	磯子区	50	戸塚区	74
中区	30	金沢区	54	栄区	78
南区	34	港北区	58	泉区	82
港南区	38	緑区	62	瀬谷区	86

# I 横浜市の生涯学習施策の推進

## 1 教育委員会

国際化、高度情報化、少子高齢化の進展や地域課題の多様化といった社会情勢の変化を踏まえ、生涯学習の視点からの市民の自発性に基づく学習の支援と社会のさまざまな課題に対応した生涯学習施策を推進するとともに、地域における課題解決に向けた取組が進むための仕組みづくりなど、さまざまな支援を行っています。

生涯学習施策の方向性にあたっては、令和5年2月に策定された第4期横浜市教育振興基本計画 2022-2025 に基づき、生涯学習施策を推進しています。

### 第4期 横浜市教育振興基本計画 2022-2025（2023（令和5）年2月策定）

柱8 市民の豊かな学び

#### 【施策1】生涯学習の推進

##### ●目標・方向性

- ・市民活動・生涯学習支援センター、横浜市社会教育コーナー、区役所を中心に、市民の生涯学習の推進を支えます。
- ・市民の社会参加のすそ野を拡大し、地域の課題解決に取り組む活動を活性化するため、「社会参加のすそ野の見える化」や「社会参加を促す人材育成と活用」のための取組を推進します。

##### ●主な取組

#### 1 生涯学習の推進

- ・市民の社会参加を促すコーディネーター人材の育成支援
- ・体験型社会教育プログラム「子どもアドベンチャーカレッジ」の実施

※「施策2 新たな図書館像の構築及び読書活動の推進」、「施策3 横浜の歴史に関する学習の場の充実」省略

詳しくは、横浜市ホームページ『第4期横浜市教育振興基本計画』をご覧ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/kyoiku/plankoho/plan/kyoikuplan/4th-kyoikuplan.html>

## 2 区役所

区役所は、市民に最も身近な行政機関として地域行政を総合的に推進する中で、地域振興課を中心として、地域における生涯学習の推進・支援を各区の実態や実情にあわせて進めています。

平成6年11月から市民の自主的な学習活動を支援し、区における生涯学習の一層の推進を図るため、学習相談員を配置し、生涯学習支援センター事業を開始しました。

その後、市民局が平成15年11月に策定した「市民活動支援センター地域レベル展開ガイド

ライン」により、区版市民活動支援センターの展開にあたっては、生涯学習支援センターなどの類似事業との複合化につとめるという方針が示されました。このガイドラインに従って、各区では順次、生涯学習支援センターと市民活動支援センターとの複合化が進められ、平成20年度をもって全区で、生涯学習と市民活動を一体的に支援する複合型の支援センターが開設されました。

なお、具体的な生涯学習に関する事業の進め方や内容等については、各区の判断で進められています。

### 3 推進体制

#### ● 横浜市社会教育委員会議

設 置	昭和 26 年 3 月設置
設置根拠	横浜市社会教育委員条例など
職 務	社会教育に関し、教育委員会に助言します。
構 成	社会教育関係者、家庭教育関係者、学校教育関係者、学識経験者等 10 名
連絡先	045-671-3282

- 横浜市社会教育コーナー（市内に一か所） … 詳しくは、p.8 をご覧ください。
- 社会教育主事(補)、社会教育指導員（各区配置） … 詳しくは、p.13 をご覧ください。
- 市民活動・生涯学習支援センター（各区） … 詳しくは、p.14 をご覧ください。

## II 事業概要

### 1 教育委員会事務局生涯学習文化財課（生涯学習係）

TEL：045－671－3282

#### (1) 生涯学習情報の提供

##### 生涯学習ページ（横浜市ウェブサイト内）

学習しやすい環境づくりを目指して、学びのきっかけとなるような役立つ情報を、生涯学習ページ「はまなび」で提供しています。（平成9年7月開始）

内 容	生涯学習トップページの主な内容 ( <a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shogaigakushu/gakusyu.html">https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shogaigakushu/gakusyu.html</a> ) こちらからもホームページにつながります▶
	○はまなび ○生涯学習施設 ○報告書・パンフレット・審議会答申 ○生涯学習文化財課主催講座・イベントのご案内 など



#### (2) 生涯学習指導者の育成、関係職員の研修

##### 生涯学習・市民活動・地域支援関係新任職員向け研修

生涯学習や市民活動支援に必要な基礎的知識や役割等について研修を実施しています。  
（市民局市民協働推進課、地域活動推進課と3課合同で実施）

対 象	各区市民活動・生涯学習支援センター関係職員
実 績	令和6年度 参加者数：25人
開催日	令和6年4月25日
会 場	横浜市教育委員会事務局花咲研修室 305
内 容	横浜市の施策・方針等、市民協働とは、地域力推進担当の役割、支援センターの役割、生涯学習と社会教育等について学びました。

##### 各区市民活動・生涯学習支援センター関係職員新任者フォローアップ研修

各区における生涯学習や市民活動支援について、初年度を振り返り、課題を見つけ、次年度に向けた目標設定等のために実施しています。（市民局市民協働推進課と合同で実施）

対 象	新任の市民活動・生涯学習支援センター担当職員と支援センター職員
実 績	令和6年度 参加者数：16人
開催日	令和7年2月3日～2月28日
方 法	学習資料配付による個人研修とレポート提出
内 容	各支援センターで令和6年度に実施した支援センター事業を振り返りながら、改めて支援センターの役割と機能を確認し、令和7年度に向けた目標を設定しました。

## 生涯学習支援研修

市民の学びや活動の支援に携わる職員を対象に、生涯学習や社会教育に関する理解を深め、地域の課題解決に必要な知識を学ぶための研修を実施しています。

対象	社会教育に関わる職員や支援センター関係職員、地域力推進担当職員等
実績	令和6年度 参加者数：延べ84人
開催日	① 令和6年6月20日～7月29日・動画視聴による研修
方法等	② 令和7年2月12日・集合研修 @横浜市研修センター 603,604
内容	① ファシリテーションにおいて、なぜ「書く」ことが大切なのか～議論が見える化する『ファシリテーション・グラフィック』を学ぶ！～ ② 地域課題に取り組む講座デザイン

## 出前研修（2回（1区）実施）

生涯学習に関わる職員の能力向上と研修内容を職員で共有することを目的に、研修を希望する区に対して講師等が出向き、各区で研修を実施しています。

対象	社会教育主事（補）、社会教育指導員、市民活動・生涯学習支援センター職員、支援センター担当職員等
実績	令和6年度 参加者数：延べ14人
開催日	① 【中区】令和7年1月22日 @なか区民活動センター研修室
・会場	② 【中区】令和7年3月10日 @なか区民活動センター研修室
内容	① 区民活動センター職員の役割を再確認し、地域の課題を主体的に解決する担い手育成について考える。 ② 区民活動支援センターが実施する事業が、どのように地域の課題解決や地域づくりを担う担い手育成につながるかを確認し、今後の事業に生かす。

## 社会教育研究会

社会教育関係職員が各区の生涯学習・社会教育に関する調査・研究を行います。

対象	社会教育主事（補）、社会教育指導員
実績	令和6年度 参加者数：延べ41人
開催日	① 令和6年9月25日 @横浜市教育委員会事務局花咲研修室 201,202,203
・会場	② 令和6年12月19日 @横浜市教育委員会事務局花咲研修室 303,304
テーマ	社会教育指導員の役割
内容	① 本市の社会教育の推進体制の理解、社会教育や社会教育人材への在り方についての情報共有、本市における社会教育指導員の役割についてのディスカッション ② 本市社会教育指導員の強みとは（第1回社会教育研究会ワークの振り返り）、事例紹介（区民企画講座）、社会教育関係職員育成における研修内容の検討等

## 国が実施する研修への派遣

国や県が実施する研修に職員を派遣します。

対象	社会教育主事（補）、社会教育指導員、区生涯学習関係職員、教育委員会職員、図書館職員等
実績	令和5年度 参加者数：延べ12人 ① 国（文部科学省）主催 ・社会教育主事講習A：1人 ・社会教育主事講習B：2人 ・社会教育主事講習修了者フォローアップ研修：4人

## （3）横浜市民の読書活動推進

### 乳幼児期から高齢期まですべての市民を対象とした読書活動の推進

令和7年3月に「第三次横浜市民読書活動推進計画（計画期間：令和6年度～令和10年度）」を策定しました。本計画は、乳幼児から高齢者まで全ての横浜市民の読書活動を総合的に推進するものです。第二次横浜市民読書活動推進計画（令和元年度～令和5年度）からの変更点として、4つの基本姿勢と3つの柱で再編し、基本姿勢には「デジタル社会に対応した読書環境の整備の推進」、柱には「読書バリアフリーの推進」を新たに加え、社会情勢の変化に対応しながら取り組んでいきます。

内容 第三次横浜市民読書活動推進計画

以下の法律や条例に基づき、策定しました。

- ①子どもの読書活動の推進に関する法律（以下「子ども読書法」という）
- ②横浜市民の読書活動の推進に関する条例（以下「読書条例」という）
- ③視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（以下「読書バリアフリー法」という）

#### 【基本姿勢】

- 1 デジタル社会に対応した読書環境の整備の推進（新規）
- 2 区の地域性に応じた読書活動推進
- 3 協働・共創による読書活動推進
- 4 読書活動推進を支える人材の育成

#### 【計画体系】

柱1 未来を担う子どもたちの読書活動の推進（子ども読書法）

柱2 市民の読書活動の環境と機会の充実（読書条例）

柱3 読書バリアフリーの推進（読書バリアフリー法）

教育委員会は、広報活動や読書活動の普及啓発イベントなど全市的な読書活動を推進します。

区役所・図書館・学校はこれまでの読書活動推進の取組の中で築かれた連携基盤を生かし、引き続き地域全体で読書活動を推進します。

## よこはま子ども読書パーク

次の事項を目的に、広く市民を対象とした読書イベントを実施します。

- (1) 民間事業者等との連携による、読書活動の普及啓発
- (2) 本を介して人と人がつながるきっかけづくり
- (3) 読書バリアフリーに関する市民理解の促進

#### (4) 普段読書をしない市民が読書をするきっかけをつくる

対 象	市民全般
開催日	令和7年3月22日
会 場	横浜市役所アトリウム、市民協働スペース、北プラザ、多目的スペース
内 容	本の販売会、ワークショップ、鶴見大学元木章博教授とりんごプロジェクトによる読書と情報のバリアフリーについての講演、いろんなカタチの図書紹介、移動図書館、電子書籍体験会、おはなし会
主 催	横浜市教育委員会（運營業務受託事業者：一般財団法人出版文化産業振興財団）
実 績	令和6年度 出展企業・団体等：13社（出版社、書店等）、参加者：約1,400人

## (4) その他

### 二十歳の市民を祝うつどい

二十歳を迎えた市民を祝い励ますとともに、成人としての社会的責任を改めて自覚し、横浜への愛着を深めてもらうことを目的として実施します。（昭和38年度開始）

対 象	横浜市内在住の二十歳の方
開催日	成人の日（1月第2月曜日・祝日）
会 場	横浜アリーナ
内 容	記念式典等
主 催	横浜市、横浜市教育委員会、二十歳の市民を祝うつどい実行委員会
実 績	令和6年度（令和7年1月13日実施） 対象者：35,450人（うち参加者：22,390人）

### 子どもアドベンチャーカレッジ

横浜市内の小学生を対象に、「主体的・対話的で深い学びのきっかけづくり」と「社会参加のきっかけづくり」の場と機会を提供するため、夏休み期間を活用し、民間企業や団体、大学、公的機関（以下、企業・団体等）などの協力を得て、多様な体験学習プログラムを実施します。

対 象	横浜市内在住または在学の小学3～6年生 ※プログラムによって年齢制限あり
開催日	令和6年8月5、6、7日
会 場	市内各所（横浜市役所、企業等）
内 容	<ul style="list-style-type: none"><li>・SDGs チャレンジ！車のハンドルでオリジナルの時計を作ろう！</li><li>・みんなを下から支えてる 意外と知らない、知ってほしい下水道</li><li>・大地震発生！そのとき、わたしにできること</li><li>・福祉のお仕事ワクワク体験、</li><li>・議事堂探検！議員を体験！</li><li>・クイズ！「税金」サマースクール ～もしも、税金がない世界だったら？～</li><li>・朝食の重要性を学び、ホテルシェフと一緒に調理&amp;試食を楽しもう！</li></ul> ほか（令和6年度実績）
主 催	横浜市、横浜市教育委員会

## 成人教育講座

市民の人権意識を育むため、地域で自主的学習の機会となる成人教育講座を団体に委託し、開催します。(昭和53年度開始)

対 象	横浜市内在住・在勤の成人
開催日	令和6年12月11日、令和7年1月22日
会 場	かながわ労働プラザ
内 容	自主グループ、団体が人権問題全般に関する講演会を実施します。
実 績	令和6年度 2講座2回 参加者数：50人(延べ人数)

## 横浜市歌の普及

1909年(明治42年)に横浜開港50周年を記念して制定された横浜市歌を、広く市民に親しんでいただけるように努めています。 作詞：森 林太郎(鷗外) 作曲：南 能衛

内 容	<ul style="list-style-type: none"><li>・市歌利用に関する著作権関連等のご相談へのご案内</li><li>・ホームページ掲載資料を利用できない方に対する楽譜の配布、郵送</li><li>・横浜市歌のCD(「横浜市歌 楽譜(CD付)」)の貸出 生涯学習文化財課(市庁舎14階)、市民情報センター資料カウンター(市庁舎3階)、 横浜市立図書館(全18館)</li></ul> ※ 市ホームページからも、曲をお聞きいただけます。楽譜のダウンロードもできます。 ( <a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/gaiyo/shika/sika.html">https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/gaiyo/shika/sika.html</a> )
-----	---

こちらからもホームページにつながります▶



## 生涯学習事業への共催・後援

生涯学習の振興を図るため、各団体が自主的に実施する事業に対し、共催および後援を行います。

対 象	生涯学習関係団体が主に横浜市内を会場にして行う事業
実 績	令和6年度 後援件数：200件

## 2 生涯学習を推進するための施設

### (1) 教育委員会事務局生涯学習文化財課関連施設

#### ア 市民活動・生涯学習支援センター

※ 詳しくは、p.14をご覧ください。

内 容	相談・コーディネート・ネットワークづくり/ 情報発信/ 情報収集/人材の発掘・育成・活用/ 施設間のネットワーク構築/ 講座・イベント/場の提供・機材の貸出
実 績	令和6年度 相談件数：14,788 件 設備・機材利用件数：42,977 件 ※p.15「相談件数及び設備・機材利用件数」参照
連絡先	045-671-3282

#### イ 横浜市社会教育コーナー

市民の生涯学習・社会教育の推進のため、自主事業の企画・実施や情報提供、相談対応、場の提供をします。また、生涯学習・社会教育関係職員の人材育成のための研修の企画・実施、相談対応を行います。

設 置	昭和57年5月1日
所 在 地	〒235-0016 横浜市磯子区磯子3-6-1-1
開館時間	9時～21時（日曜日・祝日は17時まで）
休 館 日	年末年始（12月28日～1月4日）、施設点検日（原則第1月曜日）
施設概要	延床面積：789.182㎡、スポーツ広場：800㎡ 研修室A・B・C、アートルーム、トレーニングルーム、交流スペース等
実施事業	社会教育士を目指す人のための基礎講座、よこはま社会教育士ネットワークなど
運営主体	特定非営利活動法人 夢・コミュニティ・ネットワーク
実 績	令和6年度 施設利用者数：43,451人
連絡先	045-761-4321

#### ウ 横浜市歴史博物館

古代から開港期までを中心とした横浜の歴史に関わる資料を収集、保管するとともに、調査研究を進め、その成果を展示などにより公開することで、市民の学習活動及び学術、文化の発展に寄与します。

設 置	平成7年1月31日開館
所 在 地	〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-18-1
開館時間	9時～17時（ただし、入館は16時30分まで） ※ 野外施設について：その他の公園施設、歳勝土遺跡部分については24時間オープン
休 館 日	月曜日（祝日を除く）、年末年始（12月28日～1月4日）
施設概要	敷地面積：7,278.52㎡ 延床面積：9,269㎡ 構造：鉄骨鉄筋コンクリート造地上6階地下1階 1階 駐車場、エントランスホール、ミュージアムショップ 2階 常設展示室、歴史劇場、スタディサロン、企画展示室、体験学習室、図書閲覧室、講堂、研修室

野外施設「大塚・歳勝土遺跡公園」

所在地：〒224-0028 横浜市都筑区大塚西1番（代表地番）

面積：約6.6ha

主な利用施設：【遺跡復元・再現施設】

・大塚遺跡 復元竪穴住居7棟、復元高床倉庫  
型どり復元遺構1か所、環濠約250m

・歳勝土遺跡 復元方形周溝墓5か所、再現墓道約100m

【その他の博物館施設】工房

【その他の公園施設】解説板、地形模型(1か所)、体験広場

運営主体 (公財)横浜市ふるさと歴史財団(指定管理者)

実績 横浜市歴史博物館 令和6年度 常設・企画展示室入館者数：92,258人

連絡先 045-912-7777

## エ 横浜開港資料館

開港期を中心とする横浜の歴史に関する資料を収集・保存・調査・研究し、その成果を広く市民に公開することにより、市民の横浜の歴史に対する理解を深め、文化の向上に寄与します。

設置 昭和56年6月2日開館

所在地 〒231-0021 横浜市中区日本大通3(旧英国総領事館)

開館時間 9時30分～17時(ただし、入館は16時30分まで)

※閲覧室開室時間は10時～12時、13時～16時

休館日 月曜日(祝日を除く)、年末年始(12月28日～1月3日)

※閲覧室は上記の休館日のほか、火曜日(祝日を除く)、月末整理日、資料整理週間等

施設概要 建築面積：957.97㎡ 構造：鉄筋コンクリート造、地上3階地下1階

延床面積：2,900.25㎡、旧館は旧英国総領事館

運営主体 (公財)横浜市ふるさと歴史財団(指定管理者)

実績 令和6年度 常設・企画展示室入館者数：39,734人

連絡先 045-201-2100

## オ 横浜都市発展記念館・横浜ユーラシア文化館

横浜都市発展記念館は、開港期以降の横浜の都市形成の歴史、市民生活の変遷及び横浜がはぐくんだ文化に関する資料を収集し、保管し、展示し、及び展示資料として市民の利用に供するとともに、その学習、調査等のため必要な事業を行うことにより、ふるさと意識の醸成、国際平和等に資するとともに、市民の学習、学術及び文化の発展に寄与します。

横浜ユーラシア文化館は、ユーラシアの文化に関する資料を展示し、及び保管し、並びにこれらの資料を中心としてユーラシア諸地域の文化交流に関する調査研究等を行い、その成果を広く市民に公開することにより、国際文化都市横浜の発展に寄与します。

設置 両館とも 平成15年3月15日開館

所在地 両館とも 〒231-0021 横浜市中区日本大通12(旧横浜市外電話局)

開館時間 両館とも 9時30分～17時(ただし、入館は16時30分まで)

休館日	月曜日（祝日を除く）、年末年始（12月28日～1月3日）
施設概要	構造：鉄筋コンクリート造 地上4階、地下1階 建築面積：579.59㎡ （内、地下収蔵庫 1階受付及び事務室 2階ユーラシア常設展示室 3階企画展示室 4階都市発展常設展示室）
運営主体	（公財）横浜市ふるさと歴史財団（指定管理者）
実績	横浜都市発展記念館 令和6年度 常設・企画展示室入館者数：17,984人 横浜ユーラシア文化館 令和6年度 常設・企画展示室入館者数：18,531人 ※令和5年5月29日から令和6年7月19日まで工事のため休館
連絡先	045-663-2424

## カ 横浜市三殿台考古館

三殿台遺跡の出土品を中心に公開展示します。

設置	昭和42年1月31日開館
所在地	〒235-0021 横浜市磯子区岡村4-11-22 国指定史跡三殿台遺跡内
開館時間	4～9月：9時～17時、10～3月：9時～16時
休館日	毎週月曜日、年末年始（12月28日～1月4日）
施設概要	考古館本館 122.0㎡（収蔵庫 66.0㎡ 事務室・展示室56.0㎡） ・住居跡保護棟 ・復元住居模型 3棟 ・縄文式模型（中期・加曾利式E式期）、弥生式模型（中期・宮ノ台式期） ・古墳時代模型（後期・鬼高式期） ・遺構の標示施設（住居跡、その他遺構の位置、模型、形を石柱で標示）
運営主体	（公財）横浜市ふるさと歴史財団（指定管理者）
実績	令和6年度 入館者数：11,425人
連絡先	045-761-4571

## キ 横浜市八聖殿郷土資料館

庶民の生活用具であった民俗資料を中心に収集を行い、公開展示しています。併せて安達謙蔵氏より寄贈された八聖像を保有しています。

設置	昭和48年3月29日開館
所在地	〒231-0822 横浜市中区本牧元町76-1 本牧臨海公園内
開館時間	9時30分～16時
休館日	第3水曜日、年末年始（12月28日～1月4日）
施設概要	延床面積：876.2㎡ 構造：RC塔屋、地下室付銅板付葺2階建 屋外展示棟 資料展示室、 図書閲覧室
運営主体	（公財）横浜市ふるさと歴史財団
実績	令和6年度 入館者数：13,006人
連絡先	045-622-2624

## (2) 図書館施設

### 横浜市中心図書館（1館）、各地域図書館（17館）

市民の生涯学習を支援・促進する場として、図書館資料の提供を行います。

設置  
所在地  
開館時間

大正10年から事業開始  
【p.12 [横浜市立図書館一覧]参照】

	中央図書館	地域図書館 (山内図書館を除く)	山内図書館
火～金曜日	9:30～20:30	9:30～19:00	9:30～20:30
土・日・月、祝(休)日	9:30～17:00		
年末年始	9:30～17:00 (12月28日)、12:00～17:00 (1月4日)		

休館日  
施設概要  
事業概要

施設点検日（月1回）、年末年始（12月29日～1月3日）、図書特別整理日  
【中央図書館】建物延面積：21,834.36㎡ 鉄骨鉄筋コンクリート造地上5階地下3階

#### ① 館内事業

- ・図書館資料の収集、閲覧
- ・図書館資料の利用相談、レファレンス（調査相談）
- ・講習会、展示会、おはなし会などの事業や読書普及活動

#### ② 貸出

- ・個人貸出…全館あわせて1人10冊まで、14開館日の貸出を実施
- ・団体貸出…読書活動の振興を目的として、横浜市内に図書設置場所を置き、団体や地域で図書を活用している団体で、500冊まで1年間貸出を実施（中央、保土ヶ谷、金沢、港北、山内、戸塚図書館で実施）
- ・グループ貸出…横浜市内で読書に関する活動をしている、会員5人以上のグループに30冊まで30日間貸出を実施

#### ③ 図書取次

予約した図書の貸出・返却ができる図書取次サービスを、市内12か所で実施

#### ④ 電子書籍

1人2点まで2週間の貸出を実施

#### ⑤ 移動図書館

移動図書館「はまかぜ号」で、2週間の間隔で市内30か所を巡回、個人貸出を実施

#### ⑥ 障害者支援

- ・視覚障害者等支援…対面朗読、録音図書・点字図書の貸出等を実施
- ・配送貸出…来館困難な心身障害者を対象に実施

連絡先

【P12 [横浜市立図書館一覧]参照】

## 横浜市立図書館一覧

(令和7年3月31日現在)

館名	設立年月日	所在地	電話番号
中央図書館	H6.2.22	〒220-0032 西区老松町 1	262-0050
鶴見図書館	S55.1.10	〒230-0051 鶴見区鶴見中央 2-10-7	502-4416
神奈川図書館	S62.10.21	〒221-0063 神奈川区立町 20-1	434-4339
中図書館	H1.5.21	〒231-0821 中区本牧原 16-1	621-6621
南図書館	H4.12.2	〒232-0067 南区弘明寺町 265-1	715-7200
港南図書館	S62.1.21	〒234-0056 港南区野庭町 125	841-5577
保土ヶ谷図書館	S57.5.7	〒240-0006 保土ヶ谷区星川 1-2-1	333-1336
旭図書館	S61.5.14	〒241-0005 旭区白根 4-6-2	953-1166
磯子図書館	S49.10.6	〒235-0016 磯子区磯子 3-5-1	753-2864
金沢図書館	S55.5.15	〒236-0021 金沢区泥亀 2-14-5	784-5861
港北図書館	S55.8.27	〒222-0011 港北区菊名 6-18-10	421-1211
緑図書館	H7.5.9	〒226-0025 緑区十日市場町 825-1	985-6331
山内図書館	S52.4.12	〒225-0011 青葉区あざみ野 2-3-2	901-1225
都筑図書館	H7.4.25	〒224-0032 都筑区茅ヶ崎中央 32-1	948-2424
戸塚図書館	S53.11.1	〒244-0003 戸塚区戸塚町 127	862-9411
栄図書館	H1.3.14	〒247-0014 栄区公田町 634-9	891-2801
泉図書館	H1.2.22	〒245-0016 泉区和泉町 6207-5	801-2251
瀬谷図書館	S60.1.17	〒246-0015 瀬谷区本郷 3-22-1	301-7911

### 3 地域の生涯学習 ～区における生涯学習推進・支援

区役所（18区）では地域振興課を中心に、市民に最も身近な行政機関として地域における生涯学習の推進・支援を各区の実情にあわせて進めています。また、地区センター、コミュニティハウスなどの区民利用施設でもさまざまな事業を実施しています。

#### （1）地域振興課について

昭和44年、婦人・青少年などの社会教育関係団体の育成、学級・講座などの社会教育事業の実施、社会体育の振興等を図るため各区に「社会教育係」（当時）が設置されました。平成6年、市民の学習ニーズの多様化に伴い、また生涯学習支援の観点から、地域の生涯学習施策を総合的に推進するため、機構改革により「社会教育係」と「地域文化振興担当」とを統合して「生涯学習支援係」に名称を変更し、充実・強化を図ってきました。平成16年から、地域の実情にあわせ、「生涯学習支援係」の名称をとっていない区もあります。

#### ア 社会教育の推進

環境、人権、福祉、教育、地域社会の問題などの現代的な課題をテーマに学習する学級・講座、つどいを開催するなどの事業を行っています。事業の実施にあたり、次の専門職員を配置しています。

##### 社会教育主事（補）

1970（昭和45）年から区における社会教育の振興を目指し、各区地域振興課の職員1名を兼任の形で社会教育主事又は社会教育主事補として教育委員会が任命しています。

**設置根拠** 社会教育法 第9条の2

**職務内容**

- ・区における社会教育行政の企画・実践・計画に関すること
- ・社会教育における調査研究に関すること
- ・各種学級・講座、集会等の開設・運営・実施に関すること
- ・社会教育関係団体の指導者の研修に関すること
- ・社会教育関係団体との連絡調整に関すること

**実績** 等令和6年度配置数：18人

##### 社会教育指導員（会計年度任用職員）

1973（昭和48）年から、各区の地域振興課に1名ずつ配置しています。

**設置根拠** 横浜市社会教育指導員設置要綱

**職務内容** 市民の社会教育活動に対する指導及び助言を中心に、生涯学習の支援に関する業務を行う。

#### イ 青少年の健全育成

地域における青少年の健全育成活動を進めるため、次の事業等を行っています。

○青少年育成事業 ○青少年団体への支援 等

#### ウ 地域スポーツの振興

地域におけるスポーツの振興や区民の健康づくりを進めるため、次の事業等を行っています。

○スポーツ推進委員事業 ○スポーツ大会・教室の実施 等

## エ 地域の文化振興

地域における文化振興を図るため、次の事業等を行っています。

○文化祭・コンサートの開催 ○文化団体の支援 ○文化活動の支援 等

## オ その他関連課等

地域振興課の他、総務課（人権、選挙啓発等）、区政推進課（まちづくり等）、福祉保健センター（高齢者、障害者、地域福祉、健康づくり、母子保健等）の部署で様々な生涯学習事業を実施しています。

## カ 市民活動・生涯学習支援センター

市民の自主的な学習活動や地域活動が活発化し、これらの活動に対する支援体制の充実とサービス拠点の整備が求められるようになったことを背景に、平成6年11月から順次「生涯学習支援センター」を設置しました。（平成12年度、18区に設置完了）さらに、平成16年度から平成20年度にかけて、順次区版市民活動支援センターとの複合化が進み、名称を「市民活動・生涯学習支援センター」とし、学びと活動を支援するセンターとして、更なる機能の充実に努めています。

市民活動・生涯学習支援センターでは、次の事業を実施しています。

（市民活動支援センター事業展開ガイドライン（令和4年3月改訂）に準ずる）

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

地域での活動に関心のある人、すでに地域で活動をしている個人・団体等からの活動等に関する相談への対応、地域の様々な主体をつなぐコーディネート・ネットワークづくりなど

### 情報発信

ニューズレターや冊子の発行、ホームページ、SNSの活用、メールマガジンの発行など

### 情報収集

団体登録、知識や技術を活かすボランティアの登録、活動団体や現場訪問、地域施設間の情報共有など

### 人材の発掘・育成・活用

区民企画講座の実施、活動機会の提供、地域施設間の情報共有など

### 施設間のネットワーク構築

地域施設間の情報共有会議等の実施・参加、地域施設・組織への訪問等による情報の共有など

### 講座・イベント

きっかけ作り講座、団体スキルアップ講座、体験講座、利用者懇談会・交流会、センター祭り、地域施設・団体との協働イベントなど

### 場の提供・機材の貸出

会議室・ミーティングコーナーの提供、利用者の活動に必要な機材の貸出、コピー機・印刷コーナーの設置など

(ア) 相談件数及び設備・機材利用件数

区	相談件数(件)		設備・機材利用件数 (件)						総利用件数	
			① 会議室等	② ミーティング コーナー等	③ 印刷機 (輪転機)	④ パソコン コーナー	⑤ 機材貸出	令和6年度		
	令和6年度	前年度								
鶴見	182	233	467	1,827	204	7	312	2,817	2,351	
神奈川	242	290	296	357	284	34	213	1,184	1,232	
西	331	282	0	3,676	196	0	15	3,887	2,931	
中	672	882	1,364	1,551	360	0	1,841	5,116	5,106	
南	1,407	1,309	1,943	757	159	0	700	3,559	3,268	
港南	732	726	432	6,377	263	84	182	7,338	5,854	
保土ヶ谷	297	375	1,016	1,160	811	97	466	3,550	3,665	
旭	217	261	758	1,017	450	0	377	2,602	2,641	
磯子	1,736	1,589	398	256	441	0	73	1,168	1,419	
金沢	4,137	3,674	446	0	268	0	183	897	908	
港北	1,040	1,696	122	15	114	0	293	544	504	
緑	741	443	942	671	208	67	555	2,443	2,410	
青葉	437	597	0	226	129	0	90	445	498	
都筑	459	454	0	750	376	16	277	1,419	1,461	
戸塚	1,292	1,141	1,075	1,866	110	6	563	3,620	3,255	
栄	339	296	274	236	646	0	0	1,156	1,159	
泉	331	579	134	0	0	0	60	194	252	
瀬谷	196	304	0	279	477	3	279	1,038	1,105	
<b>合計</b>	<b>14,788</b>	15,131	9,667	21,021	5,496	314	6,479	<b>42,977</b>	40,019	

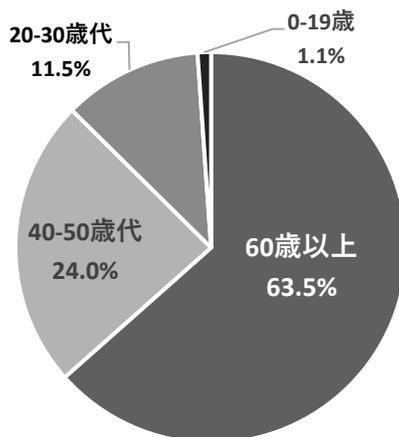
- ◇ 「0」は「設置なし」又は「カウントせず」を意味します。
- ◇ 会議室数やミーティングコーナーのテーブル数などは、各区により異なります。
- ◇ 本ページで取り扱っている件数は、「相談件数」と「設備・機材利用件数」についてまとめたものであり、市民活動・生涯学習支援センターの利用者総数や訪問者数を示すものではありません。  
また、区によって保有する機材や会議室の数、開館時間、支援センター職員の人数等の設置状況が異なるため、一概に比較できるものではありません。

## (イ) 相談内容の傾向など

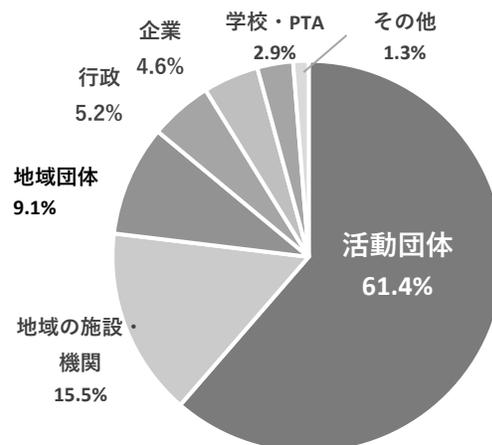
	相談内容	令和6年度	前年度
1	何かをはじめたい	541	631
2	地域課題	62	70
3	講座・イベント・教室等を探している	1,310	1,417
4	学習や活動の場所・施設・機関・モノを探している	1,042	1,127
5	学習や活動の人材、グループ・団体等を探している 情報を知りたい	2,210	2,239
6	人材、グループ・団体等として登録したい。活動したい	992	942
7	グループ・団体を立ち上げたい	38	62
8	グループや団体の人材	70	66
9	事業の企画、広報、PR	1,011	1,071
10	学習や活動の資金・財源	38	58
11	活動のための制度や法律、財務・会計・労務など	21	29
12	センターの施設利用・事業など	4,909	4,455
13	行政について	57	99
14	企業や商店街などについて	32	18
15	学校や大学など教育機関について	22	13
16	他の機関について	41	38
17	その他	3,384	3,615

- ◇ 1件の相談に対し、複数のコードを選択している場合があります。  
そのため、前ページの相談件数の合計とは一致しません。

【個人相談の年齢別内訳】



【相談団体の内訳】



## (2) 各区地域振興課及び市民活動・生涯学習支援センター令和6年度事業概要

本章では、各区地域振興課や市民活動・生涯学習支援センターの令和6年度事業概要について、地域のニーズや特色をとらえた事業を中心に紹介しています。

鶴見区	鶴見区地域振興課 (p.18)	つるみ区民活動センター (p.20)
神奈川区	神奈川区地域振興課 (p.22)	神奈川区区民活動支援センター (p.24)
西区	西区地域振興課 (p.26)	にしく市民活動支援センター (p.28)
中区	中区地域振興課 (p.30)	なか区民活動センター (p.32)
南区	南区地域振興課 (p.34)	みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ (p.36)
港南区	港南区地域振興課 (p.38)	港南区民活動支援センター (p.40)
保土ヶ谷区	保土ヶ谷区地域振興課 (p.42)	ほどがや市民活動センター アワーズ (p.44)
旭区	旭区地域振興課 (p.46)	旭区市民活動支援センター みなくる (p.48)
磯子区	磯子区地域振興課 (p.50)	いそご区民活動支援センター (p.52)
金沢区	金沢区地域振興課 (p.54)	金沢区民活動センター ゆめかもん (p.56)
港北区	港北区地域振興課 (p.58)	港北区区民活動支援センター (p.60)
緑区	緑区地域振興課 (p.62)	緑区市民活動支援センター みどりーむ (p.64)
青葉区	青葉区地域振興課 (p.66)	青葉区区民活動支援センター (p.68)
都筑区	都筑区地域振興課 (p.70)	都筑区民活動センター (p.72)
戸塚区	戸塚区地域振興課 (p.74)	とつか区民活動センター (p.76)
栄区	栄区地域振興課 (p.78)	さかえ区民活動センター (p.80)
泉区	泉区地域振興課 (p.82)	いずみ区民活動支援センター (p.84)
瀬谷区	瀬谷区地域振興課 (p.86)	瀬谷区民活動センター (p.88)

**鶴見区**（地域振興課区民活動支援係） 〒230-0051 鶴見区鶴見中央3-20-1 TEL045-510-1691～1693・1695

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

区民による生涯学習、スポーツ、文化活動、青少年育成、国際交流などの自主的な活動を支援するとともに、自主的・自発的な地域活動のきっかけとなるような多様な学習機会を提供します。

**【令和6年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 地域文化・区民活動等推進事業</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つるみ区民活動センターにおいて、学びや活動のきっかけづくり、活動及び発表の場の提供等、活動の段階に応じた多様な支援を行い、区民の自主的な活動や学びを推進しました。</li> <li>・区民に文化・芸術活動を発表する機会や、身近な場所で気軽に文化・芸術に触れられる機会を提供することによって、区内の文化交流や文化振興を推進しました。</li> </ul>
(1) つるみ区民活動センター事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動団体や活動を始めようとしている個人・団体の支援、学習相談、情報収集、情報提供、市民活動や生涯学習の情報紙「あぶりお」の発行（6回／年）、ホームページ、X（旧Twitter）、地域の情報発信媒体（タウンニュース等）も利用し、情報提供を充実しました。</li> <li>・「つるみMACHI塾」では、区内の生涯学習や市民活動等への関心を高める講座を全2回開催し、地域コミュニティの活性化や区活の認知度向上につながる講座と交流を開催しました。</li> <li>・鶴見区の生涯学習ボランティアの活動を紹介する「鶴見人ネットフェスタ」、地域の活動団体を紹介する市民活動紹介展「鶴魅力」、この2つのイベントをパワーアップさせ「つるみ区民センターまつり」として開催しました。</li> <li>・区民利用施設職員を対象とした研修会を開催し、施設間の顔の見える関係作りを進め、つながりを強化しました。</li> </ul>
(2) 地域文化推進事業	鶴見区文化協会が主催する鶴見区民文化祭の開催を支援しました。これにより様々な分野で文化活動をしている区民に発表の場を提供するとともに、芸術文化鑑賞の機会を提供し、文化活動への参加を促しました。
(3) 読書推進事業	「第二次鶴見区読書活動推進目標」の取組として鶴見図書館と連携し、読書講演会を開催しました。
<b>2 青少年育成事業</b>	地域社会における青少年の自主的活動と、その育成組織活動を推進することにより、青少年の健全育成を図りました。
(1) 青少年指導員事業	青少年の健全な育成に向けて、より良い地域環境をつくるため、青少年指導員が行う活動に対し、支援を行いました。
(2) 青少年交流活動推進事業	青少年育成サイエンス交流事業 横浜サイエンスフロンティア高等学校と連携し、地域の青少年が理系分野に興味を持つ機会を作ることにより、科学・理科の側面から青少年の健全育成を推進しました。
(3) 学校・家庭・地域連携事業	区内の中学校区における学校・家庭・地域が連携した青少年の問題行動防止や健全育成活動事業に補助金を交付し支援しました。
<b>3 区民スポーツ振興事業</b>	生涯スポーツの普及・振興を目的とする諸団体の活動支援を通じ、団体の育成を行いながら区民の健康増進、地域コミュニティの形成を図りました。
(1) 鶴見区スポーツ協会への補助事業	鶴見区スポーツ協会に補助金を交付し、様々な区民スポーツ大会を支援しました。これにより区民がスポーツを身近に楽しむ機会を提供しました。
(2) スポーツ推進委員事業	地域におけるスポーツ振興を図るため、スポーツ推進委員が行う活動に対し、支援を行いました。
<b>5 多文化のまち・つるみ推進事業</b>	多文化共生推進の拠点となる鶴見国際交流ラウンジの運営を委託し、外国につながる子どもたちの学習支援や、ボランティアの育成等を行いました。
<b>6 鶴見区民まつり支援事業</b>	区民のふるさと意識を醸成し、相互の交流や親睦を深めるため、各フェスティバル実行委員会の企画・運営を支援しました。
<b>7 区民利用施設の管理・運営</b>	区民利用施設での事故を防止し、利用者の安全を確保するために、施設の点検や修繕を行いました。

## 鶴見区 令和6年度 主な実施事業

### ● 鶴見国際交流ラウンジ (多文化のまち・つるみ 推進事業)

日本語能力が不十分な外国籍・外国につながる子どもたちの日本語及び教科学習を支援するため、小中学生を対象に学習支援教室を開催しました。

- 開催日** ア 小学生対象学習支援教室「あおぞら」  
日時：第1・第3土曜日 10:00~12:00  
イ 中学生対象の学習支援教室「なないろ」  
日時：毎週月曜日 17:00~18:30  
ウ 夏休み宿題教室  
日時：8月19日、20日、22日、23日 10:00~12:00
- 参加者数** 参加児童生徒総数 1,605人、サポーター総数 1,057人  
(いずれも延べ人数)
- 市民の声** 「入試対策に役立った」  
「学校の授業について行けなかったが、授業が理解できるようになった」



学習支援教室の様子

### ● 青少年育成サイエンス交流事業（青少年交流活動推進事業）

横浜サイエンスフロンティア高等学校と協働し、森永製菓株式会社協力のもと、異なる年齢間の子どもたちが、チョコレートの乳化についての講義と実験を通じて交流する「チョコレートを科学する～おいしさのひみつ～」を開催しました。

- 開催日** 令和6年8月5日
- 参加者数** 20人
- 市民の声** 「小学生の様子を見守りながらサポートするという機会がほとんどないので大変勉強になった」  
「普段生活している中では、知る機会のないお話を聞くことができよかった」  
「乳化やチョコレートについて詳しくなれた」



実験の様子

### ● 読書講演会（読書推進事業）

直木賞受賞作家である永井 紗耶子氏を講師としてお招きし、横浜が舞台の著作『横濱王』に込めた思いや、創作や執筆に関わるエピソード、ご自身の読書や本との関わり方などを講演いただきました。

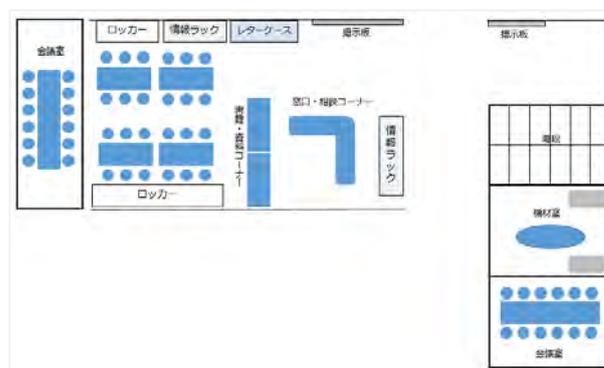
- 開催日** 令和6年12月14日
- 参加者数** 225人
- 市民の声** 「横浜の歴史も知りながら読書への興味ももてた」  
「昔の横浜の様子を知ることができ、楽しい時間でした」



講演会の様子

## つるみ区民活動センター

住所	鶴見区鶴見中央3-20-1 鶴見区役所2階
交通	JR 鶴見駅 徒歩7分
電話	045-510-1694
FAX	045-510-1716
利用時間	月曜～土曜、祝日 8:45～17:00 第3水曜 8:45～21:00 ※第3水曜が祝日の場合は17:00まで
休館日	日曜・年末年始・施設点検日



### センターの特長

縄文時代の遺跡も多く見られ、旧東海道の間の宿として賑わった時代や、別荘地としての顔をもっていた鶴見は、戦後、京浜工業地帯の中核として発展し、外国人の方が多く住む国際色豊かなまちとなりました。歴史や文化を重んじる一方、新しいものも積極的に受け入れてきた地域の特性をいかす自主事業の企画・実施と、相談者自身の学びや活動につながる助言やコーディネートが行えるよう努めています。

### 学習情報の提供

学習を進めるための情報や活動のきっかけとなるような情報を利用者のニーズに合わせて提供しています。

- 生涯学習情報紙「あぶりお」の発行
- 地域の情報、講座、イベントのチラシを配架
- 利用登録団体紹介（HP）
- 団体活動紹介ファイルのコーナーを書庫に開設
- 「鶴見人ネット」ガイド発行
- ネット検索用パソコンコーナー開設（閲覧用）

### 学びや活動の相談・コーディネート

生涯学習を行ううえでの相談や、活動を進めるうえでの悩みなどについて、相談員と一緒に考えアドバイスします。また、生涯学習ボランティア「鶴見人ネット」に登録された方と団体・施設とのコーディネートを行っています。

### ミーティングコーナー・会議室・作業コーナー（印刷機・紙折機・帳合機・断裁機）の提供

打合せや作業をするためのコーナーや会議室があります。ご利用いただくには、事前に「団体利用登録」や「貸出機材利用登録」が必要となります。また、登録団体は貸しロッカー・レターケースもご利用いただけます。

### 学習機材の貸出（貸出機材利用登録後、予約優先）

学びや活動に必要な機材の貸出しを行っています。

貸出機材一覧：パソコン・プリンター・プロジェクター・CD ラジカセ・マイク・電動ステープラー・パウチ・拡声器・スクリーン

## つるみ区民活動センター 令和6年度 主な実施事業

### ● 団体支援事業「つるみ区民活動センターまつり」

つるみ区民活動センター登録団体と生涯学習ボランティア「鶴見人ネット」登録者の活動をパネルと演技で紹介する「つるみ区民活動センターまつり」を開催しました。

演技部門 20 団体、展示部門 42 団体の参加者が、楽器演奏、ダンスマジック、合唱などバラエティーに富んだ演目を多くの観客の前で披露しました。



参加団体のパフォーマンス

**開催日** 令和6年12月15日（日曜日）10時～16時

**参加者数** 400人（来場者・出演者含む）

**市民の声** 「鶴見区内で様々な活動があることを知った」  
「熱意をもって活動されている方々がいきいきしていると感じた」  
「それぞれのパフォーマンス参加者が楽しんでいる様子がすばらしい」



活動紹介パネル展示

### ● 生涯学習・社会教育事業「つるみ MACHI 塾」 （つるみ区民活動センター事業）

区内の市民活動団体と連携して、より幅広い世代を対象に、市民活動へ参画するきっかけをつくる講座を実施しました。

**開催日** 第1回：令和6年9月26日  
第2回：令和7年1月25日

**参加者数** 24人

**参加者の声** 「みなさん楽しく活動されている様子がとても良かった」  
「どんな活動をしているか全然分からない状態で参加したが、行ったことのない地区センターでの活動内容などの情報を得られて大満足です」



第1回：本の病院体験講座



第2回：保護者みんなの情報交換会

### 「工作コーナー、工作教室」

クラフト体験のできる工作コーナーの設置や、子ども向けの工作教室を開催し、子育て世代を中心に区民活動センターの認知度向上を図りました。

**開催日** 令和6年10月26日（土曜日）10時～12時

**参加者数** 50人（工作コーナー含む）

**市民の声** 「区役所で工作の体験ができるのを初めて知った」  
「材料が充実していて楽しかった」



一輪挿し作りに励む参加者

**神奈川区（地域振興課）** 〒221-0824 神奈川区広台太田町3-8 TEL.045-411-7092・7093

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

現代的課題や地域における課題を区民と協働で解決することを目指し、健康で楽しく暮らせるまちづくりを進めます。また、区民自らが解決する場と情報を提供します。

**【令和6年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 生涯学習支援事業</b>	
(1) 生涯学級事業	区民が運営委員会を組織し、企画・運営をしている生涯学習講座を開催しました。運営委員同士のつながりや、講座の運営方法のスキル等が深まる中で、運営委員会から区民活動の核となる人材が羽ばたいていくことを目指しています。
(2) 区民活動支援センター事業	区民がよりよい地域づくり、住みやすいまちづくりを目指す、自主的で自立した市民活動・生涯学習活動を支援するとともに、事業を通じて区民との協働を推進しました。また、区民活動支援センターの事業として、各種活動支援講座を開催しました。
(3) かながわ湊フェスタ支援事業	区内で活動する多種多様な市民活動団体・生涯学習団体等が自らの活動をPRする場とするとともに、かながわ湊フェスタへの参加をきっかけに、市民活動団体・生涯学習団体や活動者同士が交流を深めることで活動の活性化を図りました。
<b>2 スポーツ振興事業</b>	
(1) 区スポーツ協会支援事業	区スポーツ協会の活動を支援し、年間を通じて各種スポーツ大会・教室等を開催することにより、生涯スポーツの促進を図りました。
(2) スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員の活動を支援し、スポーツ・レクリエーション活動を推進することにより、区民の健康増進、地域コミュニティの実現を図りました。
<b>3 文化活動支援事業</b>	
(1) 文化活動支援事業	区民音楽祭、文化展等、地域文化の振興を図る区文化協会の活動を支援しました。
(2) 読書活動推進事業	神奈川区読書活動推進目標に基づき、区民の読書活動を推進するため、講演会を開催しました。
<b>4 青少年育成事業</b>	
(1) 青少年パワー発揮事業等	区子ども会育成連絡協議会の活動支援や、青少年の活動を披露する「B-SKY FES（ビー・スカイ・フェス）」の開催支援を通して、青少年の健全育成と地域の活力向上を図りました。
(2) 青少年指導員事業	青少年指導員の活動を支援し、親子ふれあい型事業など、青少年の健全育成を目的とした事業を実施しました。
<b>5 多文化共生ラウンジ</b>	
外国人材受入・共生推進事業	神奈川区多文化共生ラウンジの運営支援を通じて、在住外国人の安心・安全な生活の確保を進めます。

## 神奈川区 令和6年度 主な実施事業

### ● 神奈川区生涯学級

区民による自主活動グループ（運営委員会）を立ち上げ、地域活動の担い手となるような人材の育成を目指しています。それぞれの運営委員会が企画・運営まで携わった「神奈川区生涯学級」を開催し、区民と共に地域課題の解決を目指しています。

**開催日** | 令和6年9月～令和7年3月

**主な活動** | 子育て・国際・環境をテーマに連続講座を企画



区民企画型講座の様子

### ● かながわ湊フェスタ 2024

～神奈川区区民活動支援センター活動 PR 展～

市民活動団体・生涯学習団体等が自らの活動を PR し、活動者同士が交流を深める場として、神奈川公会堂で開催しました。また、来場者が生涯学習・市民活動を始める手がかりとなることで、いきいきと活動する区民を増やし、地域の活性化を図りました。

**開催日** | 令和6年11月3日

**参加者数** | 42 団体が参加、約 1,000 人が来場



2024 年開催時の様子

### ● 読書活動推進講演会

神奈川区読書活動推進目標に基づき、区民の読書活動を推進するため、講演会を開催しました。

令和6年度は、性の多様性をテーマに開催し、読書の楽しさが1人でも多くの区民に広がるよう取り組みました。

**開催日** | 令和6年12月8日

**講師名** | 木本 奏太氏（YouTuber/映像クリエイター）

**参加者数** | 78 人



令和6年度読書活動推進講演会 チラシ

### ● 神奈川区多文化共生ラウンジ

市内13番目の国際交流ラウンジとして開設し、外国人市民に対して、日常生活を中心とする様々な情報の提供、相談対応や地域ボランティアによる支援の場の提供等を身近な場で行うことにより、共生を図っています。

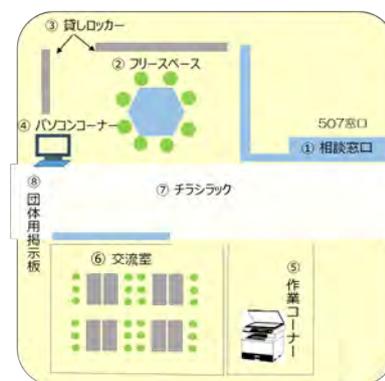
**開設日** | 令和6年3月5日



施設内部

## 神奈川県区民活動支援センター

住所	神奈川県広台太田町3-8 神奈川県総合庁舎5階
交通	JR東神奈川駅、京浜急行京急東神奈川駅、 東急東横線反町駅 各駅から徒歩7分
電話	045-411-7089
FAX	045-323-2502
利用時間	8:45~17:00
休館日	土日・祝日・年末年始



### センターの特長

神奈川県区民活動支援センターは平成16年9月、横浜市では最初にできた市民活動・生涯学習支援センターです。神奈川県は、海に面していることから、鎌倉時代から神奈川湊（みなと）として賑わい、江戸時代には東海道沿いで神奈川宿として栄えるなどして発展してきました。現在は、「海」と「緑」と「丘」のある表情豊かな街として多くの区民に愛されています。

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

- これから市民活動やボランティア活動、生涯学習をしたい人や活動を広げたい人、様々な分野の学習機会を求めている人に講座・イベント・施設・人材等の情報提供や学習相談を行います。

### 情報発信

- 団体情報「団体サークルガイド」・人材情報「かながわ区民助っ人BANK」の冊子発行等を通じて、生涯学習やまちづくり、教育、福祉などの幅広い分野でボランティア活動をしたい人と、ボランティアを頼みたい人との橋渡しをします。

### 場の提供・機材の貸出

- 交流室：市民活動団体、生涯学習グループの打合せや会議ができます。（要登録）
- ミーティングスペース：資料整理、情報収集、情報閲覧、打合せがいつでもできます。

## 神奈川区区民活動支援センター 令和6年度 主な実施事業

### ●活動者支援

「みんなの文化祭～想いのバトンをつなげよう～」

今回で4年目の開催。活動は徐々に再開してきましたが、コロナ禍で活動継続の問題を抱えている活動者の、モチベーション維持・向上に向けた後方支援として開催しました。

開催日	令和6年7月22日ほか
参加者数	延べ486人
市民の声	「夏休みの自由研究のひとつになり助かる」



湊フェスタ

### ●地域デビュー講座

「パソコン・スマートフォン講師養成講座」

地域でニーズの高い、ITに長けたボランティア講師の養成を目的として開催しました。

開催日	令和6年9月27日ほか全4回
参加者数	延べ31人
講師名	ITサポートラボ (神奈川区区民活動支援センター登録団体)
市民の声	「非常に役に立った。地域活動に有効だと思った」



地域デビュー講座の様子

### ●施設間連携事業

「神奈川区地域施設間連携会議」

区内34施設を対象に、第1回目は連携の意義・取組の講義及びグループワーク、第2回目は「グラフィックファシリテーション」をテーマに学ぶことを通して、施設担当者の顔の見える関係性づくり・ネットワーク構築を図りました。

開催日	令和6年8月26日ほか
参加者数	延べ60人
講師名(第2回)	NPO法人 湘南NPOサポートセンター 理事 宮崎 道名氏 二宮 響子氏

**西区（地域振興課）** 〒220-0051 西区中央 1 - 5 - 10 TEL.045-320-8390～8393・8396

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

区民一人ひとりが、学びや活動によって自らの課題を自らの手で解決する力を高め、主体的に社会参加していくことを目標としています。

そのために、区民の自発性に基づく学習・文化・スポーツ活動等の振興と、社会のさまざまな課題に対応した各種生涯学習事業を推進するとともに、地域における連帯意識の醸成を図るための環境整備や支援を進めています。

**【令和6年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 区民活動支援関係</b>	
(1) にしく市民活動支援センター事業	市民活動がより活発化され、誰もがいきいきと生活できる元気な地域が創られるように、市民活動や生涯学習を支援しました。
(2) 市民活動・生涯学習支援事業	「西区今昔かるた」を使った体験会・大会等のイベント開催のほか、かるたを活用したイベントの企画・運営を担う人材発掘・育成講座を実施しました。
(3) 読書活動推進事業	区民の方々が身近な場所で読書活動を楽しむことができるよう、区役所・図書館・学校等が連携して読書活動の推進に取り組みました。
<b>2 地域文化振興関係</b>	
(1) 西区文化協会活動支援事業	絵画、書道、写真等の作品を展示する創作展の開催や、西区の歴史や著名人を紹介する情報誌「にしぶんか」の発行に係る事業を支援しました。また、日本文化を伝承する詩吟・民謡・日舞・琴尺八などの芸能祭、お茶会を開催しました。
<b>3 青少年関係</b>	
(1) 青少年育成団体支援事業	青少年の健全育成を目的とする青少年指導員の活動を支援しました。
(2) 西区子ども会支援事業	西区子ども会、西区文化協会と連携し、子ども囲碁・将棋教室や、子ども書道教室を開催しました。書道教室を通じて出来上がった作品は、西区役所内にある区民ホールに展示し、子ども書道展として公開しました。また、子ども会育成者研修も実施しました。
<b>4 スポーツ関係</b>	
(1) スポーツ活動団体支援事業	スポーツ推進委員の活動や、スポーツ協会の事業等を支援しました。
(2) 西区ハマのウォーキングフェスティバル事業	区内の各種団体で構成される西区スポーツ振興事業推進委員会により、区民の健康づくりや西区の魅力発見等につながるコースを設定し、ウォーキングイベントを開催しました。

## 西区 令和6年度 主な実施事業

### ● 「西区今昔かるた」を使ったイベント等の開催

「西区今昔かるた」を使った体験会等のイベントを開催し、かるた遊びを通じた西区への愛着醸成や、西区の今昔を学びきっかけ作りにつなげました。



←体験会の様子

**体験会** 開催日：令和6年5月26日（日）  
会場：西地区センター和室  
参加者：31人

**大会** 開催日：令和6年8月4日（日）  
会場：西地区センター体育室  
参加者：100人

**西区制80周年記念  
西区今昔かるた  
炒飯弁当の  
作成・販売** 販売日：令和6年11月10日（日）  
会場：西区民まつり会場内（戸部公園）  
販売数：限定300食  
連携先：株式会社崎陽軒  
西区今昔かるたの札のひとつで、株式会社崎陽軒のシウマイ弁当を取り上げていることから、同社と連携してコラボ弁当作成・販売を実施しました。

**市民の声** 「かるた遊びを通じて、西区の魅力を再発見できた」



大会の→  
様子



西区制80周年記念  
西区今昔かるた  
炒飯弁当→

### ● 読書活動推進講演会

令和6年度は、西区制80周年記念事業の一環として、西区出身の声優・井上 和彦さんを講師に迎え、神奈川大学の学生を交えて「目で読む本、耳で聴く本」をテーマに講演会を開催し、さまざまな方法での読書活動の魅力を広く発信しました。

**開催日** 令和6年12月14日（土）  
**参加者数** 当日参加430人  
**講師名** 声優・井上 和彦さん



### ● 西区ハマのウォーキングフェスティバル事業

#### 第18回西区ハマのウォーキングフェスティバル

#### 「西区の未来 新たな船出」

幅広い世代を対象に、ウォーキングを通じた心と体の健康づくりの普及・啓発や、イベントを通じた西区の魅力再発見につなげました。

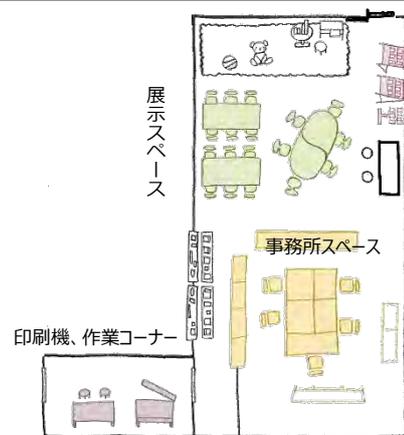
**開催日** 令和6年12月1日（日）  
**開催場所** 戸部公園運動広場（スタート）～臨港パーク潮入の池（ゴール）  
**参加者数** 1,270人



第18回ハマのウォーキング  
フェスティバルの様子

## にしく市民活動支援センター

住所	西区中央1-5-10 西区役所1階
交通	京浜急行戸部駅 徒歩8分 相鉄平沼橋駅 徒歩10分
電話	045-620-6624
FAX	045-620-6624
利用時間	9:00~17:00
休館日	水曜(祝日含む)・年末年始



### にしく市民活動支援センター「にしくも広場」の特長

にしく市民活動支援センターは、西区役所1階にあり、明るくオープンな、居心地のよい空間です。区役所や区内施設と連携し、つながりのハブ・情報のハブとなり、地域の皆様の活動がより広がるよう運営しています。

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

生涯学習・市民活動の情報を集め、相談者へ情報の提供を行っています。  
相談者と活動者をつなぎ、ネットワークづくりを支援しています。

### 情報発信・収集

各種登録団体の活動内容やメンバー募集等の情報提供、情報誌の発行等を行っています。  
センターのホームページの他、SNSも活用し、タイムリーな情報を発信しています。

### 人材の発掘・育成・活用

仕事や趣味等で培った知識や経験・特技などを活かして、地域の様々な場面でボランティアとして活動する人達「人材バンク」の登録、紹介(コーディネート)を行っています。主催する講座や相談等を通して、地域で活動する人材の発掘・育成をしています。

### 場の提供・機材の貸出

ミーティングスペース(18人以下)で講座・イベント、会議・打合せができます。印刷機や紙折り機が使えます。プロジェクターやマイク等の貸出があります。

## にしく市民活動支援センター 令和6年度 主な実施事業

### ● 西区街の名人・達人による「にしとも音楽祭」

「西区街の名人・達人」に登録する音楽活動者が実行委員会を結成しイベントを企画・運営しました。活動者と地域を音楽でつなぐ場となり、次年度の開催も決定しました。

事業名	にしとも音楽祭
開催日	令和6年6月30日
開催場所	西区役所3階 会議室
参加者数	出演者：12組（42名）/来場者：のべ153名



会場全体が一体となりました

### ● 第13期 西区地域づくり大学校

「地域のつながりづくり」をテーマに4回連続講座を実施し、地域活動のフィールドワークも実施しました。区政推進課と協働し、講座終了後も地域の中で仲間・場づくりが継続できる丁寧なフォローアップとコーディネートを心掛けました。にしとも広場を利用した自主企画化や、既存活動団体への参加、地域の施設でのボランティア活動等につながりました

開催日	令和6年10月～令和7年1月 全4回
受講者数	9名
受講生の声	「西区をより知ることができました」 「プラン作成時とその後のサポートもあり、活動につながりました」 「みんなと話をする中で、やりたいことが見つかりました」



フィールドワークが好評でした

### ● 「西区今昔かるた」伝道師養成講座

区制80周年「西区今昔かるた」を地域に広め、事業を企画・運営する「伝道師」を養成しました。講座をきっかけに、区民利用施設や地域の居場所でのかるた大会が実施されました。

開催日	令和6年9月～令和7年1月 全4回
受講者数	11名
講座の内容と講師	第1回：「語り合う」にしくシティガイドグループ 第2回：「活用する」金沢区「カナかる！」企画・運営チーム 第3回：「企画する」瀬谷区青少年指導委員連絡協議会 第4回：「西区今昔かるた」大会の企画と実施



小学生が真剣勝負しました

### ● 情報紙「にしとも広場」

情報紙『にしとも広場』（カラーA4冊子/全8ページ/各3000部）を年2回（9月・3月）発行しました。第23号では区内の戸建てを活用した地域の居場所を訪問取材しました。第24号では、学習支援のボランティア活動をインタビュー取材し、学習スペースがある施設等も紹介しました。



情報紙『にしとも広場』第23号

### 【生涯学習事業推進の考え方・目標】

区民が市民力を発揮して新しい公共を創造し、地域の様々な課題解決の担い手となっていけるよう、区民の活動を段階に応じて育成・支援するとともに、活動に有効な情報提供を行います。

また、区役所内各課、区内各施設との連携を一層深め、青少年指導員やスポーツ推進委員等と協力して、区民が楽しみながら活動し、学び、地域に親しむ機会を提供することを目的とする事業を企画し、実施します。

### 【令和6年度 実施事業】

事業名	事業説明
<b>1 区民活動支援事業</b>	
(1) 市民活動支援事業	「なか区民活動センター」を拠点に、市民活動団体の活動支援やボランティア人材の活躍の場の創出・コーディネート、区民利用施設との連携事業等を行いました。
(2) 生涯学習支援事業	地域で活躍する人材の育成や、生涯学習・人材活用のための事業等を実施しました。
(3) 文化活動支援事業	中区で活動する文化活動団体の自立を図るとともに催事の魅力を高めるため、地域の文化事業の支援を行いました。
(4) 読書活動推進事業	区内の施設や団体と連携し、区民の読書推進及び施設・団体間の連携強化を目的としたイベント等を実施しました。
<b>2 多文化交流事業</b>	
(1) なか国際交流ラウンジ運営事業	「なか国際交流ラウンジ」を運営し、外国人市民に情報提供するとともに、日本語教室の開催や外国につながる若者の居場所作り、多文化共生理解事業等を行いました。
<b>3 青少年育成事業</b>	
(1) 青少年指導員事業	青少年指導員による、地域社会における青少年育成活動の支援等を行いました。
(2) 青少年活動への補助事業	区内青少年団体の活動を支援するため、補助金の交付を行いました。
<b>3 地域スポーツ振興事業</b>	
(1) スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員による地域におけるスポーツ活動の支援を行いました。
(2) 区民スポーツ促進事業	区民の生涯にわたる健康増進と地域社会の連帯を図るため、ランニングクリニックやラジオ体操指導者講習会を開催しました。また、区スポーツ協会に対し各種区民スポーツ大会の開催支援等を行いました。
(3) インクルーシブスポーツ推進事業	年齢、性別、国籍、障害の有無に関わらず、誰もが楽しめるインクルーシブスポーツを推進するため、体験会やポッチャ交流大会を開催しました。

## 中区 令和6年度 主な実施事業

### ● 区民企画型養成講座(全4回)。

子育て世代を軸に、仲間づくりや地域の課題解決について理解を深め、活動に取り組める場を区民自らが企画運営する講座を一時託児付きで実施しました。講座受講後は、中区民向けにつみ木を使った実践講座を行いました。

**開催日** | 令和6年10月23日、11月6日、20日、  
12月14日

**参加者数** | 5名



区民企画型養成講座の様子

### ● 中区多文化フェスタ

なか国際交流ラウンジの多文化共生ボランティアが中心となり、母国文化の紹介やワークショップを行いました。「あなたと世界がつながる日」をテーマに、地域住民をおもてなしすること、多文化共生理解の推進を目的として実施しました。

【主なワークショップ】

インド、オーストラリア、ケニア、中国の母国紹介、在日クルド人支援にかかるセミナー等

**開催日** | 令和6年12月7日

**参加者数** | 約380人



中区多文化フェスタの様子

### ● インクルーシブスポーツ体験会

障害の有無や年齢等に関わらず、誰でも気軽に楽しむことができるインクルーシブスポーツの魅力を広く知っていただけるよう、体験会を開催しました。今後もインクルーシブスポーツの普及を推進していきます。

**開催日** | 令和6年6月2日

**開催場所** | 大さん橋ホール

**参加者数** | 約1,150人

【体験できる主なスポーツ】

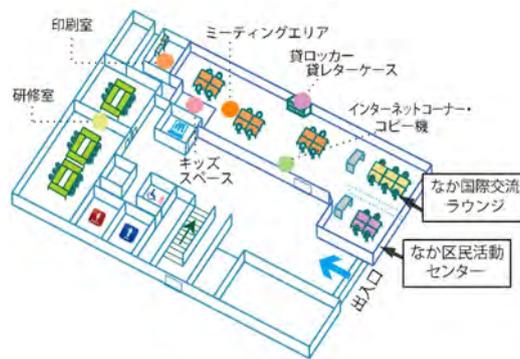
- 車いすバスケットボール（車いすの操作やミニゲーム）
- ブラインドサッカー（目隠しで行うサッカー）
- ボッチャ（カーリングに似た競技）等



車いすバスケットボールの様子

## なか区民活動センター

住所	中区日本大通 35 中区役所別館
交通	JR 関内駅（南口）より徒歩 7 分 市営地下鉄関内駅(1 番出口)より徒歩 7 分 みなとみらい線日本大通り駅(3 番出口)より徒歩 4 分
電話	045-224-8138
FAX	045-224-8343
利用時間	月曜～金曜 9:00～21:00 土曜・日曜・祝日 9:00～17:00
休館日	第 1、3、5 日曜・祝日・休日・年末年始



### センターの特長

なか区民活動センターは、横浜市の中心部に位置し、アクセスも良好です。平日夜間や土日も開庁しており、区内だけでなく区外・市外在住の方からも多くご利用をいただいております。

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

- ボランティア・子育て・教育・国際・スポーツ・文化など様々な分野のチラシを配架しています。
- 新しく学習・市民活動を始める方の相談を受け付けています。

### 情報発信・収集

- なか区民活動センターの情報紙「なかぼぼら」を隔月で発行し、団体の活動に役立つ情報を PR しています。
- なかく街の先生を紹介する「なかく街の先生ガイド」、区民利用施設で活動するサークル・団体を紹介する「なかく活動ガイド」を発行・配布しています。

### 人材の発掘・育成・活用

中区のボランティア人材バンクである「なかく街の先生」を登録・運営し、各種施設や地域・学校等に対して、事業やイベントで活躍できる講師を紹介しています。

### 場の提供・機材の貸出

- ミーティングエリア：コピー機（有料）
- 印刷室：印刷機（有料）・紙折機・丁合機

なか区民活動センターに登録している市民活動団体は、貸出用のパソコン・プロジェクター・ロッカー・レターケースなどを無料で利用できます。

## なか区民活動センター 令和6年度 主な実施事業

### ● 団体支援事業

#### なか区民活動センター祭り

中区民まつり「ハローよこはま」と同日開催で登録団体等が音楽、ダンス、体操系の発表や横浜の歴史関係の展示を行いました。

開催日 | 令和6年11月10日

参加者数 | 約1,200人



なか区民活動センター祭りの様子

#### よろずアップ企画

登録団体の支援を目的に登録団体（計5団体）と共催で事業を行いました。

#### なかく活動ガイド発行（3月発行）

中区で活動する生涯学習や趣味のサークル、ボランティア等に取り組みむ団体を紹介するガイドを更新しました。



なかく活動ガイド 表紙

### ● 人材活用事業

#### 街の先生オープン講座

なかく街の先生の活用を目的に、区民利用施設で講座を開催しました。

- 健脚のツボ押し講座（中スポーツセンター）
- スッキリ片づく洋服の手放し講座（中本牧コミュニティハウス）
- コケテラリウム（山元小学校コミュニティハウス）

#### 自治会町内会イベントへのブース出展

「なかく街の先生」制度のPRを目的に、自治会町内会のお祭りや運動会等になかく街の先生のブース出展を行いました。



横浜エクセレンス中区民デーの様子

#### 横浜エクセレンス中区民デーへのブース出展

「なかく街の先生」制度のPRを目的に、フェイスパイントの街の先生とブース出展を行いました。

### ● 区民利用施設連携事業

#### 区民利用施設スタンプラリー

区民利用施設のPRを目的に25施設を巡るスタンプラリーを実施しました。スタンプラリーに合わせてスマートフォンの使い方講座を5つの区民利用施設で行いました。

開催日 | 令和6年10月16日～11月30日

参加者数 | 約500人



区民利用施設スタンプラリー用紙

**南区**（地域振興課区民活動推進係） 〒232-0024 南区浦舟町 2-33 TEL.045-341-1238

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

地域活動に参加するきっかけづくりや、区民ニーズにあった市民活動の情報提供に努めています。また、区民が主体となって実施する事業を支援し、地域のつながりをひろげ、担い手育成を推進しています。さらに、地域の特性や課題を視野に入れながら、人材育成や地域文化・スポーツの振興などをめざして事業を展開しています。

**【令和6年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 生涯学習の推進</b>	
(1)みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ事業（市民活動支援センター及び国際交流ラウンジ）	市民活動支援講座の開催や情報提供、相談及びコーディネート、活動の場の提供を通じ、地域の生涯学習・市民活動を支援しました。また、国際交流ラウンジとして、多言語での生活相談や情報提供、多文化共生ボランティアの派遣、活動支援による多文化共生の地域づくりに取り組みました。
(2) 南区生涯学習支援事業	区民が地域を知り、学びのきっかけとするための生涯学習講座を実施しました。
<b>2 青少年育成事業</b>	
(1) 青少年健全育成活動支援事業	青少年の健全育成を目的に、青少年指導員協議会へ補助金を交付し、「ふれあいキャンプ」や青少年の気持ちや考えを理解・尊重する「ボイス・オブ・ユース（青少年の主張）」を開催しました。
(2) 青少年指導員事業	青少年指導員とともに子どもたちが地域社会に参画する機会や学び・体験の場の創出など、青少年の健全育成を図りました。
<b>3 地域スポーツ振興事業</b>	
(1) スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員の活動を通して、スポーツ・レクリエーションの振興を図りました。
(2) スポーツ協会への支援事業	加盟している種目別競技団体を支援して、スポーツ振興を図りました。
<b>4 区民文化活動支援事業</b>	
(1) 南区文化祭支援事業	区民の文化活動を支援するとともに、南区の文化振興を図るため、区民が主体となる実行委員会に補助金を交付し、南区文化祭を実施しました。
(2) 「あったかみなみ」活動支援補助金	地域の活性化及び魅力づくり、にぎわいのあるまちづくりを目指し、区民が自主的・主体的に企画、実施する公共的な事業に対して補助金を交付しました。
(3) 読書活動推進事業	朗読とピアノコンサートや区内小学生の読書感想画展の実施、や外国語図書コーナーの設置を行い、読書活動の推進を図りました。
<b>5 一時託児事業</b>	子育て世代の社会参加を促進するため、区の主催する事業への参加者に対し保育協力者（ボランティア）派遣を行いました。

## 南区 令和6年度 主な実施事業

### ● 青少年育成事業「ボイス・オブ・ユース（青少年の主張）」

青少年の思いや考えを文章で表現した作文を通じて、青少年の率直な声に耳を傾け、お互いに思いや考えを理解することで、青少年の健全育成を図る「ボイス・オブ・ユース」を開催しました。区内在住または在学の小学校3年生から20歳までを対象に作文を募集し、青少年指導員による選考を行い、入選者による作文発表及び表彰を行いました。

**開催日** 令和6年12月1日（表彰式）

**参加者数** 1,552人（応募数）、69人（入選者）、445人（表彰式）



ボイス・オブ・ユース  
表彰式（朗読）

### ● スポーツ振興事業 南区地区対抗グラウンドゴルフ大会

スポーツ推進委員の活動を通してスポーツ・レクリエーション振興を図りました。継続した健康づくりや地域交流の場として、26回目の地区対抗グラウンドゴルフ大会を開催しました。

**開催日** 令和7年2月16日

**参加者数** 96人



グラウンドゴルフ大会

### ● 読書活動推進事業

朗読とピアノを鑑賞するコンサートを開催したほか、区内の小学校児童が作成した読書感想画展の実施等、読書活動の推進を行いました。

**読書活動推進講演会「森を愉しむ朗読とピアノコンサート」**

**開催日** 令和6年12月15日

**参加者数** 250人（応募者数 351人）

**演者** 斉藤 ゆき子（朗読）、野田 ユカ（ピアノ）

**演題** 「葉っぱのフレディ」、「バルタン最期の日」



朗読とピアノのコンサート

### ● 南区文化祭（ステージ発表・区民創作作品展）

地域文化の向上と活性化を図ることを目的に、区内で活動する文化団体が日頃の活動の成果を披露する場、団体同士の交流の場として開催しました。

**開催日** 令和6年11月2日（フラ★フェスタ・創作作品展）

11月3日（みんなの合唱祭・創作作品展・茶席）

11月4日（区民ステージ・創作作品展）

**参加者数** 延べ1,785人



区民ステージの様子

## みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

住所	南区浦舟町3-46 浦舟複合福祉施設 10階
交通	横浜市営地下鉄ブルーライン 阪東橋駅 徒歩5分 京浜急行本線 黄金町駅 徒歩10分
電話	045-232-9544 (外国語: 045-242-0888)
FAX	045-242-0897
利用時間	月曜～日曜 9:00～17:00
休館日	施設点検日(第3月曜) 祝日、12/29～1/3



### みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ (通称: みなみラウンジ) の特徴

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジは、さまざまな分野の学習や市民活動に関する相談・情報の提供を通じて、地域の皆様の生涯学習や市民活動を支援しています。また、市内で唯一、国際交流ラウンジ機能を併設した市民活動センターとして、外国の人々が、南区で円滑な日常生活を送れるよう、情報提供や生活相談などを実施するとともに、日本人も外国人も垣根のない環境づくりに努めています。当ラウンジの利用には中高年齢の方が多くみられ、さまざまな学習や活動に対する意欲が伺われます。

### 施設の特徴

当施設は、地域ケアプラザやコミュニティハウス等の複合施設内にあり、広々とした館内は、明るく開放感にあふれ、晴天の日の西側の各部屋から見える富士山は、来場者にも好評です。掲示スペースでは、多言語に対応した生活や文化に関する情報等を入手することができます。市営地下鉄・京浜急行、バスなど交通の便がよく、近隣には横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜橋通商店街や三吉橋通商店街などがあり、多くの区民の活動圏内に接しています。

### 人材の発掘・活用

豊富な知識・優れた技術・技能・経験をお持ちの方に南区の「街の先生」として登録していただき、当ラウンジを通して、地域の施設、自治会町内会、放課後キッズクラブ、学童クラブなどに紹介し、市民の生涯学習やイベントなどで貢献していただいています。

### 場の提供・機材の貸出

研修室、多目的室、作業室、貸しロッカー・レターケース、キッズスペース、展示コーナー、ミーティングコーナー等 [機材] プロジェクター、ワイヤレスアンプ・マイク・パラバルーン・紙芝居舞台等。今年度は新たに外国語図書コーナーを開設し、子どもから大人まで利用できる書籍の配架を始めました。

## みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ 令和6年度 主な実施事業

### ● ラウンジ情報誌「アクセスみなみ」の発行

ラウンジのイベントや街の先生、登録団体の活動紹介等、事業アピールと活用促進のため「アクセスみなみ」を年4回発行しました。



アクセスみなみ

### ● 市民活動支援講座

市民活動の活性化を目的に、活動に役立つ講座を実施し、市民活動の支援を行いました。

#### 「Instagram を活用して地域活動の魅力を発信しよう！」

情報発信ツールである Instagram について、登録・投稿方法、写真を活用した効果的な発信方法を学ぶ講座を実施しました。

開催日	令和6年9月18日
参加者数	定員15人のところ、18人に増やし学ぶ機会を増やした。
講師名	NPO法人埼玉情報センター事務局次長 秋本創氏
参加者の声	「インスタグラムがどんなものなのかわかった」 「団体のアカウントが作成できて良かった」



Instagram 講座の様子

### ● 地域課題講座

地域が直面する地域課題の解決につなげるための講座を実施しました。

#### 「南区街の再発見！薬草ウォーキング」

南区内の生活圏に自生する薬草を知り、街の再発見と生活習慣改善の意識付けにつなげることを目的に実施しました。

開催日	令和6年10月24日
参加者数	19人
講師名	一般社団法人横浜市薬剤師会 地域貢献事業委員会委員 熊谷 仁氏 ・ 五十嵐 愛氏
参加者の声	「身近にある植物にさまざまな効用があることを知って驚いた」



薬木について説明を受ける様子

### ● まるごとみなみ施設間連携事業

南区内にある35の区民利用施設（地区センター、地域ケアプラザ、地域活動ホーム、図書館、療育センター、公園、男女共同参画センター等）の担当で、施設間で連携して行える地域の課題解決や魅力ある地域づくりについての情報交換等、全体交流会を実施しました。

第1回は「地域を知って南区を元気に!!」、第2回は『アイデアを出し合い南区を盛り上げよう』をテーマに実施しました。

開催日	令和6年6月26日、令和7年1月21日（全2回）
参加者数	延べ38人
講師名	（第1.2回）NPO法人夢・コミュニティ・ネットワーク 坂本寿子氏、時任和子氏
参加者の声	「どんなイベントが良いか等、他施設でも共通の悩みや課題があることを知った」 「多角的な視点で事業運営について意見交換できる貴重な場と思う」



全体交流会での討議の様子

**港南区（地域振興課）** 〒233-0003 港南区港南4-2-10 TEL.045-847-8399

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

港南区民が、地域・社会の一員でありたい、一員であることが誇りと実感できる活動・事業・場・人を創ることを目指し、様々な分野での区民の主体的な活動を支援します。

港南区民活動支援センターでは、市民活動・地域活動や生涯学習などが港南区で発展するように、相談・情報提供・コーディネート・機材の貸し出し・場の提供・講座開催などを通して活動を支援します。

**【令和6年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 区民活動・生涯学習支援事業</b>	
(1) 区民企画運営講座	地域の課題などについて、同じ思いの人との交流を通し、考えを深めながら解決を目指す活動を行う団体のスタートアップを支援し、3つの講座を開催しました。
(2) 港南区「まなび」応援事業	区民や施設担当者への「生涯学習」の理解促進及び施設新規利用者の増加を目的に、複数の区民利用施設等による連携事業を支援し、9つの施設が連携して2つの事業を開催しました。
(3) 読書活動推進事業	「港南区読書活動推進目標」に掲げる「つなぐ」「はぐくむ」「ひろめる」の実現を目指し、港南図書館と協働し、謎解きイベントや布えほんの活用による読書バリアフリーの推進など、読書に親しむ事業を実施しました。
<b>2 区民活動支援センター運営事業</b>	
(1) 区民活動支援センター運営事業	学習相談・市民活動に必要な情報提供・機材貸出しなどを実施することにより、区民の自主的な活動・学習を側面で支援しました。
<b>3 青少年みらい応援事業</b>	
(1) 子どもゆめ応援講演会	子どもたちが夢を持ち、将来について考えるきっかけとなるよう講演会を実施しました。
(2) 地域で育て子どもたち事業補助金	地域が実施する「子どもたちが地域に愛着を持ち、健やかに成長するための事業」に補助金を交付しました。
(3) 学校・家庭・地域連携事業	学校・家庭・地域の連携づくりとなる中学校区ごとの取組に対し、支援を行いました。
(4) こうなん子どもゆめワールド	子どもたちの自主性や創造性を育むきっかけを提供するとともに、イベントを通じて幅広い世代の交流の場を提供しました。
(5) 青少年指導員事業	青少年指導員の活動を通じて青少年の健全育成に取り組みました。
<b>4 地域スポーツ応援事業</b>	
(1) スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員の活動を通じてスポーツの振興を図りました。
(2) スポーツ協会への事業補助	区内のスポーツ団体が集まるスポーツ協会の活動を支援し、区民のスポーツ振興を図りました。
(3) 港南区健康ランニング大会	健康・体力づくりや地域交流の場として、小学生以上の幅広い年齢の区民を対象に、1月に開催しました。
<b>5 地域文化推進事業</b>	
(1) 文化振興事業	区民ホールで公開・参加型のアートワークショップ及び作品展を実施し、区民が気軽に文化に触れる機会を創出しました。

## 港南区 令和6年度 主な実施事業

### ● 港南区区民企画運営講座

地域の課題などについて、同じ思いの人との交流を通し、考えを深めながら解決を目指す活動を行う団体のスタートアップを支援しました。講座準備段階から深く関わりを持つことで、講座参加者が団体の運営委員の一員となるなど、社会参画に発展する動きがみられました。また、運営委員のスキルアップやネットワークづくり目指した交流会を、2回実施しました。最終回の発表では、区内利用施設の事業担当者もお呼びし、各施設での事業の参考にいただきました。

**実施団体** 3団体  
**開催日** 交流会：令和6年9月9日、令和7年3月5日  
**参加者数** 講座参加総数（3講座）：延べ186人  
交流会参加人数（全2回）：  
延べ26人、最終発表回見学19人



座学だけではなく、実際に「触れる」体験も取り入れた講座は大盛り上がり



運営委員交流会(発表時)の様子

### ● 文化振興事業「ひかりの実 in ひまわりフェスタ」

子どもたちが身近な場で気軽に文化芸術に触れることができる場を目指し、アートワークショップを実施しました。完成した作品は港南公会堂前ひろばにて約1か月間展示を行い、昼夜問わず多くの区民に文化に触れていただく機会となりました。

参加者からは、「好きな人の笑顔を思い浮かべて描くというのがとても素敵だった。」などの声をいただきました。

**開催日** ワークショップ：令和6年11月2日  
作品展示：令和6年11月2日～12月11日

**展示個数** 約600個



「ひかりの実」展示の様子

### ● こうなん子どもゆめワールド 2024

「こうなん子どもゆめワールド 2024」は、雨の中での初めての開催となりましたが、約1万人の方にご来場いただき、大盛況となりました。「世界の屋台村」や働く車の体験乗車会など、57の団体が子ども向けのブース出店を行ったほか、18団体の子どもたちがステージ発表を行い、日頃の練習の成果を披露してくれました。また24人の子どもスタッフが、ステージ発表の司会や出店ブースの運営で大活躍しました。

さらに、デジタル技術を活用した新たな取組として、『スマホやパソコンを用いて「どこからでも・誰でも」楽しめるゆめワールド』をテーマに、メタバースを活用してゆめワールド自体の更なる参加機会の拡充を図りました。公開期間中（11/2～11/30）に5,647件のアクセスを頂くことが出来ました。

**開催日** 令和6年11月2日

**参加者数** 1万人



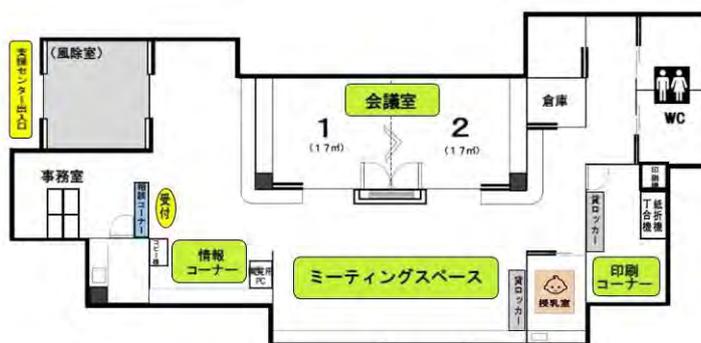
ステージ発表の様子



メタバース会場の様子

## 港南区民活動支援センター

住所	港南区港南中央通 10-1 港南公会堂棟 1 階
交通	市営地下鉄港南中央駅、 バス停「港南区総合庁舎前」下車すぐ
電話	045-841-9361
FAX	045-841-9362
利用時間	9:00~17:00
休館日	毎週月曜・年末年始



### 港南区民活動支援センターの特長

港南区民活動支援センターは、区内 35 の区民利用施設等と「ネットワーク会議」や「スタンプラリー」を通して連携し港南区における地域活動の活性化をサポートしています。さらに区役所と協働で自治会町内会向け「ICT 活用講座」を行ったり、地域イベントにも積極的に参加しています。

### 活動の相談やコーディネート

相談内容に応じて、活動や学習に必要な情報・機材の提供、講師・施設などの紹介・コーディネートをしています。また、さまざまな知識や技術を地域活動に役立てたい方々の「街のアドバイザー」への登録・派遣依頼も随時受付しています。

### 交流の場やつながりづくり

区民利用施設を繋ぐ交流サイト「こうなんひまわりネットワーク」や、団体がイベント情報や活動報告を発信できる地域ポータルサイト「ひまわりタネット」を運営し、情報交換や交流の場を提供しています。また「スタンプラリー」を通じ、地域の店舗や企業との新たな繋がりも生まれました。

### 情報の拠点

館内の情報コーナーには、地域の情報や講座、イベントのちらしを配架しています。また、活動団体・街のアドバイザーを紹介する冊子（登録団体リスト・街のアドバイザーリスト）やセンター通信（年 4 回）を発行しています。

### 場所や機材の提供

情報の閲覧や作業に使えるミーティングスペース、打ち合わせや体験講座などに利用できる会議室があります。資料やちらしを作るための印刷機（有料）・丁合機・紙折り機、その他プロジェクターやパラバルーンなどの貸出機材があります。

## 港南区民活動支援センター 令和6年度 主な実施事業

### ● 地域デビュー講座「園芸ボランティア養成講座」

近隣施設の協力を得て見学や実習用の花壇を利用し、座学の以外の実践的な体験もすることができました。講座終了後は身につけた園芸のスキルを活かし、各自が自分のスタイルに合った地域活動を始めています。

**開催日** 令和6年4月～令和6年7月（全5回）

**参加者数** 13名

**市民の声** 「回数も適度でありながらも内容は充実していたので、有意義な時間を過ごせた」



「園芸ボランティア養成講座」  
教室での様子

### ● 夏休み！親子でDIYチャレンジ「木のイスを作ってみよう」

普段は地域で大工や塗装などのお仕事をされているプロの方々10名ほどが講師として来てくれました。釘や金槌の扱いに戸惑っていた子どもたちも、手厚いサポートのお陰で立派な椅子を完成することができました。

**開催日** 令和6年7月27日

**参加者数** 21組

**市民の声** 参加者全員から「面白かった」という感想をいただきました。工作の楽しさを実感できた1日になったようです。



「園芸ボランティア養成講座」  
実習花壇での様子



「親子でDIYチャレンジ」  
木イス制作の様子

### ● 港南区民利用施設をめぐるスタンプラリー

港南区の区民利用施設の魅力を知ってもらおうと、32の施設と12の企業・店舗が参加したスタンプラリーを開催しました。来年度以降も地域イベントとして継続していく予定です。

**開催日** 令和6年11月12日～令和6年12月20日

**参加者数** 計610人

**市民の声** 「楽しかった!」「知らない施設を知ることができた」「良い運動になった」



港南区民利用施設をめぐる「スタンプラリー」のちらし

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

区民の自発的な学習活動や仲間づくりを支援し、区民が積極的に地域活動に参加できる環境づくりを推進します。そして、区民が地域活動を通じて感じた課題を行政と協力し、解決していける地域コミュニティの形成を目指します。

【令和6年度 実施事業】

事業名	事業説明
<b>1 地域の担い手はぐくみ事業</b>	
(1) 区民向け	区民が地域に関心を持つきっかけをつくり、地域活動に参加する機会を設けることで、協働の担い手となる主体性のある人材の発掘・育成を行いました。また、区民が主体的に活動・参加できる環境を目指し、誰でも参加できる定期開催の講座を実施することで参加の裾野を拡げ、企画運営を活動団体と共に行うことで、地域活動の担い手育成を図りました。
(2) 施設職員向け	区民利用施設が連携して地域活動を活性化する体制づくりを目指して、施設職員・区職員のスキルアップと情報共有を図る研修を開催しました。
<b>2 市民活動支援事業</b>	市民活動・生涯学習活動の拠点、中間支援組織として市民活動センターアワーズを運営することで、地域で活動する区民や団体間の連携・協働を図りました。
<b>3 こどもが主役！地域の魅力体験事業～みんなで育む元気ながやっこ～</b>	
(1) 国大連携体験学習事業	がやっこ（元気な保土ヶ谷の子どもたち）の健全育成に向け、横浜国立大学と連携し、子ども向け体験学習・講座などを実施しました。
(2) 横浜FC連携スポーツ体験事業	横浜FCと連携し、区内の子ども向けサッカー体験教室を横浜FCのグラウンドで実施しました。
(3) 子ども音楽体験事業	神奈川フィルハーモニー管弦楽団と連携し、区内の中学校等において音楽体験（ワークショップ）を実施しました。
(4) ほ도가や☆元気村事業	青少年を地域で育むとともに地域の担い手が活躍するきっかけとして、保土ヶ谷区内の貴重な水田を活用した小学生向け稲作体験をボランティアが主体となって行いました。
<b>4 青少年指導員事業</b>	青少年の健全育成を図るため青少年指導員の活動を支援しました。また、毎年発行している青少年指導員だよりでは、青少年指導員の年間活動を写真中心の記事でお伝えしました。
<b>5 スポーツの街ほ도가や推進事業</b>	
(1) 各種スポーツ大会事業	地域におけるスポーツの普及活動に主体的な役割を果たしているスポーツ推進委員が開催するスポーツ大会について支援を行いました。
(2) スポーツ協会事業	区内のスポーツ団体により組織された区スポーツ協会が行う区民体育の普及や発展、区民相互の交流事業を支援しました。スポーツ協会事務局の自主運営体制強化のための支援を行いました。
(3) プロスポーツ連携事業	区内唯一のプロスポーツチームである横浜FCとの連携体制を強化しました。
<b>6 スポーツ推進委員事業</b>	地域に根差したスポーツ振興・普及活動が適切に行えるよう、スポーツ推進委員の力量向上や人的ネットワークの形成を図ることを目的に開催しました。
<b>7 ほ도가や芸術の街事業</b>	
(1) 保土ヶ谷区民文化祭事業	区民に身近な場での芸術鑑賞の機会を提供し、また日ごろの活動の成果を発表する場として作品展やイベント等を実施しました。
(2) 区民ギャラリー事業	公募による区内在住・在勤・在学のアマチュア作品を年間を通じて展示しました。
(3) 区民密着型コンサート事業	区民に良質な音楽を提供し気軽に楽しんでいただくことを目的としてオーケストラ団によるコンサートを実施しました。
(4) 区の歌普及事業	区の歌を普及するため、区民まつりや花フェスタ、区民コンサート等のステージで合唱を披露しました。
<b>8 多文化共生まちづくり事業</b>	
(1) 国際理解特別授業	区内の小学校4校でブルガリア理解授業と、給食でのブルガリアメニューの提供を実施しました。
(2) ブルガリア文化区民向けイベント	区内主要イベントでブルガリア民俗音楽の出演やブルガリアブース出展を行いました。

## 保土ヶ谷区 令和6年度 主な実施事業

### ● 地域の担い手はぐくみ事業

地域の担い手となる人材の発掘や社会参画力を育むことを目的として、区民が主体的に活動に取り組める場を、区民自ら企画・運営しました。

#### 区民企画型講座

開催日	令和6年10月～令和7年2月（全3講座）
実施内容	はぐくみ塾修了生が区民対象の連続講座を企画・運営しました。
参加者数	延べ200人



「元プロスポーツ選手とあそぼう」講座

### ● プロスポーツ連携事業

保土ヶ谷区をホームタウンとして活動している横浜FCとの協定をもとに、地域活性化に資する様々な事業を実施しました。

#### ほどがや区民 DAY

開催日	令和6年8月10日
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区内在住・在学・在勤者を招待、優待</li> <li>・区内商店街・スポーツセンターブース出店</li> <li>・スタジアム内PR</li> </ul>
入場者数	9,138人
実施効果	横浜FCに興味・関心を持ってもらう機会となり、区内のスポーツ振興・普及をすることができました。また、区内商店街の振興にもつながりました。



区役所ブースでの抽選会

### ● がやっこ育成事業

横浜国立大学と連携して「がやっこ（元気な保土ヶ谷の子どもたち）」の健全育成を図るために、様々な体験ができる事業を実施し、「良かった」「また参加したい」の声が全体の9割を超えました。

#### がやっこ教室

開催日	夏（全16回）、冬（全7回）
実施内容	工作、実験、プログラミング など
参加者数	延べ320人

#### がやっこ探検隊

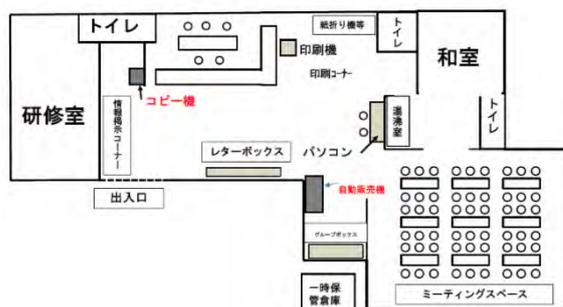
開催日	令和6年6月～令和7年2月（全7回）
実施内容	キャンプ（宿泊）、農業体験 など
参加者数	80人



がやっこ教室「枯れない花束づくり」

## ほどがや市民活動センター アワーズ

住所	保土ヶ谷区星川1-2-1
交通	相鉄線星川駅 徒歩4分
電話	045-334-6306
FAX	045-339-5120
利用時間	9:00~21:00 (日曜、祝日は17:00まで)
休館日	第3月曜(祝日の場合は翌日)・年末年始



### ほどがや市民活動センター「アワーズ」の特徴

ほどがや市民活動センター「アワーズ」は、市民活動・生涯学習が地域に根付き、誰もが心豊かに暮らせる社会を実現するための施設です。学習相談や情報の受発信、場の提供、各種講座や研修など活動拠点としての支援機能を通じて市民活動・生涯学習を支援します。また、活動団体同士や区民、行政、企業、教育機関など各セクター間をつなぎ、交流、協働、活動を支援します。

目的：市民が仲間と共に活動を通して成長できる、希望と活気にあふれるまちの未来を目指す。

#### ● 人材育成：ほどがやサンプラプロジェクト・大学生実習受入れ 等

多様な世代や立場にある人が気軽に参加できる活動の仕組みをつくり、活動を通して人が出会いつながり、ひとつの企画やイベントを共につくる体験の場を提供しました。

#### ● 活動支援：オンライン活動「はじめ隊！」

活動や暮らしの中でデジタル化が加速する中、オンラインスキルがないために活動参加等を諦めることがないよう、継続的にお互いに学び続けるための学習会を実施しました。

#### ● ネットワーク：協働運営会議・若者活動促進&新たな場づくり事業

誰もが対等に参画し協力し合える活動環境づくりを目指し、登録団体同士の交流促進と、より若い世代が関われるように、若者の活動の場づくりを行いました。

#### ● 通常業務：場の提供・機材貸出し・相談対応・情報提供・ネットワーク参加 等

初めての方が安心して参加できる活動の場をつくと共に、複雑・個別化していく相談者のニーズに応えるため、幅広いネットワークに参加して情報収集に努めました。

施設：ミーティングスペース (定員 54 名)、研修室 (定員 12 名)、和室 (定員 15 名)  
設備：印刷機・コピー機・グループボックス・鍵付きロッカー・レターケース 等

## ほどがや市民活動センター アワーズ 令和6年度 主な実施事業

### ● ほどがやサンタプロジェクト

今まで参加者だった小学生が「企画がしたい」と話し、学生と一緒に企画から参加ようになり、大人も触発されるように、みんなで一緒にイベントを実施しました。

開催日	令和6年12月14日
参加者数	およそ200人
主催	ほどがやサンタプロジェクト2024運営委員会 (ナイス(株)、PCN横浜、学舎こころ星、横浜市スポーツ協会、横浜市民アクト)
共催協賛	共催：帷子小学校コミュニティハウス 協賛：相模鉄道(株)、相鉄ホテル(株)(横浜ベイシェラトンホテル& Towers)、マクドナルド星川店
市民の声	「準備がこんなに楽しいとは思わなかった」



子どもと大人が自然と一緒にあそびだす

### ● 協働運営会議

登録団体相互の交流を深めて協働の機運を高めるため、気軽に参加できる「定例茶話会」を隔月開催。9月には開設時の協働の議論について共有する機会を設けました。

開催日	会議及び定例茶話会： 令和6年4月19日、6月4日、7月以降隔月10日開催
参加者数	55名
参加団体	13団体（施設登録団体有志）
市民の声	「アワーズってなんだろうと考えてみたい」



改めて「アワーズ」ができた当時を知る

### ● 若者活動促進&新たな場づくり事業

多世代が連携して活動できる地域の関係構築を目指して、まずは小学生や大学生が主体的に活動参加できる場づくりをするとともに、地域の大人の方との交流を行いました。

開催日	令和6年9月22日
参加者数	20名(大学生、小学生、活動団体、施設職員等)
内容	・アイスブレイクゲーム ・大学生と小学生の活動発表 ・多世代交流ワークショップ
企画	アワーズインターン生・学生スタッフ
市民の声	「ジェネレーションギャップというのは、大人の自己防衛だ。若者の姿勢から学びたい。」



学生がひらめいた「ほどがやのポーズ」

### 【生涯学習事業推進の考え方・目標】

働き方や余暇時間の過ごし方、価値観の多様化、少子高齢化など社会環境が変化し、人生100年時代を迎える中、リスキリング・生涯学習に対する市民ニーズが高まっています。旭区では、区民の身近な場所での生涯学習・スポーツ、文化芸術・読書推進活動、学習グループの相互交流等、地域での多様な活動を支援し、市民が心豊かに地域での暮らしを楽しむための環境づくりに取り組みます。

### 【令和6年度 実施事業】

事業名	事業説明
<b>1 市民活動支援センター活動事業</b>	
(1) 市民活動支援センター事業	市民活動・生涯学習に係る相談対応や機材の貸出し、ミーティングコーナーや研修室等の提供を通して、市民活動の支援を行いました。
(2) 旭区地域人材バンク事業	旭区地域人材バンク登録者（旭区地域のアドバイザー）に、講師としての活動の場を提供し、区民の生涯学習及び地域活動の活性化を図りました。
<b>2 青少年健全育成事業</b>	
(1) こども写生大会	よこはま動物園ズーラシアを会場に、自然とのふれあい・文化的実践活動を通じて子どもの創造力を養うことを目的として開催しました。
(2) 親子野外自然体験活動	自然の中で様々な体験や人々との交流を通じて、思いやりや協調性、また地域への愛着心を育むことを目的として開催しました。
(3) 青少年指導員事業	青少年の健全育成を目的とする青少年指導員連絡協議会を事務局として支援し、全指導員対象の研修を行いました。
(4) こども未来発見事業	青少年を対象とした実験教室や体験イベントを実施し、科学技術や自然環境等に関心を持つきっかけづくりを行いました。
<b>3 スポーツ振興事業</b>	
(1) 旭区民スポーツ祭	旭区の連合地区対抗の総合スポーツ大会を開催しました。
(2) 旭ズーラシア駅伝	よこはま動物園ズーラシアを会場とし、駅伝大会を開催しました。
(3) 旭区スポーツ協会支援事業	各種区民大会や、区内のスポーツ振興事業を実施する旭区スポーツ協会に対して補助金を交付するなどの支援を行いました。
(4) スポーツ推進委員事業	地域及び横浜市のスポーツレクリエーション振興を図ることを目的とするスポーツ推進委員連絡協議会を事務局として支援しました。
(5) 大なわとび大会	青少年指導員と子ども会の役員からなる実行委員会を支援し、旭区の連合地区対抗で大なわとび大会を開催しました。
<b>4 文化振興事業</b>	
(1) 文化芸術活動支援事業	公募と審査を経た22イベントに対して補助金交付や広報支援等を行いました。
(2) 横浜旭ジャズまつり事業	横浜旭ジャズまつりを開催し、実行委員会への補助や企画・運営支援等を行いました。
(3) 旭区文化振興会事業	地域の文化芸術振興を図ることを目的とする旭区文化振興会を事務局として支援しました。旭区旭区民文化祭において11イベントを開催しました。
<b>5 旭区の「農」の魅力PR事業</b>	旭区の豊かな「農」及び地産地消をPRするため、農業体験、収穫体験、農産物直売イベント等を実施しました。
<b>6 「あさひくん」でつながる旭区の元気推進事業</b>	旭区のマスコットキャラクター「あさひくん」を活用し、区政に絡めた4コマ漫画やあさひくんAR、着ぐるみの貸出しなど、各種情報の発信や、区民の郷土愛の醸成を図りました。

## 旭区 令和6年度 主な実施事業

### ● こども写生大会

5歳から12歳までの子どもたちを対象とし、こども写生大会をよこはま動物園ズーラシアで開催しました。自然や動物とのふれあいを通じて、子どもの創造力を養いました。

開催日 | 令和6年6月22日  
参加者数 | 300人（こども161名、大人139名）



こども写生大会の様子

### ● 旭ズーラシア駅伝（旭区駅伝競走大会）

ズーラシア内部の一般園路と管理用道路を使用した特設コースを周回、5区間でタスキをつなぎ、競いました。

開催日 | 令和7年1月25日  
参加者数 | 約1,500人



旭ズーラシア駅伝（旭区駅伝競走大会）の様子

### ● 横浜旭ジャズまつり

野外コンサート「横浜旭ジャズまつり」は、市民ボランティアにより運営される、市内最大級の野外ジャズイベントです。こども自然公園の野球場を会場に、個性豊かなアマチュアステージから、ジャズ界の巨匠が登場するプロステージまで、本格的な生演奏と臨場感あふれるセッションで、子どもから大人までがジャズの魅力を楽しむことができます。

開催日 | 令和6年8月25日  
参加者数 | 約2,210人



横浜旭ジャズまつりの様子

### ● 育てて食べよう！冬野菜～プロから学ぶ野菜づくり～

地元農家さんから冬野菜（大根・白菜・キャベツ・ブロッコリー）の栽培方法について指導を受けながら、子どもたちが農作業を体験しました。また、収穫した野菜を使って、管理栄養士によるミニ食育講座や料理教室を実施し、地産地消の取組を通じて子どもたちが旭区の農業や野菜の美味しさ・食の大切さについて楽しく学びました。

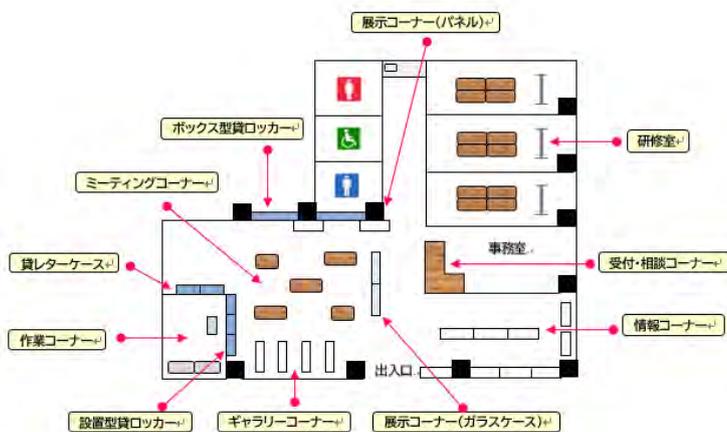
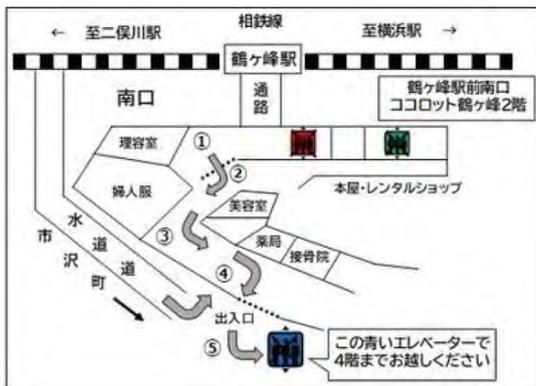
開催日 | 令和6年9月14日、10月19日、11月16日、  
12月14日、令和7年1月18日  
参加者数 | 9組24人



農業体験時の様子

## 旭区市民活動支援センター みなくる

住所	旭区鶴ヶ峰 2-82-1 ココロット鶴ヶ峰 4階
交通	相鉄線鶴ヶ峰駅 徒歩約2分
電話	045-382-1000
FAX	045-382-1005
利用時間	月 水 木 金 9:00~17:00 火 9:00~20:30 土 日 祝 10:00~16:30
休館日	毎月第1、第3水曜・年末年始・施設点検日 ※利用時間及び休館日は令和7年4月から変更



### 旭区市民活動支援センター「みなくる」の特長

旭区市民活動支援センター「みなくる」は、市民活動が盛んな地域性に応え、駅直結という好立地を生かした活動拠点としての役割を果たすとともに、高齢化が進む中、新たな地域の担い手発掘にも取り組んでいます。

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

市民活動や生涯学習の情報を集め、相談者へ情報提供や相談等の支援を行っています。

### 情報発信

広報誌『みなくるだより』では、イベントの案内や、登録団体・アドバイザーの活動、旭区で活躍する地域人材、旭区内の施設などの紹介をしています。

### 人材の発掘・育成・活用

仕事や趣味等で培った知識や経験・特技などを活かして、地域の様々な場面でボランティアとして活動する「旭区地域のアドバイザー」の登録、紹介（コーディネート）を行っています。

### 場の提供・機材の貸出

研修室（定員15名）3室、ミーティングコーナーで会議や打合せができます。

## 旭区市民活動支援センター みなくる 令和6年度 主な実施事業

### ●地域活動支援講座

#### 「バルーンアートで地域デビューしませんか」

地域活動に目を向け、講座後も継続的な活動を促すことを目的として、講座2回、活動体験2回の連続講座を実施しました。

〈第1回、第2回〉バルーンアート講座（基礎～応用）

〈第3回、第4回〉会場ディスプレイ、体験コーナーの実施

開催日	令和6年9月28日、10月12日、19日、20日
参加者数	受講者15人
講師名	國分 清美（バルーングループ「バルーンメロディ」）
市民の声	「指導が丁寧でワクワクの時間だった。イベントなどで使って身につけていきたい」「楽しい世界を知ることができ、自分の楽しみだけでなく、社会貢献にも活動の場を広げていきたい」



バルーンアート講座と活動体験の様子

### ●地域活動支援講座

#### 「あなたの地域活動をアップデート」

地域活動を継続するための、団体運営や資金確保、仲間集めのノウハウを身に着ける連続講座を実施しました。

〈第1回〉チームづくりのデザイン術

〈第2回〉活動の継続～大切な仲間、必要な資金を集めるヒント～

〈第3回〉交流会（すごろくトーク）

開催日	令和7年2月7日、14日、21日
参加者数	受講者12人
講師名	第1回 有本 典文（横浜国立大学教育学部教授（教育心理学部）） 第2回 手塚 明美（（一社）ソーシャルデザインネットワーク神奈川 理事長）
市民の声	「思い通りにならないことを受け入れることの大切さを再認識した」「活動する仲間を探すための出会いの機会を増やしていきたい」「他の団体の活動を知ることができて、交流会として有意義だった」



第1回、第3回の様子

### ●施設間連携事業

#### 区民利用施設職員連絡会・研修会

区内34施設を対象に、職員同士の情報共有の促進や連携のきっかけづくりを目的とした、連絡会・研修会を実施しました。

開催日	令和6年5月15日、8月21日、12月18日
参加者数	計48人
講師名	原島 隆行（NPO法人 まち×学生プロジェクト plus 常務理事）
参加者の声	「他施設について理解が深まり連携を考えるきっかけになった」 「連携の重要性は理解したが、実施することの難しさも感じた」 「お互いの強みを生かして企画に繋がれると良いと思った」



連絡会・研修会の様子

**磯子区（地域振興課）** 〒235-0016 磯子区磯子 3-5-1 Tel.045-750-2398

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

区民の自主的な学習活動等を通じ、地域活動等がより活性化するための環境づくりを進めます。また、区民に対し多様な学びを通じた地域活動の機会を提供して、学んだ知識・技能・経験を発表する場や、個人・地域活動団体が交流できる場をつくっていきます。

**【令和6年度 実施事業】**

事業名	事業説明
1 「区民のちから」発揮・活用事業	区民が新たに地域活動に参加する機会を設けるとともに、活動中の団体への支援や、団体・区民・施設間の交流を深め、「区民のちから」が発揮されるように支援しました。また、区民活動支援センターの事業として、いそご地域活動フェス、スキルアップ講座、交流会、館長連絡等を実施し、地域活動を支援しました。
2 多文化共生推進事業	庁舎内各窓口における環境整備として、テレビ電話通訳タブレットやAI通訳機（ポケトーク）を区役所窓口等で運用しました。いそご多文化共生ラウンジを拠点として、ラウンジでの対応に加え、地域に出向いて、自治会町内会や学校と連携し、地域課題の解決に向けた取組や多文化共生の推進を図りました。また、日本語教室支援事業として、新規ボランティアを養成するための講座を実施しました。
<b>3 地域文化活性化事業</b>	
(1) 区民文化活動への支援	区庁舎1階「磯子区民ホールギャラリー」において、区内グループによる作品展示を行いました。
(2) 地域文化振興事業への補助	磯子区文化協会の各々が、いそご芸術文化祭として幅広く区民対象に実施する事業に対し、補助を行いました。
(3) 読書活動推進事業	子どもから大人まで幅広い層に合わせた読書活動を推進するため、講演会等を実施しました。
<b>4 区民スポーツ振興</b>	
(1) スポーツ推進委員支援事業	市から委嘱されたスポーツ推進委員で組織する磯子区スポーツ推進委員連絡協議会の活動を支援しました。
(2) 区民スポーツ振興事業	区内スポーツ振興団体が開催する大会や初心者向け教室等の事業に対し、補助を行いました。
<b>5 青少年育成推進</b>	
(1) 青少年育成活動助成事業	青少年の健全育成を目的とし、体験活動の場又は学習活動の場を提供する事業に対して、支援を行いました。
(2) 学校・家庭・地域連携支援事業	区内で青少年育成協議会が行うパトロールなどの青少年の問題行動防止活動に対して、補助を行いました。また、青少年の健全育成のための取組（学習会、講演会）に対して、補助を行いました。
(3) 青少年指導員協議会事業	青少年の自主的活動とその育成組織活動等、青少年の健全育成のために青少年指導員協議会が区内で行う活動に対して、補助を行いました。
(4) 青少年の地域活動拠点づくり事業	中高生世代を中心とした青少年が気軽に集い、仲間や大人との交流、さまざまな体験や自主的な企画・運営ができる場の運営を支援しました。
6 協働の「地域づくり大学校」事業	次代の地域活動を担う区民と地域活動団体、区職員、区社会福祉協議会職員が「協働による地域づくり」を学び、地域の課題解決や魅力づくりを進める力を養うことを目的とした「いそご地域づくり塾」を実施しました。

## 磯子区 令和6年度 主な実施事業

### ● いそご地域づくり塾

特技や経験を生かして地域活動に取り組みたい方を対象に、NPO法人夢・コミュニティ・ネットワーク、磯子区社会福祉協議会と三者協働で実施しました。

地域活動に活かせる「コミュニケーション」「ファシリテーション」「思いを伝えるプレゼンテーション」の3つの力をグループワークを通して身に着ける講座、ボランティア体験、イベントの企画・実施体験を通して「地域活動の楽しさ」を実感するなど、多彩な内容となりました。講座を通して受講生同士のつながりが深まるとともに、地域活動の身近な相談窓口である区民活動支援センターの職員や地域ケアプラザの職員と関係を築くことができ、各受講生の今後の地域活動の進展に大きな期待ができそうです。

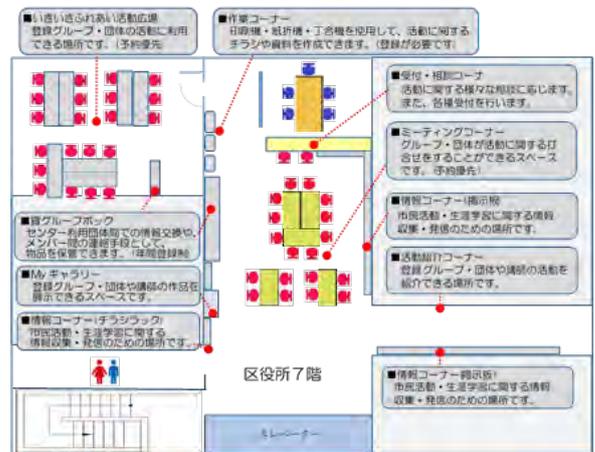
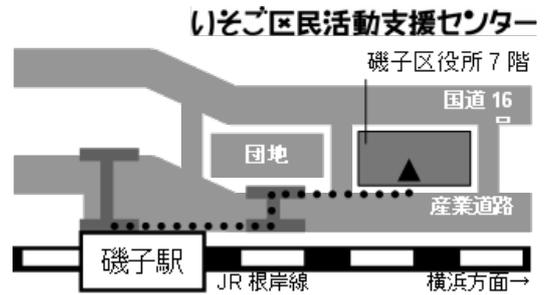


受講生の皆さん

<b>開催日</b>	令和6年10月4日、11日、25日、11月10日、29日
<b>参加者数</b>	18人
<b>講師名</b>	坂本 寿子、時任 和子（NPO法人夢・コミュニティ・ネットワーク）
<b>市民の声</b>	「多くの学びと貴重な体験ができました」「チャレンジ実践は有意義でした」

## いそご区民活動支援センター

住所	磯子区磯子3-5-1 磯子区役所7階
交通	JR 磯子駅 徒歩5分
電話	045-754-2390
FAX	045-759-4116
利用時間	10:00~17:00
休館日	祝日・年末年始



### いそご区民活動支援センターの紹介

いそご区民活動支援センターでは、区内で活動している方&これから活動を始めの方を支援しています。

- 市民活動・生涯学習等に関する相談
- 地域ボランティア講師、グループ・団体登録、情報提供
- 機材の貸出し (印刷機、プロジェクター、マイク 等)
- スペースの貸出し
- 講座、地域活動フェスの開催 等

### 情報誌『いそつな』の発行 (毎月)

いそご区民活動支援センターの活動内容や、グループ・団体の活動情報、区内各施設のイベント情報などを掲載した情報紙『いそつな』を毎月発行しています。



## いそご区民活動支援センター令和6年度 主な実施事業

### ● スキルアップ講座

#### 「なりたい自分になるために目標達成チャート活用術を学ぼう」

目標達成チャート（マンダラチャート）を使い、地域活動に繋げる気づきや自己分析について学ぶ講座を開催しました。

開催日	令和6年7月13日
参加者数	21人
講師名	小室 友里（一般社団法人マンダラチャート協会）
市民の声	「8マスの質問に答えることで、人生活動に何を学びたいのかを見つめなおす機会になりました。」



講座の様子

#### 「自分史で未来へ」～活動のヒントを次世代に残しましょう～

自身の地域活動の歴史を客観的に振り返り、整理することで、「なりたい自分」と「活動の未来像」に気づく講座を開催しました。

開催日	令和6年9月18日、25日
参加者数	20人
講師名	河野 初江（一般社団法人自分史活用推進協議会）
市民の声	「自分らしさに気づき、これからの人生を建設的にとらえられたいと思いました。」



講座の様子

### ● 地域活動フェス

いそご区民活動支援センターに登録されている地域ボランティア講師、グループ・団体の活動を地域の皆様に紹介するイベントを開催しました。

開催日	ミニステージ、体験ブース、作品展示等：令和7年3月8日 1 day 体験：令和7年3月9日～14日 パネル展：令和7年2月26日～3月12日
参加者数	約300人
協力	磯子区 NPO 連絡会
市民の声	「このような発表の場があることは活動を知ってもらうことにもなり、出演者の意欲にもつながると思います。」 「磯子区は活発に活動しているので素晴らしいと思いました。」



ミニステージの様子

**金沢区**（地域振興課区民活動支援担当）〒236-0021 金沢区泥亀2-9-1 TEL.045-788-7806

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

金沢区民活動センターを核として、区民のニーズに応じた多様な活動支援を行うとともに、区民の自発的な活動を応援し、地域が育つ土壌づくりを行います。

**【令和6年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 区民活動支援事業</b>	
(1) 区民活動センター運営	生涯学習・市民活動情報の提供・相談等を通じて、区民の方の自主的な活動の支援を行いました。 また、地域で活動するためのきっかけづくりや活動者相互の交流促進、活動者の支援を目的としたイベントを行いました。
(2) 金沢区つながりステーション	コミュニティサロンの相互交流及び情報交換、並びに運営に係る知識及び経験の伝播などにより、区内の地域交流拠点の普及及び活性化を目的として9団体10拠点のコミュニティサロンと協働で活動しました。
(3) 金沢区市民活動サポート補助金	区民の自主的な活動の事業費を補助することで、区民活動団体の成長及び自立の支援を行いました。
<b>2 多文化共生事業</b>	外国につながる区民への支援や様々な交流事業を通じて、外国につながる区民との共生を図るとともに、外国につながる区民が地域の人と助け合うことのできるきっかけづくりを行いました。
<b>3 青少年健全育成事業</b>	
(1) 青少年指導員協議会	青少年指導員の各地区で行うイベント等の活動支援を行いました。また、小学生を対象とした参加者同士の仲を深めるレクリエーションなどの「ジュニアサマー金沢」の実施や、「子供・若者育成支援強調月間」に街頭啓発活動を実施するなどして、青少年健全育成を図りました。
<b>4 地域文化振興事業</b>	
(1) 区民文化祭	区民の方へ文化活動発表の場・芸術鑑賞の場を提供することにより、文化活動の活性化を図りました。
(2) 文化振興事業	金沢区にゆかりのある能楽に触れる機会として、能の公演及び小学生を対象に能講座を実施しました。また、素晴らしい音楽に触れることを目的に、区民から寄贈されたピアノを活用した室内楽コンサートを開催しました。
<b>5 金沢歴史ふれあい事業</b>	
(1) 「むかし体験授業」(訪問歴史授業及び資料館歴史授業)	区内の小学生を対象に、江戸時代から昭和期まで、実際に金沢区の人々のくらしの中で使われてきた生活道具などの民俗資料の実物に触れ、使い方を知ってもらうことを通じて、地域の歴史や文化についての学習を支援しました。
(2) 文化伝承	区内の小・中学生を対象に、金沢の地で古くから行われている「塩づくり」及び「海苔づくり」を体験する教室を実施しました。地域の文化や歴史に触れる機会となりました。
<b>6 スポーツ推進委員事業</b>	
(1) スポーツ推進委員連絡協議会	ソフトボール大会等の開催により、日頃のスポーツ活動の成果を発揮する場を提供し、スポーツの普及・発展に寄与しました。また、ワールドトライアスロン横浜大会、横浜マラソンなど、本市にて開催された大規模スポーツイベントの開催支援を行いました。

## 金沢区 令和6年度 主な実施事業

### ● ハマの JACK 室内楽コンサート

区役所隣接の金沢公会堂には、金沢区制 70 周年を記念して区民から寄贈されたグランドピアノがあります。このピアノを活用し、区民が身近に音楽に親しむことや、素晴らしい音楽に触れることを目的としたコンサートを、対象年齢別に 2 部制で実施しました。

第 1 部は子ども向けのプログラムで朗読と音楽を交えた絵本朗読コンサートで盛り上がり、第 2 部はソリストを迎え、グリークのピアノ協奏曲の美しい音色に酔いしれました。

演奏者によるわかりやすい曲の解説もあり、音楽ファンだけでなく、日頃、音楽に触れる機会の少ない方からも好評でした。

**開催日** 令和6年12月7日

**参加者数** 943人

**市民の声** 「音色がとても素晴らしかった。小学生にもとても良い経験になったと思う」(小学生の保護者)  
「このような素晴らしいコンサートを地元で聴くことができ嬉しい」(大人)



上：コンサートのチラシ  
下：コンサート第2部の様子

### ● 海水からの塩づくり体験・”塩の道”を歩く・海苔づくり教室

区内の小・中学生が金沢区の歴史に興味を持ち、地域に対する愛着を深めることを目的として、海水からの塩づくり体験・”塩の道”を歩く・海苔づくり教室を実施しました。当日は、スタッフの説明を聞きながら熱心に作業する姿が見られました。

**開催日** 令和6年9月29日(海水からの塩づくり体験)・令和6年10月13日(”塩の道”を歩く)・令和7年2月9日(海苔づくり教室)

**参加者数** 35人(海水からの塩づくり体験)・27人(”塩の道”を歩く)・100人(海苔づくり教室)

**市民の声** 「楽しかった」「地元ならではの行事に参加できて良かったです」



上：海水からの塩づくり体験  
左下：”塩の道”を歩く  
右下：海苔づくり教室

### ● 金沢区第52回ロードレース大会・第31回小学生駅伝大会

区内小・中学生をはじめとする区民の参加による「区民の大会」として地域のつながりを築き、次の世代に伝承していくことを目的とし、開催しました。海の公園と八景島を通るコースは、金沢区の魅力を存分に感じられ、多くの参加者に好評でした。

**開催日** 令和7年2月22日

**参加者数** 926人(うち小・中学生552名)

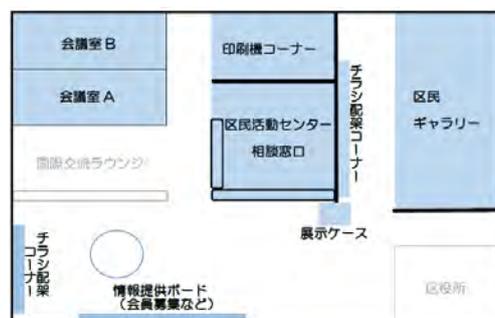
**市民の声** 「とても楽しく走れました。また出たいです」  
「孫と一緒に海や遊園地を楽しめて、楽しい大会でした」



©後藤 伊佐也  
レースの様子

## 金沢区民活動センター ゆめかもん

住 所	金沢区泥亀2-9-1 金沢区役所2階
交 通	京浜急行 金沢文庫駅 徒歩 11分 京浜急行・シーサイドライン金沢八景駅 徒歩 13分
電 話	045-788-7803
F A X	045-789-2147
利用時間	8:45~17:00
休 館 日	第1日曜、年末年始・祝日 (祝日が土、日曜日と重なる場合は除く)



### センターの特長

金沢区は、歴史的遺産、近代的施設などに恵まれた多様性に富む地域です。また、海と山、それを結ぶ川と自然環境にも恵まれています。

歴史ある古い土地柄であることから、区民活動センターには歴史や自然に関する活動団体の登録が多くあり、利用者は比較的中高齢者が多くみられます。センターとしてはその活動支援とともに、若い世代に向けたイベントや講座も実施し、幅広い世代の利用と支援を目指して事業を行っています。

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

- 生涯学習・市民活動に関する情報提供や、地域で活動する団体及び様々な特技や技能を持つ個人の登録制度（登録団体・金沢区「街の先生」）を活用したコーディネートを行っています。

### 機材の貸出・場の提供

- 登録者・登録団体へ会議室（定員22名）や印刷機・プロジェクターなど、設備・機材の貸出を行っています。
- 区民ギャラリー・展示ケースでは、作品等を展示することができます。

### 情報発信

- 情報紙「ゆめかもんニュース」では、自主企画事業の情報発信、登録団体の事業紹介や会員募集など、生涯学習・市民活動に関する情報を隔月で発信しています。
- 広報よこはま金沢区版は、区民ギャラリーや自主企画事業の情報を発信しています。

## 金沢区民活動センター ゆめかもん 令和6年度 主な実施事業

### ● 見に来て身になる！ミニ体験講座

登録団体・「街の先生」が自ら講座を組み立て、全29講座を実施しました。講座実施が初めてでも、会場提供施設や区民活動センタースタッフのサポートのもと、講座を“ミニ体験”し、活動の幅を広げることができました。会場提供をしてくださった区民利用施設にとっては新たなジャンルの自主企画事業につながり、区民にとっても市民活動・生涯学習活動を始めるきっかけとなるなど、様々な“ミニ体験”を生み出すきっかけとなっています。

また、この講座をきっかけに新しいサークルができたり、施設で新しい講座ができたりと次の展開にも繋がりました。

開催日	令和6年9月2日～9月30日
参加者数	講師：「街の先生」18人、登録団体8団体 会場提供区民利用施設：11施設 受講者数：251人
講座実施者の声	「やってみたくて思っている方がたくさんいることがわかった」「講座を通して、素敵な縁に巡り合うことができた」「終了後も質問が多く、関心の高さがうかがえた」 「施設と事前に打合せて、終了後に引き続き5回の連続講座を実施。事後サークルとなった」



見に来て身になる！ミニ体験講座の様子

### ● 金沢区生涯学習交流会「フォーラム KANAZAWA」

登録団体・「街の先生」の参加希望者で実行委員会を結成し、自分たちで企画・運営・実行する交流会で、区民にも活動を知ってもらうために、金沢区役所にて毎年秋に実施しています。

それぞれの団体や「街の先生」が、活動紹介パネルの展示・説明や体験会の実施、演技披露等で活動を紹介しています。会場の5か所にスタンプを置いたスタンプラリーも実施し、楽しみながら全会場に足を運んでいただくことができました。区民ギャラリーを子どもの遊び場としてセッティングし、来場した親子がのびのびと楽しむ姿も多々見られました。令和6年度は、17団体、「街の先生」14名の参加があり、450名の来場がありました。

開催日	令和6年11月16日 10時～15時 当日の他に 運営委員会6回 実行委員会5回
参加数	登録団体 17 「街の先生」14名 来場者 450名 ・参加者全員が実行委員 ・実行委員の内約10名運営委員
その他	チラシ 10,000部配布



「フォーラム KANAZAWA」の様子

## 港北区 令和6年度 主な実施事業

港北区（地域振興課） 〒222-0032 港北区大豆戸町 26-1 TEL.045-540-2238～2242

### 【生涯学習事業推進の考え方・目標】

区民の幅広い学習ニーズに応じた生涯学習や青少年育成、スポーツや文化・芸術等の事業を、区民と協働して実施することにより、区民が楽しみながら学び、地域に親しむ機会や交流する場を提供し、区民の自立的・自発的な学習活動を支援します。

### 【令和6年度 実施事業】

事業名	事業説明
<b>1 区民活動支援事業</b>	
(1) 区民活動支援センター事業	区民活動相談・学習相談・情報提供・機材の貸出など区民の自主的な学習活動を支援しました。
(2) 市民グループ・団体支援事業	グループ・施設とのコーディネートを行い「つながるカフェ」「施設間連携会議」を開催しました。団体の活動支援として「ICT講座」、地域の歴史等の学びを通して新たな担い手・活動の創出につなげる「港北地域学」を開催しました。
(3) 区民活動支援センター情報誌「楽遊学」の発行	区民の自主的な活動も含め、身近なところで参加できる講座・スポーツ・サークル活動等を掲載した情報誌を年6回発行しました。（区ホームページに掲載）
<b>2 読書活動推進事業</b>	
(1) 本とであおう事業	小学生対象の紙芝居制作講座を開催しました。「秋のヨコアrikunまつり」で各種図書展示や紙芝居制作講座参加者・区内活動団体による紙芝居上演などを実施しました。ブックガイド「おひざにだっこで楽しむ絵本」を戸籍課窓口や乳幼児健診会場にて配布しました。
(2) 読書情報発信事業	日吉図書取次所「日吉の本だな」で図書企画展示や図書館出張相談会、区民活動支援センター出張相談会や「まちの先生」の朗読会等を実施しました。区内図書貸出施設や蔵書等に関する情報を集約し、区ウェブサイト等で発信しました。
(3) 読書団体連携事業	読書活動推進関係機関連絡会（小・中学校、保育園、地区センター等）を開催し取組の共有等を行いました。読み聞かせ活動団体等を対象に交流会を実施しました。読書活動推進月間中に区内公共施設等で開催の読書関連行事をまとめたイベントカレンダーを区ウェブサイトに掲載しました。
<b>3 青少年活動支援事業</b>	
(1) 紙ヒコーキ大会	手作り紙ヒコーキの作り方・飛ばし方を教えながら子どもの創造性を育み、地区の垣根を超え、参加した子どもたちの輪を広げることで青少年の健全育成を図りました。
(2) 青少年指導員事業	夜間パトロールや啓発キャンペーン等を通して社会環境の健全化を図りました。
<b>4 地域スポーツ推進事業</b>	
(1) スポーツ活動団体への補助事業	区内のスポーツ活動団体を支援し、地域スポーツの振興を図りました。
(2) 港北駅伝大会実行委員会への補助事業	港北駅伝大会実行委員会を支援し、地域における世代間交流の促進、中高生の体育の向上、地域スポーツの振興を図りました。
(3) 大学とのスポーツ連携事業	慶應義塾大学と連携して、小学校ラグビー授業へのサポート講師派遣や、ラグビー・スポーツ体験会を実施しました。
(4) スポーツ推進委員事業	地域でのグラウンドゴルフ大会やペタンク大会等、スポーツ活動を支援しました。
<b>5 芸術文化振興事業（港北芸術祭）</b>	
(1) 鑑賞型事業	区民に身近な場所で良質な芸術文化に接する機会を提供するため、ジャズコンサート、スペイン音楽と朗読を融合させた演目の有料公演を実施しました。
(2) 参加型事業	区民が日頃の活動の成果を披露する場として、港北三曲会演奏会や港北美術展を、また区民の体験の場として箏や尺八、書道、オーケストラの体験教室を開催しました。
(3) 文化団体の支援	文化団体に共催・後援・広報協力等の支援をしました。
<b>6 港北国際交流ラウンジ運営委託</b>	外国人への相談対応や情報提供を行うとともに、通訳ボランティア派遣や日本語教室、外国人と日本人の交流の場の提供、広報紙の発行などを実施しました。またラウンジの一大イベントである「ワクワクまつり」の開催等を通じて、区民の国際理解の促進に取り組みました。
<b>7 わがまち港北映像ライブラリ事業</b>	市民協働事業により、港北区の歴史等に関する映像の制作や、区の歴史や見どころなどの映像をウェブサイト「港北映像ライブラリ」で配信しました。

## ● 芸術文化振興事業（港北芸術祭） 参加型事業

区民が日頃の活動の成果を披露する場として、港北三曲会演奏会や港北美術展を、また区民の体験の場として箏や尺八、書道、オーケストラの体験教室を開催しました。

### 書道体験教室 筆文字で遊ぼう！

**開催日** 令和6年12月21日

**参加者数** 13人

**内容** 書道のワークショップ（小学生対象）

**市民の声** 「最初は上手に書けなかったけど、書いているうちに上手くなっていったうれしかったです」  
「のびのびと心を感じたことを表現できてとても楽しかったです」



書道体験教室の様子

### オーケストラ体験教室

**開催日** 令和7年3月8日

**参加者数** 31人

**内容** 港北区民交響楽団とオーケストラで演奏をする体験教室（楽器経験者対象）

**市民の声** 「オーケストラでの演奏は普段できないので、とても楽しかったです。指揮者の先生の指導もわかりやすかったです」  
「合わせたとき、とてもきれいでした。丁寧に教えてください、嬉しかったです」



オーケストラ体験教室の様子

## ● 港北駅伝大会実行委員会への補助事業

港北駅伝大会の開催に要する経費の一部を補助し、大会開催を支援しています。本大会は、区民に健康・体力づくりの機会を提供するとともに、気軽に参加できるスポーツを通じて、幅広い年齢層の区民が楽しみながら地域の世代間交流を図ることを目的に実施しています。令和6年度は、第40回記念大会として、港北区にゆかりのある著名人のゲスト出演や本大会限定で「親子の部」を創設して、開催しました。

**開催日** 令和7年1月18日

**参加者数** 1,143人（参加チーム数：192チーム）

**内容** 第1レース（一般男子、高校男子・女子）  
第2レース（一般混合・女子、中学男子・女子）  
第3レース（連合町内会、親子）

**市民の声** 「港北駅伝大会にはかれこれ20回以上参加しています」  
「会場の小机フィールドは景観も素晴らしく、気持ちよく走ることができました」



## 港北区区民活動支援センター

住所	港北区大豆戸町 26-1 港北区役所 4階
交通	東急東横線大倉山駅 徒歩 7分
電話	045-540-2246
FAX	045-540-2246
利用時間	8:45~17:00
休館日	土日・祝日・年末年始



### 何かを始めたい、団体活動を活性化させたい等のご相談

市民活動、生涯学習、ボランティア、グループ・団体活動に必要な情報の提供や相談、人と人、地域とのつながりづくりのコーディネートをします。

### 活動PRや講座イベント等のチラシを配架

活動団体に関すること、区民利用施設のイベントやまちの情報、グループ団体のイベント、会員募集など様々なチラシをご自由にご覧いただけます。掲示もしています。

### 活動場所や印刷機、紙折り機等の作業コーナーのご提供

グループの打合せや会議にご利用いただける会議室や交流コーナーを活動の場として提供しています。活動に必要な物品の保管に利用できる情報交換ボックス、印刷機、紙折り機のある作業コーナーも設置しています。

### 「まちの先生」の登録と紹介

専門知識や特技を活かすボランティアを「港北区まちの先生」として登録していただき（令和6年度登録者：105人）、地域活動やサークル活動の講師としてご紹介。共に学び合う環境づくりをサポートしています。

### 港北区グループ・団体の紹介

主に港北区内の公共施設を活動場所として、さまざまな分野の市民活動を行っているグループや団体を、活動を求めている方へ紹介し、また各グループの相互交流、情報交換などにご活用いただいています。

### 機材・布おもちゃ・港北昔ばなし紙芝居の無料貸出

グループ・団体活動に必要な物品を貸出しています。

### 活動をつなぐ情報誌「楽遊学」の発行

区内の「活動」をつなぐ情報誌『楽遊学』を隔月で発行。地域で活動する団体の紹介や、わがまち港北スポット（区民利用施設）、区民活動支援センターからのお知らせなどを掲載しています。



「楽遊学」

発行頻度	年6回
発行部数	2200部
配布先	区役所、区民利用施設、区内コミュニティカフェ、鉄道駅、区内市立小中学校

## 港北区区民活動支援センター 令和6年度 主な実施事業

### 港北地域学

「港北区」のことを様々な角度から学び、一人一人が環境に配慮した取り組みを心掛け、自分の出来ること、皆で出来ることを再発見することを目指し開催しました。

#### 第1回「港北野菜とイチゴのおいしさ発見」～地域で自分らしく生きていく～

開催日	令和6年11月11日
参加者数	18人
講師名	長澤 佑典氏(ながさわファーム)
市民の声	「顔の見える農業が地産地消に繋がり、環境にも優しいことがわかった」



#### 第2回「もっと知りたい！水のこと」～来るべき災害に備えて～

開催日	令和6年12月4日
参加者数	12人
講師名	水道局菊名水道事務所 職員
市民の声	「水は大切なので繰り返して講座を開催してほしい」

講師もグループワークに参加

#### 第3回「エコな暮らし・脱炭素社会について考えよう」～港北区から発信できること～

開催日	令和7年2月18日
参加者数	29人
講師名	肥後 貴美子氏(熊野の森もろおかスタイル代表)
市民の声	「身近なところから脱炭素社会を目指して皆で交流しようと思った」



#### 第4回「今日から始めるサステナブルな暮らし」～衣類と地球のためにできること～

開催日	令和7年3月3日
参加者数	9人
講師名	学生団体 carutena (カルテナ)
市民の声	「カルテナさんの活動を知ってとても勉強になったので環境問題に配慮して行動しようと思った」



### つながるカフェ

ボランティアをテーマにアドバイザーから話を聞き、参加者同士のつながりを構築し、それぞれのスキルアップをはかりました。

開催日	令和6年12月11日
参加者数	16人
講師名	吉見 江利氏(玉川大学非常勤講師)
市民の声	「ボランティアについて学び今後の活動に繋がられた」

アップサイクルの作品



### 活動する人のための ICT 講座 (Instagram 利用講座)

活動団体の情報発信や情報共有、他の団体とのつながりづくりを進められるよう、また団体のデジタル活用に、ICT講座を実施しました。

開催日	令6年10月25日/11月7日
参加者数	1回目9人/2回目12人
講師名	山口 良介氏(まちづくりエージェンツ SIDE BEACH CITY)
市民の声	「受講した内容を活かして活動団体同士で交流しようと思う」



個別にも対応

**緑区（地域振興課生涯学習支援係）** 〒226-0013 緑区寺山町 118 TEL.045-930-2238

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

区民が主役となって行う、スポーツ振興、青少年健全育成、芸術・文化分野の活動を支援します。また、市民活動パワーアップ支援事業では、生涯学習や市民活動団体の代表者からなる「緑区市民活動支援センター運営委員会」の専門部会とみどりーむネクストが中心となり、生涯学習や地域活動への参加のきっかけとなる講座などを企画・実施しています。

**【令和6年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 市民活動パワーアップ支援事業</b>	
(1) 生涯学級事業	市民が5回程度の連続講座などを企画・運営することにより、グループ活動のノウハウを学んだり地域で仲間づくりを進めたりする事業を実施しました。
(2) 生涯学習人材バンク事業	まちのボランティア講師「ちょっと先生」の登録・紹介、地域イベントでの人的コーディネート等の支援を行いました。
(3) 市民活動交流事業	地域で行われている公益的活動を周知し、地域活動の担い手を増やすために、活動発表や意見交換の場として「みどりーむまつり」、「みどり市民活動交流会」などで交流を促進しました。オンラインを併用して「Open!みどりーむ」を開催しました。
(4) 多文化共生事業	多様な文化が共生するまちを目指して、「みどり国際交流ラウンジ」で日本語教室や交流イベント等を開催しました。
(5) 区民との協働によるIT普及事業	ボランティア団体との協働によりIT講習会の実施及びパソコン常設相談コーナーの運営を行いました。
<b>2 青少年地域サポート事業</b>	
(1) 緑区青少年活動事業	緑区の青少年健全育成にかかわる活動を支援し、効果的に推進することを目的として対象団体に補助金を交付しました。また、東京科学大学と連携して小・中学生向け科学実験教室を実施しました。さらに区主催のイベントとして、青少年向け自然体験講座「緑区は昆虫すごいよ！2024」と新規で青少年調理体験講座「緑区はカレーもすごいよ！」を実施しました。
(2) 青少年指導員事業	青少年指導員の活動を支援しました。
<b>3 スポーツ振興事業</b>	
(1) スポーツ振興事業	地域のスポーツ団体が協力して実施するランニング大会や、区民がトップアスリートを身近に感じる機会としてプロスポーツ観戦事業を実施しました。
(2) スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員の活動を支援しました。
(3) スポーツ協会への補助事業	加盟している種目別14競技団体等の支援を通して、スポーツ振興を図りました。
(4) みどりスポーツフェスティバル2024	地域のスポーツ団体が協力し、世代を問わず気軽に参加できるスポーツの体験イベントを開催しました。
<b>4 緑・芸術文化事業</b>	
(1) 緑・芸術文化活動支援事業	緑・芸術文化活動支援事業の対象となるイベントを募集し、事業のPRや経費の一部助成等の支援を行いました。
(2) 交流と人材育成事業	区庁舎を活用した文化振興として、文化サークルによる展覧会「サークルミニギャラリー」や、発表と交流の機会の提供を目的とする「提案型ロビーイベント」を実施しました。また、緑区民文化センターとの連携事業「お昼のロビーコンサート」を開催しました。また、芸術文化活動の振興を目的とした未就学児向け文化芸術体験ワークショップを実施、また花や緑に触れ親しむことを目的とした初心者向け花苗寄せ植え講座を実施しました。
<b>5 「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」に基づく事業</b>	中学生が読書に親しむきっかけ作りとして、青少年向け読書啓発事業「中学生選抜！私の推し本」を実施し、協力校の生徒から図書を推薦してもらい、推薦用紙を区役所や図書館で展示し、人気上位作品をポスター形式にして掲出しました。また、横浜創英大学・東洋英和女学院大学それぞれと協働で司書による読み聞かせ講座、大学生によるおはなし会を実施しました。

## 緑区 令和6年度 主な実施事業

### ● 読書活動推進事業

#### 「いろんなことばのおはなしかい～絵本・Picture Book・ 그림책(クリムチェック)～」

令和6年度から新規で東洋英和女学院大学と連携し、日本語・英語・ハンガルの多言語によるおはなし会を実施しました。

開催日	令和6年7月13日
会場	緑ほのぼの荘 機能回復訓練室
参加者数	未就学児・小学生25人、大人32人
講師	東洋英和女学院大学 人間科学部 保育子ども学科の学生
市民の声	「学生さんたちの優しい話し方が素敵でした」「様々な言語に触れる機会を子どもたちにつくってあげたかったので、とてもありがたい」等



おはなしかいの様子

### ● スポーツ振興事業

#### 「緑区多文化交流サッカー教室」

横浜スポーツパートナーズである横浜F・マリノスと連携し、区内在住・在学の日本人・外国籍小学生の交流を目的としたサッカー教室を実施しました。

開催日	令和6年12月22日
会場	玄海田公園
参加者数	日本人小学生13人、外国人小学生34人
市民の声	「外国人ともみんな協力できた」「初めて出会った日本人と友達になれた」等



サッカー教室の様子

### ● 文化芸術体験ワークショップ

#### 「えのぐとクレヨンでおもいきりあそぼう！2025」

文化芸術に身近に触れてもらうため、緑区内の未就学児（3～6歳）を対象に、ダンボールをキャンバスに、絵を描いたり色を塗ったり自由な発想で楽しむアート体験ワークショップを実施しました。

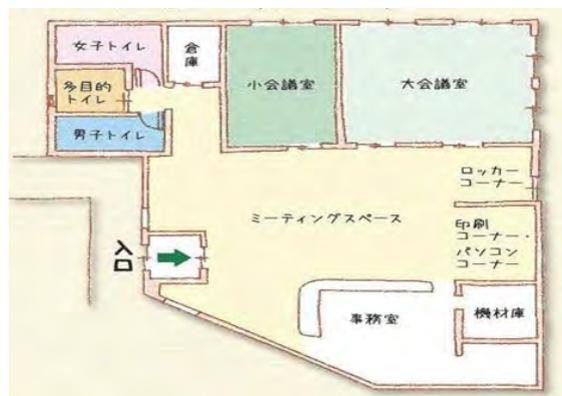
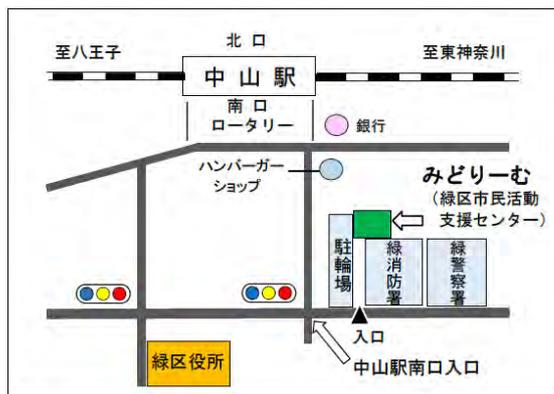
開催日	令和7年2月11日
参加者数	24人
市民の声	「家では出来ないことがたくさんできて楽しかった」 「こどもの喜んでいる姿、真剣に取り組んでいる姿を見る事ができて良かった」



ワークショップの様子

## 緑区市民活動支援センター みどリーむ

住所	緑区中山4-36-20
交通	JR・市営地下鉄グリーンライン中山駅南口 徒歩4分
電話	045-938-0631
FAX	045-939-5401
利用時間	月曜～土曜 9:00～21:00 日曜・祝日 9:00～17:00
休館日	毎月第2月曜（祝日の場合は翌日）・年末年始



### みどリーむの特長

みどリーむの運営は、運営委員会と緑区役所との協働で行っています。運営委員会は、生涯学習や市民活動のきっかけづくりや楽しさを伝えるための講座やイベント、交流事業等を企画実施しています。

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

生涯学習・市民活動の情報を集め、相談者へ情報の提供を行っています。

### 情報発信・収集

登録団体の活動内容やメンバー募集等の情報提供、広報誌「みどりのなかま」とホームページで実施事業をお知らせしています。

また、運営委員会がブログ、YouTube 公式チャンネル、Facebook、Instagram を活用して講座やイベントの様子などを配信しています。

### 人材の発掘・育成・活用

仕事や趣味等で培った知識や経験・特技などを活かして、地域の様々な場面でボランティアとして活動する「人材バンク“ちょっと先生”」の登録や紹介（コーディネート）を行っています。

### 場の提供・機材の貸出

会議室（定員24人・42人）2室、ミーティングスペース（定員40人）で会議や講座開催ができます。登録申請によりプロジェクターなどの館外貸出も行っています。

## 緑区市民活動支援センター みどリーむ 令和6年度 主な実施事業

### ● みどり市民活動交流会

みどリーむまつり 2025 において市民活動を行っている団体が活動発表を行いました。活動を始めたきっかけや地域活動の魅力語り合いました。

**テーマ** 市民活動って何？と思っている人や、現在活動中の人も聞いてもらいたい活動者の話

**開催日** 令和7年3月1日

**参加者数** 約60人

**市民の声** 「各団体それぞれの活動が理解でき、何か参加できたらと思いました」



団体の発表後、来場者と意見交換をする様子

### ● みどリーむまつり 2025

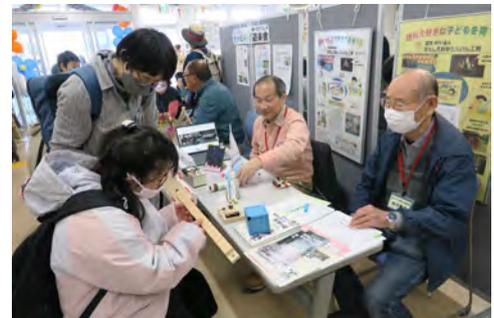
みどリーむに登録している団体・ちょっと先生が、活動紹介、体験講座、パネル展示などを行いました。また、会場の様子を YouTube で配信しました。

**テーマ** 地域で活動する人と出会える、つながれる

**開催日** 令和7年3月1日、2日

**参加者数** 約1,100人

**市民の声** 「色々な活動を一度に見ることができ、楽しかったです」



活動者が来場者に活動の様子を紹介します

### ● 生涯学級講座

「横浜線ものがたり」：緑区の No1、オンリー1を廻り、緑区の魅力を知り、学び合いの仲間づくりを行いました。

**テーマ** わが町の魅力を知ろう！緑区 No1 をめぐる

**開催日** 令和6年4月13日～6月23日 全6回

**参加者数** 22人

**市民の声** 「日頃、車で通り過ぎるだけの道をちょっと外れたところに見どころのあるお寺や神社等があることに驚きました」



緑区最高峰 高尾山 (100.46m) から望む

「子育て講座」国際交流編：かるた（みどり国際交流ラウンジ作成“生活習慣編”）や簡単なゲーム、工作を通じて、生活習慣の違いやお正月の過ごし方など話し合い、お互いの国の文化や習慣を理解しました。

**テーマ** 地域でつながる「親子で国際交流の輪！」

**開催日** 令和6年12月7日、12月14日

**参加者数** 延べ39人(日本人26人 外国につながる人13人)

**市民の声** 「たくさんの新しい日本語と日本の現実などを学べました。日本人だけでなく中国やインドの人もいて違う言語を学ぶのはとても面白くて興味深いし、違う文化の人々と出会えたことも楽しかったです」



生活習慣やお正月の過ごし方について交流

**青葉区**（地域振興課文化・コミュニティ係） 〒225-0024 青葉区市ケ尾町 31-4 TEL.045-978-2295

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

青葉区では、ボランティア、市民活動、文化・芸術活動などに自発的に取り組む区民が多く、生涯学習へのニーズも多種多様です。これに応えるため、企画運営に区民が関わり、区民同士が交流しながら、主体的に学習活動に取り組めるように支援し、自主活動へ発展することを目標として事業を実施しています。

**【令和6年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 生涯学習・区民活動支援事業</b>	
(1) 「まち活」で地域デビュー講座	地域の魅力や課題について意見交換しながら、仲間づくり及び地域活動を行うための企画やノウハウを学ぶ講座を開催しました。
(2) 区民企画運営講座	「まち活」で地域デビュー講座の受講生が団体を構成し、補助金を受けて事業の企画・運営を行いました。4団体が立ち上がり、前年度からの活動継続3団体を含め、計4講座が開催されました。
(3) 区民活動支援センター事業	市民活動や生涯学習を総合的に支援するため、相談・コーディネートや情報発信のほか、講座や交流イベント等を通じて、地域のつながりづくりを推進する事業を実施しました。
<b>2 国際交流・多文化共生事業</b>	
(1) 国際交流ラウンジ運営委託	青葉国際交流ラウンジを運営し、外国人市民に対して、生活情報の提供や、日本語教室の実施等を行いました。
<b>3 スポーツ振興事業</b>	
(1) スポーツ推進委員活動事業	スポーツ推進委員連絡協議会の事務局としてスポーツ推進委員の活動を支援し、協力しました。
(2) スポーツ振興イベント事業	区民の誰もが気軽に楽しめるスポーツイベントとして、マラソン大会を開催しました。
(3) スポーツ協会事業	スポーツ協会の事務局と協力して、地域スポーツの振興や、加盟スポーツ団体との連絡・調整を行いました。
<b>4 文化・芸術関係事業</b>	
(1) 青葉区民芸術祭事業	区民の企画・運営による各芸術分野（※）の展示や発表を行いました。 （※絵画、書道、文芸、華道、写真、美術工芸、茶道、コーラス、器楽、芸能）
(2) あおば音楽ひろば事業	区役所1階でお昼のコンサートを開催しました。
(3) 青葉区シニアコンサート事業	NPO法人との共催により、感染予防対策をとり高齢者の生きがいづくりを目的とした本格的なコンサートを開催しました。
(4) あおば美術公募展事業	区民の芸術文化の振興を図るため、区民からなる実行委員会や運営サポーター、大学などと協働して、絵画作品の公募展を開催しました。
(5) 郷土の歴史を未来に生かす事業	ふるさとである青葉区に理解と愛着を深めていただくため、歴史探訪講座や歴史講演会等を行いました。また、区制30周年を記念した歴史ガイドブック『よこはま青葉の歴史を歩く～7つの探訪コース』を発行、2,000部を区役所売店や区内書店等で販売するとともに、500部を区民利用施設や小中学校、史跡等の掲載協力者へ無償配布を行いました。

## 青葉区 令和6年度 主な実施事業

### ● 「まち活」で地域デビュー講座

仲間とともに地域で活動していくために必要な知識やノウハウを習得することを目的に講座を開催しました。

開催日	令和6年9～10月（全5回）
参加者数	延べ75人
講師名	竹本 靖代（NPO法人あおば学校支援ネットワーク理事長）



「まち活」で地域デビュー講座の様子

### ● 区民企画運営講座

「まち活」で地域デビュー講座の受講生が、共通のテーマで仲間を作り、自ら企画運営する区民企画講座を実施しました。

「心とカラダを元気に！ゴスペルで仲間づくり講座」  
ゴスペルを通じた仲間づくり及び大きな声を出すことで区民の心とカラダの健康増進を目的に講座を開催しました。

開催日	令和7年3月（全3回）
参加者数	延べ108人



区民企画運営講座の様子

### ● 青葉区民芸術祭事業

日頃の文化活動の成果を発表し、文化を通じた地域交流を推進することを目的に、コーラスや器楽、伝統芸能の発表を行うステージ部門と区内で芸術活動をする皆さんの作品を発表する展示部門を開催しました。

「あおばコーラスの集い」

開催日	令和6年7月7日
参加者数	出演団体：44団体、来場者数：1,272人

「青葉区民音楽祭」

開催日	令和6年9月8日、11月10日、12月22日
参加者数	出演団体：8団体、来場者数：2,001人

「青葉区民作品展」

開催日	令和6年11月27日～12月9日
参加者数	出品数：361点、来場者数：2,322人

「青葉区民芸能祭」

開催日	令和6年12月14日・15日
参加者数	出演団体：41団体、来場者数：1,301人



青葉区民芸術祭事業の様子

### ● 郷土の歴史を未来に生かす事業

区内を流れる鶴見川水系（早淵川・鶴見川・恩田川）と街道を中心とした7つの探訪コースを紹介し、青葉区の魅力を発信する歴史のガイドブックを発行・販売しました。

発行部数	2,500部（有償販売：2,000部・無償配布：500部）
市民の声	身近にこのような歴史や文化財があることは知らなかった。地元の魅力を再発見する機会になった。



区制30周年記念歴史ガイドブック

## 青葉区区民活動支援センター

住所	青葉区市ケ尾町 31-4
交通	東急田園都市線市が尾駅 徒歩 8分
電話	045-978-3327
FAX	045-972-6311
利用時間	月曜～金曜 8:45～17:00 第2・4土曜 9:00～12:00
休館日	日曜、祝日、年末年始、第2・4以外の土曜



### センターの特長

青葉区区民活動支援センターは、活動を活性化するためのお手伝いや、さまざまな人や団体、活動をつなぐコーディネート、これから何かを始めたい人の相談を受けています。

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

- 「まち活コーディネーター」が、青葉のまちで生き活きと活動するあなたを応援します。活動のきっかけが欲しい、活動を活性化したいなどお気軽にご相談ができます。

### 情報収集

- 団体活動やイベントのチラシ等の配架や、月刊情報誌「Info まち活」を発行しています。まちの情報等、いろいろな資料が閲覧できます。

### 場の提供・機材の貸出

- ミーティングコーナー：市民活動・生涯学習活動の打合せなどに利用できます。
- 作業コーナー：印刷機（有料・要予約）、紙折り機、裁断機等が利用できます。
- 貸しロッカー・連絡ボックス：活動団体の資料の保管等に利用できます。（要団体登録）
- まち活ギャラリー：登録団体、まち活パートナーズ等の創造的、公益的な活動の発表ができます。
- 貸出機材：マイクセット、プロジェクター、スクリーン、CD ラジカセ、紙芝居台、パラバルーン、ハンズフリー拡声器、クリップボード、照明機器、ポップスタンド、電子ピアノ（要団体登録）

## 青葉区区民活動支援センター 令和6年度 主な実施事業

### ● まち活カフェ+

テーマに沿って地域で活動しているゲストスピーカーのお話を聞きながら学び、おしゃべりを通じて交流する場です。

親子向けやワークショップを含む全9回を開催しました。

#### 「親子で学ぼう！青葉の歴史と自然」

開催日	令和6年7月25日・8月8日
参加者数	延べ親子16組・34人
ゲストスピーカー	「郷土の歴史を未来に生かす」青葉区郷土史の会 あおばく・川を楽しむ会（いずれも登録団体）



まち活カフェ+の様子

### ● 市民活動支援・生涯学習講座

#### Instagramで活動の魅力を伝えよう！（全2回）

区民の広報におけるデジタル活用を支援し、スマートフォンを通じた情報発信の推進を目的として開催しました。

開催日	令和6年5月16日・23日
参加者数	延べ66人
講師名	秋本 創（NPO 法人埼玉情報センター事務局次長）
市民の声	「基礎編と実践編の2段階で構成されており、初心者でもとても分かりやすい講座でした」



市民活動支援講座の様子

### ● 青葉区制30周年関連事業「ニュースの見方がかわる！テレビマンが語る 災害報道の舞台ウラ」（テレビ朝日出前講座）

様々な情報があふれる社会において、ニュース報道のできる過程や災害時の情報発信のあり方を学びました。

開催日	令和6年6月22日
参加者数	50人
講師名	久慈 省平（株式会社テレビ朝日広報局お客様フロント部）
市民の声	「情報発信手段が多様化する中、情報の受け取り方のコツを学ぶことができた」



テレビ朝日出前講座の様子

### ● 青葉区区民活動支援センターde 区民まつり

令和6年度に登録更新を行った活動団体の皆さんの日頃の成果の発表の場及び地域活動の魅力発信を目的として、展示コーナーとパフォーマンスコーナーの2つの部門で開催しました。

開催日	令和6年11月3日
参加者数	出演団体：23団体
市民の声	「とても見ごたえがあり、こんなに素晴らしい団体が青葉区内でたくさん活動をしていることを知るよいきっかけになった」



区民まつりの様子

※左上：展示、右下：パフォーマンス

**都筑区（地域振興課区民活動係）** 〒224-0032 都筑区茅ヶ崎中央 32-1 TEL.045-948-2236

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

区民の自主的な学習活動や市民活動の振興を図るため、情報提供や活動の場の提供、活動に関する相談・コーディネートを行うとともに、活動成果の発表・交流の場を提供します。

**【令和6年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 市民活動・生涯学習支援</b>	
(1) 区民活動センター事業	市民活動や生涯学習の相談窓口、情報提供、機材貸出し、ミーティングコーナーの提供、人材バンク制度などにより、市民活動・生涯学習全般の支援を行いました。
(2) 大人の部活動	令和6年度に結成した5団体が区民活動センターの支援のもと、活動を始めました。
(3) 縁ジンミーティング	区内で地域活動をしている方に向けて、活動する上で必要な知識やノウハウについて学ぶ講座を実施し、団体同士での交流を図りました。
(4) つづき人交流フェスタ	区内の市民活動団体・グループが活動内容を紹介して区民活動の楽しさを広め、ネットワークを広げるイベントを開催しました。
(5) プロジェクト講座	自分の生き方を考え、活躍できるまちとなるように、一般募集した運営委員による講座を実施し、次年度の講座の担い手を発掘しました。
(6) 縁ジンWEB版ライター	都筑区民活動センターのホームページに、令和4年度に「市民ライター講座」を受講した方が都筑区の市民団体や施設を紹介する記事を作成し、掲載しました。
(7) 交流サロン	区民が地域活動を知るきっかけ作りや地域団体との交流を深めるためのサロンを開催しました。
<b>2 青少年健全育成事業</b>	
(1) 青少年指導員事業	青少年指導員による各地区での青少年健全育成活動を実施しました。
(2) はあとdeボランティア	青少年の自主性や社会性を育むため、夏休み期間中に小・中高生がボランティア体験をする場を提供しました。
(3) つづきユースフェスティバル	青少年の自己表現機会の創出や世代間交流等を目的とし、区内中学校・高校の吹奏楽部などが発表できる場として、文化イベントを実施しました。
(4) 青少年支援者講座	青少年を支援する地域づくりにつながる講座を実施しました。
<b>3 スポーツ振興事業</b>	
(1) スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員による各地区でのスポーツ振興活動を実施しました。
(2) 都筑ダイバーシティスポーツ事業	ダイバーシティ&インクルージョンをテーマに障害児(者)やその家族、外国人や外国につながる子どもにも重点を置き、関係団体への研修会を実施することで、誰もが楽しめるスポーツの機会づくりの機運醸成を図りました。
(3) スポーツ協会支援事業	区民スポーツの振興のため、都筑区スポーツ協会の活動を支援しました。
(4) 都筑スポーツ・文化賞	顕著な功績を収めた方を表彰し、区民の皆様に紹介しました。
(5) プロスポーツ支援事業	区内に拠点を置くプロバスケットボールチーム、横浜ビー・コルセアーズのPR活動の支援や、地域が一体となってチームを支える体制づくりに取り組みました。
<b>4 文化活動支援事業</b>	
(1) 区民文化祭	日ごろから文化活動を行っている方々による、絵画・文芸・工芸等の展示やダンスや合唱等を実施しました。
(2) 読書事業	読書活動の推進を図るために、おでかけ図書館やブックフェスタ、関係機関による懇談会を実施しました。
<b>5 都筑多文化・青少年交流プラザ事業</b>	
(1) 在住外国人支援・国際交流事業	外国人市民のための生活情報の提供、外国人支援ボランティアの養成や講座の開催等を行いました。また、子育て支援センターやNPO団体と協力し、障害や国籍にとらわれず誰もが楽しめるイベントを実施しました。
(2) 青少年の地域活動拠点事業	中高校生世代を中心とした青少年が気軽に集い、仲間や大人との交流、さまざまな体験や自主的な企画・運営ができる場を提供しました。
(3) 市民活動支援	市民活動団体・グループに活動の場の提供を行いました。
<b>6 区民利用施設管理・運営</b>	
	地区センター、スポーツ会館、公会堂、老人福祉施設の指定管理に伴う総合調整を行いました。

## 都筑区 令和6年度 主な実施事業

### ● つづき人交流フェスタ

区内の市民活動団体等の活動内容をパネル展やワークショップにより PR し、より多くの区民の方が活動を始めるように働きかけました。また、出展団体を中心とした、区民同士の交流会を実施しました。また、ワークショップへの参加区活の公式ラインの登録など 5 か所スタンプポイントのうち 3 か所スタンプを集めたらノベルティをプレゼントというスタンプラリーを開催しました。

**開催日** 令和7年2月27日～3月2日

**参加者数** パネル展出展：51 団体  
ワークショップ出展：22 団体  
交流会：約 90 人

**市民の声** 「参加者も多く、様々な分野の活動を知る事が出来た」



スタンプラリー参加の様子



つづき人交流フェスタパネル展様子

### ● 大人の部活動

外部講師を招き、地域の担い手づくりに関する講座を全6回行いました。その講座の受講生同士で新たに5つの団体の結成させ、大人の部活動二期生として発足させました。次年度は6年度に発足させた団体の伴奏支援を行っていく予定です。

**緑道グループててるの会** 都筑区の緑道に親しむことを基本にしてコミュニティを構築し、みんなではじめの一步をふみだし歩いて・見て・食べるを楽しむ会

**多文化交流グループ** 外国人の方を、既存の国際交流サロンといった公的な機関ではできない、住民、区民レベルで交流ができる場を作ることが活動の目的

**環境グループ** 環境にやさしい取り組みをみんなで考え、アクションを起こしていく。

“くるりん”には、楽しく回る、みんなでつながるという意味もこもっている。

**交流カフェゆうゆう部** 住民同士の交流活動を通じ、居心地の良い「居場所」をつくり、相互に無理なく助け合えるネットワークの醸成が目的

**All Around 多趣味倶楽部** 地域住民の孤立を防ぐためのイベントを企画・運営し、「一人ではなく、地域の人たち、みんなと交流しながら楽しむ」場の創出を目的とし、「ゆるく集まるクラブ」を活動方針としている。



大人の部活動第1回の様子



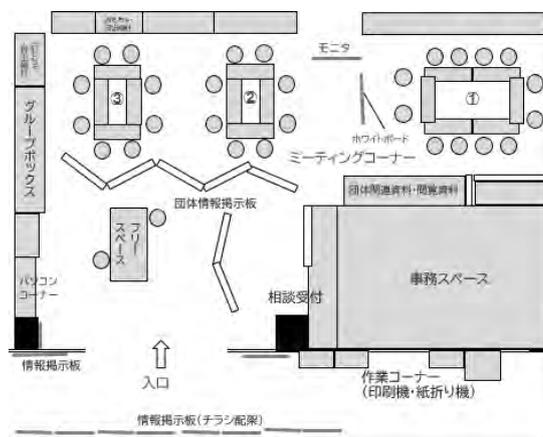
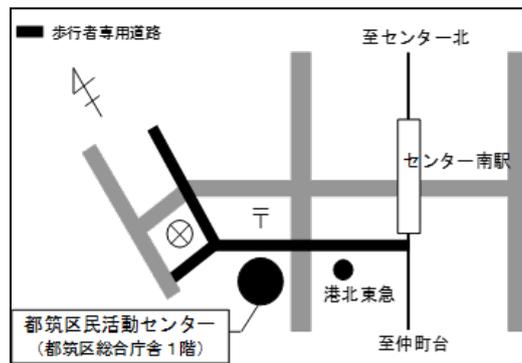
大人の部活動第4回の様子



大人の部活動第6回の様子

## 都筑区民活動センター

住所	都筑区茅ヶ崎中央 32-1 都筑区役所 1階
交通	市営地下鉄センター南駅 徒歩 5分
電話	045-948-2237
FAX	045-943-1349
利用時間	9:00~17:00
休館日	毎月第3月曜、日曜、祝日、年末年始



### 都筑区民活動センターの特長

都筑区民活動センターは、都筑区総合庁舎の1階という多くの情報・人が集まる環境をメリットと捉え、各施設が連携し地域の皆様の活動がより広がるよう運営しています。

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

何か始めたいという思いのある個人の方や、運営の悩みを抱える団体の皆様の相談を受け、アドバイスをします。

### 情報発信・収集

区内で行われるイベントや、団体のメンバー募集情報などのチラシを配架しています。また区民活動センターの情報紙「縁ジン瓦版」を隔月で発行しています。

### 人材の発掘・育成・活用

特技や技能を地域に活かしたい方を「まちの先生」に登録しています。利用したい団体の依頼に基づき紹介します。

### 場の提供・機材の貸出

活動の打ち合わせのためのミーティングコーナーや印刷機、貸グループボックスがあります。会議やイベントで使用するプロジェクター、着ぐるみ、おもちゃ等を貸出します（要登録）。



◀ 区民活動センター  
マスコットキャラクター「モモちゃん」

## 都筑区民活動センター 令和6年度 主な実施事業

### ● 縁ジンミーティング

市民団体向けのスキルアップ講座を全2回実施しました。

#### 若者の参加促進講座

「\伝わる！響く！／ キャッチコピー」

開催日	令和6年8月
参加者数	14人
講師名	認定NPO法人森ノオト 北原 まどか氏、松園 智美氏



第1回縁ジンミーティングの様子

#### スキルアップ講座

「団体の世代交代 ～次の担い手を育て、活動を広げ、安定させるコツ～」

開催日	令和7年1月
参加者数	15人
講師名	富永一夫 氏 (特定非営利活動法人NPO フェージョン長池 創業者)



第2回縁ジンミーティングの様子

### ● 交流サロン

おしゃべりを通して新たな出会い・つながりをつくる交流の場として開催しました。区民活動センターに登録している特技を持ったボランティアによる体験講座を入れながら、新しい活動を見つけるきっかけを提供しました。

開催日	偶数月第3金曜日、奇数月第3土曜日 毎月開催（9月、2月、3月は非開催）
参加者数	221人（年間）



交流サロンの様子

### ● プロジェクト講座

市民による運営委員会が、好きを出発点に、自分を見つめ、新しい出会いや発見を参加者同士で見つけ合うことをテーマとし講座を企画・運営をしました。

開催日	令和7年1月～3月（全5回）
運営委員数	6人
受講者数	24人
講師名	庭田 清美氏（トライアスリート オリンピック3大会出場） 乗松 恭子氏（パーソナルカラー・骨格タイプ診断士） 渡辺 麻衣氏（ソプラノ・クロスオーバーソプラノ）



「プロジェクト講座」チラシ

**戸塚区**（地域振興課地域活動係） 〒244-0003 戸塚区戸塚町 16-17 Tel.045-866-8416

**【生涯学習事業推進の考え方】**

地域の課題について、市民や団体・グループと行政が課題を共有し、その解決について協働で取り組んでいけるような社会の実現を目指します。

**【令和6年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 区民活動支援事業</b>	
(1) 読書活動推進事業	区民が身近な場所で読書活動を楽しむことができるよう、区役所・図書館・学校等が連携して読書活動の推進に取り組みました。また、子どもSOSの本(防犯、いじめ、虐待等がテーマの児童書)を紹介するブックリストを作成し、配布を行いました。
(2) とつか区民活動センター運営事業	市民活動・生涯学習活動・ボランティア活動支援の拠点である「とつか区民活動センター」を委託運営団体と協働で運営しました。また、平成24年3月から区役所3階情報コーナーの運営も行っています。
<b>2 地域文化振興事業</b>	
(1) 戸塚っ子いきいきアートフェスティバル	区内小学校、中学校、高等学校の児童・生徒による日頃の文化活動の成果を発表する場として、ステージ発表、作品展などを行いました。
<b>3 とつか音楽の街づくり事業</b>	
(1) 区民広間コンサート	毎月第3土曜日の「とつか音楽の日」に、区内を中心に活動する音楽活動団体のコンサートを実施しました。
(2) とつかストリートライブ	毎月第3土曜日の「とつか音楽の日」に、ストリートミュージシャンによるライブを実施しました。その他、フェスを開催したほか、商店街のイベント等にアーティストを派遣しました。
(3) 音楽交流広場	生の音楽に触れる機会の少ない子育て中の保護者と子ども（主に乳幼児～未就学児）を対象とした参加費無料の体験型コンサートを実施しました。
<b>4 戸塚区民まつり事業</b>	
(1) 戸塚ふれあい文化祭	区民の方々が日ごろの文化活動の成果を発表し、交流する場として、舞台発表、作品展などを行いました。
<b>5 とつか魅力再発見事業</b>	
(1) ウナシー普及事業	「ウナシー」を多くの区民の方々に周知することにより、区に愛着を持ってもらい、郷土心の醸成を図るため、着ぐるみの貸出しを実施しました。
<b>6 スポーツ・レクリエーション振興事業</b>	
(1) スポーツ・レクリエーション振興事業	区民が身近な場所でスポーツに親しむ機会の提供、日常生活における生涯スポーツやレクリエーションを振興しました。また、トップスポーツチームと連携し、区政のPR活動や区民を対象とした試合観戦の機会を提供しました。
<b>7 青少年健全育成事業</b>	
(1) 地域で育む青少年健全育成事業	青少年の健全育成に寄与する活動を行っている地域団体の支援を行うため補助金を交付しました。

## 戸塚区 令和6年度 主な実施事業

### ● とつか区民活動センター運営事業

市民活動・生涯学習活動・ボランティア活動の支援のため、とつか区民活動センターを区民の方々に構成されている「NPO 法人くみんネットワークとつか」と協働で運営しています。

### ● とつカレッジ 2024 ～戸塚を知る・戸塚で学ぶ～

地域に関心を持つきっかけづくりを目的とした全5回の講座です。受講者数：34人

#### 第1回「ようこそ！とつカレッジ ～戸塚のプロフィール紹介・防災講座～」

開催日 令和6年11月11日

講師名 御船 隆之（区政推進課企画調整係長）  
霜村 憲一（総務課危機管理・地域防災担当係長）

市民の声 「長年戸塚に住んでいるけれど、新たな発見が出来るので有意義な時間に感じた」「柏尾川の桜並木は是非保全したいです」



第1回 戸塚のプロフィール紹介の様子

#### 第2回「戸塚区企業見学と化学実験～ファンケル総合研究所見学」

開催日 令和6年11月18日

講師名 大浜 寧之（ファンケル総合研究所）  
矢崎 光子（ファンケル総合研究所）

市民の声 「身近にこのような研究所があるとは知りませんでした。大変役に立ちました」「とても興味深かったです」「化学実験がとてもおもしろかったです」



第2回 ファンケル総合研究所見学・化学実験の様子

#### 第3回「とつかをあるく その1～舞岡公園を歩く～」

開催日 令和6年11月27日

講師名 安田 さやか（特定非営利活動法人 舞岡・やとひと未来）

市民の声 「こんな近くに自然が大切にされていて感動しました。また個人的に散策します!!」「ボランティアの活動が重要で大切だなと思った」



第3回 舞岡公園散策の様子

#### 第4回「戸塚の歴史講座/とつかをあるく その2 ～旧東海道を歩く～」

開催日 令和6年12月6日

講師名 塚田 幹夫 他 計6名（戸塚見知楽会）

市民の声 「よく散歩で歩く道だったが見落としている所もあり有意義だった」「普段通る道にこのような歴史があるんだなと改めて関心した」



第4回 歴史講座散策の様子

#### 第5回「地域とつながるということ」/グループワーク

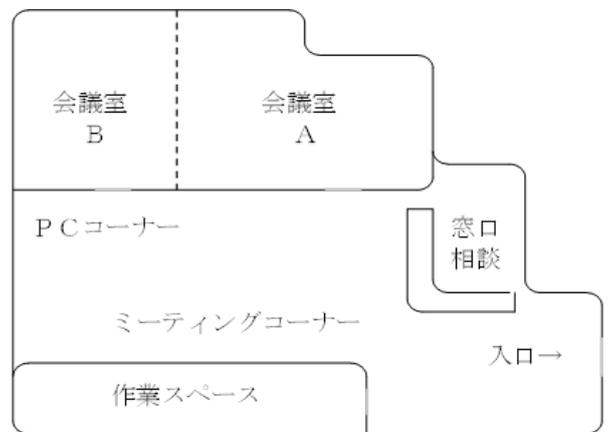
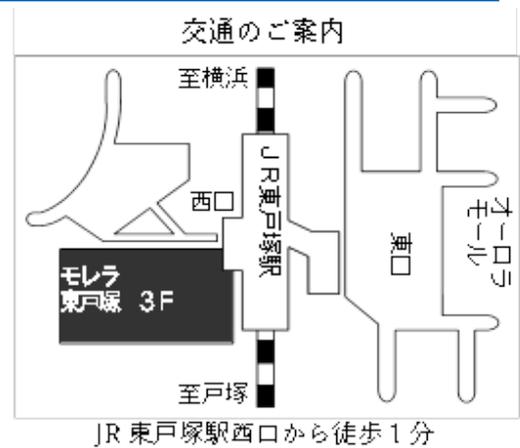
開催日 令和6年12月20日

講師名 田村 健次（とつカレッジ OB）  
とつか区民活動センター職員

市民の声 「自分から積極的に参加するという姿勢が大切だと分かった」  
「知らない人同士がテーマに向かって活動できるという経験は学生時代以降初めてだったので、とても新鮮でした」

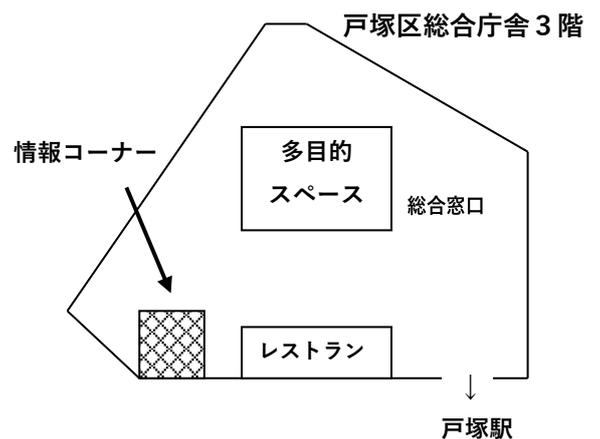
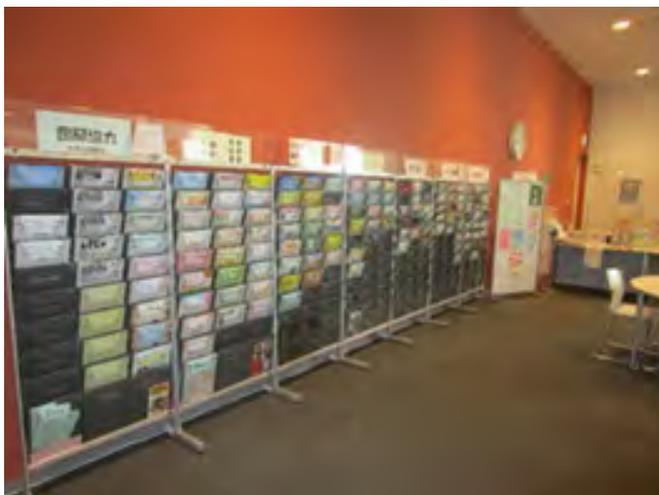
## とつか区民活動センター

住所	戸塚区川上町 91-1 モレラ東戸塚 3階
交通	JR 東戸塚駅 徒歩 1分
電話	045-825-6773
FAX	045-825-6774
利用時間	火曜～金曜 9:00～21:00 土日、祝日 9:00～17:00
休館日	毎週月曜・年末年始



## 戸塚区総合庁舎 3階情報コーナー

住所	戸塚区戸塚町 16-17 戸塚区役所 3階
交通	JR、市営地下鉄戸塚駅 徒歩 2分
利用時間	8:45～17:00
休館日	土日、祝日・年末年始



## とつか区民活動センター 令和6年度 主な実施事業

### センターの特徴

インキュベーション（活動入門）、エンパワーメント（活動力アップ）、ネットワーキング（連携構築）の3事業を柱に運営しています。

#### 【インキュベーション】

- ボランティアのいろは、とつカレッジ（区と共催）

#### 【エンパワーメント】

- スキルアップ講座、ICT 応援事業、地域づくり大学校

#### 【ネットワーキング】

- とつかお結びプロジェクト、地域施設間連携促進事業（区と共催）、活動者・活動団体連携応援事業、地域や他施設との連携事業

### ● 2024年度「とつかの地域活動とあなたを結ぶ活動紹介」

活動紹介展を通じ、人と人とのつながりを深め、活動に参加する人の裾野を広げ、豊かな戸塚を創出しました。各所でパネル展示を行い、出展者同士の交流が生まれたほか、戸塚区のさまざまな活動を知る良い機会となりました。

#### 1 「とつかの地域活動とあなたを結ぶ活動紹介展」

開催日	① 令和6年11月19日～12月3日 ② 令和7年1月15日～1月21日 ③ 令和6年10月1日～令和7年3月31日
出展参加者数	出展：50団体 参加者：約1,000名
会場	① 戸塚区総合庁舎3階 区民広間 戸塚図書館、東急プラザ戸塚 ② 西武東戸塚S.C.7階 連絡通路 ③ とつか区民活動センターホームページ
対象	・地域活動に興味関心がある個人 ・センター登録団体・個人 ・地域活動に興味関心がある学生



活動紹介展会場の様子



出展者説明会

#### 2 「とつかおむすびプロジェクト出展者説明会」

開催日	令和6年7月26日
参加者数	出展者30人 ボランティア3人
内容	活動紹介展概要説明を行い、質疑応答、作業分担決めグループごとにテーマを決めて交流行いました。

#### 3 特別講演会 「地域活動の効果について～つなぎ支え合う活動のあり方～」

開催日	令和6年12月1日
参加者数	52人・ボランティア7人
内容	東京医療保健大学教授に登壇いただき、区内地域活動者のアンケート結果をもとに、高齢者が地域活動に継続して参加することの効果について、主観的満足感の観点から講演を実施しました。



特別講演会様子

**栄区（地域振興課生涯学習支援係）** 〒247-0005 栄区桂町 303-19 TEL.045-894-8393

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

少子高齢化の急速な進展や、ライフスタイルの多様化、人間関係の希薄化など、生涯学習を取り巻く社会的背景は変化し続けており、多様な個性やニーズに応じた学びの場の提供が求められています。

特に栄区は幅広い年代の区民が地域において熱心に区民活動を行っている地域であり、区民一人ひとりが学びを通じて、自己実現や地域での仲間・絆づくり、まちの活性化につなげることができるよう、区民を主体とした生涯学習事業を推進します。

**【令和6年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 地域の人材育成支援事業（区民活動支援事業等）</b>	
(1) 栄区区民活動支援事業	一人でも多くの区民の方が、地域コミュニティに魅力を感じ、地域活動に参加するきっかけづくりを目的とした区民利用施設を巡り活動や取組を知るイベント「栄区民利用施設スタンプラリー」を実施しました。
(2) 情報紙「栄区民施設のご案内」	より多くの区民の方が、さかえ区民活動センターや地区センター等を利用し、生涯学習や地域交流のきっかけとなるよう、区内施設を紹介する情報紙を発行しました。
(3) 栄区青少年指導員事業・SAKAEヤングフェスティバル	青少年の健全育成のため、各地区の地域活動、区協議会活動、社会環境健全化活動、研修等を実施しました。また、青少年の地域参加を図るため、SAKAEヤングフェスティバルを実施しました。
<b>2 スポーツ振興事業</b>	
(1) 栄区スポーツ推進委員事業	地区単位での運動会やレクリエーションイベントを支援しました。
(2) スポーツ大会等への活動支援	区民大会や区民教室等の実施に対する補助を行いました。
(3) 栄区民ロードレース大会	区民の体力の向上及び健康づくり、スポーツを通じた区民の交流を目的とし、ロードレース大会を実施しました。
(4) スポーツ安全対策協議会	区内スポーツ団体を対象に、出前けが予防講習を行いました。また、スポーツ安全対策協議会講演会「スポーツをもっと長く楽しむために」を開催しました。
<b>3 文化・芸術振興事業</b>	
(1) 栄区民芸術祭	区民の文化意識の高揚と文化活動の活性化及び地域コミュニティの醸成を図ることを目的に、区民芸術祭を実施しました。
(2) 栄区の歴史・文化事業	「郷土史ハンドブック」、「歴史散策マップ」及び「栄の歴史」を販売しました。また、歴史に関心のある大人及び区内小学生を対象に、歴史の魅力を伝える講座を実施しました。
(3) 友好交流都市事業	区民まつり、地区センターまつりで友好交流都市の特産品の販売や交流活動のPRを実施しました。また、友好交流都市について学ぶ子ども向け講座を実施しました。
(4) 読書活動推進事業	栄区読書活動推進講演会「大崎梢さん講演会」を実施しました。また、中学生を対象とした読書啓発イベント「ビブリオバトル in SAKAE」を実施しました。

## 栄区 令和6年度 主な実施事業

### ● SAKAE ヤングフェスティバル 2025 & 栄区中学校対校駅伝大会

「SAKAE ヤングフェスティバル」は、区内中学生が青少年指導員を中心とした、地域の方々と交流することで社会性や人間性を育むとともに、地域社会参加へのきっかけとすることを目的に開催しています。「中学校対校駅伝大会」はスポーツを通じて、青少年の健全育成を図ることを目的として開催していますが、令和6年度は、悪天候のため出場選手の安全を考えて中止しました。

開催日	令和7年3月16日		
参加者数	ヤングフェスティバル	来場者数	1,500人
	栄区中学校対校駅伝大会	参加予定数	128人



### ● 第35回栄区民ロードレース大会

地域の各種団体からなる実行委員会が主体となり、区内の一般道路を利用し、栄区民ロードレース大会を開催しています。令和6年度は3月30日に開催し、小学生からシニア世代まで幅広い年代の区民の方々が参加しました。

開催日	令和7年3月30日
参加者数	1,350人（申込者数）



栄区民ロードレース大会チラシ

### ● 栄区多文化共生事業

区内で学ぶ日本語学習者が、スピーチ、歌、踊りで自身の出身地について紹介する「世界のふるさと自慢大会 in 栄区」を開催しました。身近な日本語学習者の現状や背景について理解を深め、相互理解を促進するとともに、日本語学習支援活動への関心を高めることを目的としています。

開催日	令和7年2月8日
参加者数	75人



7か国8名の日本語学習者が  
様々なテーマで発表

### ● 栄の歴史・文化事業

歴史の魅力を伝えるため、埋蔵文化財センターと連携し、古代のアクセサリーのひとつである勾玉を作る子ども向け講座を実施したほか、区内にある横穴墓について学ぶ講座と現地見学会「宮ノ前横穴墓群見学会」を実施しました。

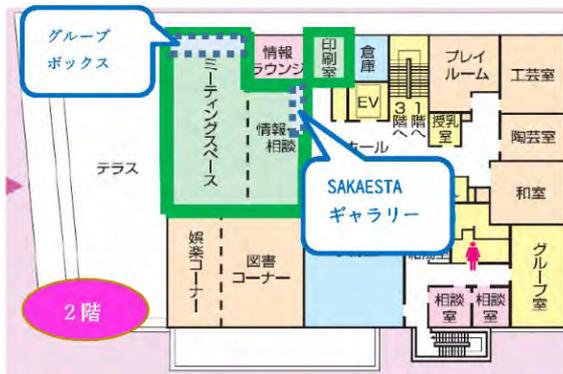
開催日	勾玉づくり講座	令和6年8月3日
	宮ノ前横穴墓群見学会	令和7年2月11日
参加者数	勾玉づくり講座	73人
	宮ノ前横穴墓群見学会	22人



「勾玉づくり講座」の様子

## さかえ区民活動センター

住所	栄区小菅ヶ谷1-5-4 SAKAESTA内
交通	JR本郷台駅 徒歩3分
電話	045-894-9900
FAX	045-894-9903
利用時間	9:00~21:00 (日・祝は17:00まで)
休館日	第3月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始



### さかえ区民活動センターの特徴

さかえ区民活動センターは、市内ですべて初めて「地区センター」と「地域ケアプラザ」及び「区民活動センター」の3つの機能が一体になった複合施設 SAKAESTA として運営しています。

3つの施設の一体運営により、多くの情報・人が集まる環境が生まれており、各施設が連携し、地域の皆様の活動がより広がるような施設を目指しています。

### 相談・コーディネート・ネットワークづくり

- 生涯学習・市民公益活動の相談に対応するとともに、区民や団体への情報提供を行っています。
- 仕事や趣味等で培った知識や経験・特技などを活かして、地域の様々な場面でボランティアとして活動する「人財バンク」の登録、紹介(コーディネート)を行っています。

### 情報発信

- 行政や地域の情報、各種イベント、講座等の案内を配架コーナーで提供しています。
- 団体の活動内容やメンバー募集等の情報発信のほか、情報誌「SAKAESTA News」を年4回発行し、配布しています。

### 場の提供・機材の貸出

- 会議室(定員25名)1室、ミーティングスペース(10人以下)で会議や打合せができます。
- 印刷室では、活動に必要な資料やチラシの印刷、コピーができます。また、裁断機や丁合機、紙折り機などの機材の利用もできます。
- 団体のPRや団体間の情報交換交流ツールとして、グループボックス(92個)を貸し出しています。
- 登録団体の活動成果を発表する場として、「SAKAESTA ギャラリー」や「本郷台駅前駐輪場展示スポット」を貸し出しています。

## さかえ区民活動センター 令和6年度 主な実施事業

### ● シニアのための鎌倉検定を学ぶ講座

人財バンク登録者による講師デビュー講座。60歳以上のシニアの方を対象に、鎌倉の歴史や文化などの知識の深さを認定する「鎌倉観光文化検定」について学びました。

生涯学習の機会だけでなく、仲間づくりを目的とした内容で、2回の講座は、和気あいあいとした雰囲気の中、過去問などを学び、充実した内容となりました。講座終了後は、参加者の希望により、自主サークルが立ち上がりました。

**展示期間** 令和6年9月12日・9月9日

**参加者数** 20人

**参加者の声** 「いい雰囲気の中、楽しく学べました」  
「自分の年齢でもまだまだ学べると思いました」



講座の様子

### ● 栄区民利用施設スタンプラリー（栄区役所との共催事業）

栄区内の区民利用施設の魅力を知ってもらおうと、12の施設が参加するスタンプラリーを開催しました。

「6施設達成賞」や「チャレンジ賞」など、施設を知ってもらう工夫を凝らし、お子様からシニアの方まで大勢の方に参加していただきました。施設の認知・感心を高め、地域活動のきっかけづくりにつながるイベントとなりました。

**開催日** 令和6年11月1日～12月6日

**参加者数** 延べ668人（スタンプ台紙配架部数4,600枚）

**参加者の声** 「利用してみたい施設を見つけることができたので、今後行ってみようと思います」  
「施設を身近に感じました」



スタンプラリー台紙と施設の押印コーナー

### ● ブラッシュアップライフ～地域で輝くわたしになる～

ミドル世代をターゲットにした地域活動デビュー講座。

全4回講座で、参加者同士の交流を深めながら、地域活動に興味を持ってもらう内容です。

最終日には、NPO 法人アクションポート横浜代表の高城氏をお迎えし、「すきなもの×地域」というテーマで話し合いました。ケアプラザや区社協の職員からの情報提供もあり、地域活動デビューへの糸口となる講座となりました。

**開催日** 令和7年1月24日・31・2月7日・14日

**参加者数** 10人

**参加者の声** 「心身ともにリフレッシュでき、地域活動についても勉強になりました」  
「毎回内容が違うので、楽しく参加できました」



講座の様子

**泉区（地域振興課）** 〒245-0024 泉区和泉中央北5-1-1 TEL.045-800-2392

**【地域活動及び生涯学習支援事業推進の考え方・目標】**

区民一人ひとりが、自分らしいライフスタイルを楽しみながら安心して心豊かに暮らせるまち「泉区」の実現を目指しています。区内における多様な人材と団体のいきいきとした活動を活発にするため、団体間の交流促進やテーマ別コミュニティへの参加のきっかけづくりの支援をしています。

**【令和6年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 市民活動・生涯学習支援</b>	
(1) 区民活動支援センター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>区民活動支援センター（泉区役所内）を運営し、区民の地域活動及び生涯学習等に関する情報提供や相談対応、機材の貸出し、ミーティングスペースの提供、講座の開催などを通じて、地域活動や生涯学習等の活動が活発になるような支援を行いました。</li> <li>知識や経験・特技を地域で役立てたいボランティアの講師やパフォーマー、仲間を募集しているサークルの登録制度「人財バンク」を活用した紹介（コーディネート）を行いました。</li> <li>地域や区民活動団体が抱える課題の解決及び魅力ある地域づくりに必要となるノウハウ習得やスキルアップのための講座や、地域活動及び生涯学習のきっかけづくりや地域の担い手を育成する講座等を開催しました。</li> </ul>
(2) 読書推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>区民の方が身近な場所で読書活動を楽しむことができるよう、区役所・図書館・学校が連携して読書活動の推進に取り組み、読書スタンプラリーやおすすめの本紹介シートの展示等を実施しました。</li> </ul>
<b>2 多文化共生</b>	
(1) 多文化共生推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>いずみ多文化共生コーナーを運営し、外国籍等区民の相談対応及び生活に関する情報提供をするとともに、日本の生活習慣等への理解を深める等を目的とした「日本語教室」を開催しました。</li> </ul>
<b>3 青少年育成</b>	
(1) 青少年指導員事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>青少年指導員が実施している様々な活動を支援しました。</li> <li>青少年指導員・スポーツ推進委員等、地域の大人と子どもが顔の見える関係を築くため、「みんなの遊び場」を実施しました。</li> </ul>
<b>4 スポーツ振興</b>	
(1) スポーツ推進委員支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ推進委員の活動の支援を行いました。</li> </ul>
(2) 区民スポーツ振興事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域に密着したスポーツ活動を展開するための支援を行いました。</li> </ul>
<b>5 文化振興</b>	
(1) 文化振興事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化団体の活動成果の発表の場として、区役所1階区民ホールで、展示・発表会を開催しました。</li> <li>泉区の魅力の再発見・活用などを目的し、商店街&amp;お散歩マップを作成するとともに、つるし飾り展等を開催しました。</li> </ul>
(2) いずみ伝統文化保存事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>相模風揚げ会、太鼓・お囃子フェスティバル（太鼓・お囃子）や横浜いずみ歌舞伎公演等を通じ、伝統文化を保存・普及・継承する団体の活動の支援を行いました。</li> </ul>

## 泉区 令和6年度 主な実施事業

### ● 第38回泉区青少年フェスティバル ～自分・発信 今こそ伝えよう～

「第38回泉区青少年フェスティバル」は、青少年の健全育成及び青少年と地域との交流を目的として、地域の子供たちが日頃から取り組んでいるダンスや和太鼓演奏など、多くの観客の前で日頃の練習の成果を発表する場として開催しました。全12団体が出演し、子どもたちの努力や熱意が観客に伝わり、会場は大いに盛り上がりを見せました。

**開催日** 令和7年3月2日(日)

**参加者数** 出演者数：271人(12団体)

来場者数：約600人

**市民の声** 「区内で活動している様々なジャンルの活動が1つの会場で観られる大変いい機会だった。孫の出るダンスの他にも色々見ることができて楽しかった。皆さんの日頃の努力が伝わってきてとても感動した」  
「大きなステージで発表をすることは子ども達にとっても良い経験になると思う」



フェスティバルの様子

### ● いずみ文化振興事業

区民の手による文化振興のため、区役所区民ホールでの文化活動の展示・発表の場の提供や、地域に伝わる伝統文化(横浜いずみ歌舞伎、太鼓・お囃子、相模凧)を保存、普及、継承する活動を支援しました。

**開催日** 相模凧いずみ保存会

令和6年5月 いずみ相模凧揚げ会

令和7年1月 新春いずみ相模凧揚げ会(雨天のため中止)

**内容**

**泉郷土芸能保存会**

令和6年5月 いずみ相模凧揚げ会に出演

令和6年6月 泉区太鼓・お囃子フェスティバル

令和7年1月 新春いずみ相模凧揚げ会に出演(雨天のため中止)

**横浜いずみ歌舞伎保存会**

令和6年10月 横浜いずみ歌舞伎公演、衣装・小道具展

**泉つるし飾り展**

令和7年2月 区民の手作りしたつるし飾りを展示



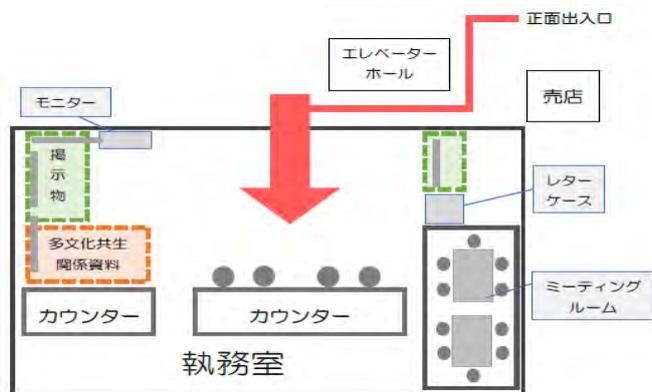
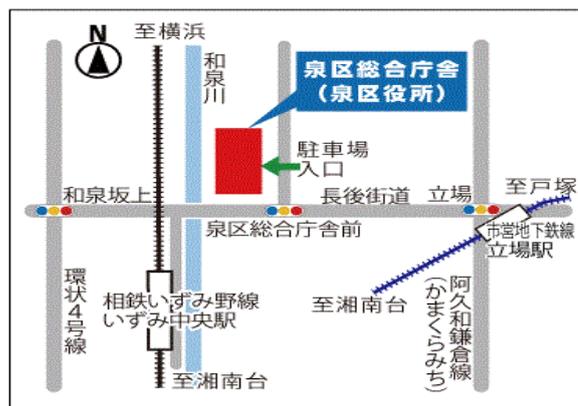
横浜いずみ歌舞伎公演の様子



泉つるし飾り展の様子

## いずみ区民活動支援センター

住 所	泉区和泉中央北5-1-1 泉区役所1階
交 通	相鉄いずみ野線 いずみ中央駅 徒歩5分
電 話	045-800-2393
F A X	045-800-2518
利用時間	8:45~17:00
休 館 日	土日・祝日・年末年始



《いずみ区民活動支援センター・いずみ多文化共生コーナー》

### いずみ区民活動支援センターの紹介

地域での活動に関心のある人、すでに地域で活動をしている個人・団体からの活動等に関する相談への対応、地域の様々な主体をつなぐコーディネートやネットワークづくり、地域活動や生涯学習等の情報提供を行い、活動が活発になるように支援をしています。

#### ● 泉区人財バンクの運営

- ・泉区人財バンクは、知識や経験・特技を地域で役立てたい講師や団体、仲間を募集しているサークルなどの団体が登録し、ホームページで登録情報を公開しています。

#### ● 情報発信

- ・行政や地域、団体が実施する各種イベントの情報、講座案内等を配架コーナーで提供しています。
- ・当センター主催のイベントのお知らせや情報紙「センターだより」を発行しています。

#### ● 区民利用施設間のネットワークづくり

- ・区内の区民利用施設の担当職員が集まり、情報交換等を行っています。

#### ● 交流・活動の場の提供・機材の貸出

- ・センター内のミーティングルーム（10人以下）を、勉強会、会議、打合せ、作業等に利用できます。
- ・レターケースを、団体の活動資料や書類の保管、情報交換に利用できます。
- ・プロジェクターやスクリーン等、地域のイベントや学習に役立つ機材を貸し出しています。

## いずみ区民活動支援センター 令和6年度 主な実施事業

### ●生涯学習講座「昆虫と私たちの関係～イモムシから自然を学ぶ～」

泉区で出会える昆虫や自然観察のワザを教えていただき、昆虫を観察して、自分だけの昆虫図鑑を作成する講座を実施しました。

開催日	令和6年6月30日
参加者数	27人
講師	横田 光邦
市民の声	「家庭の緑が昆虫の移動の中継地になっていることなどをお話いただきとても勉強になった」



講座の様子

### ●生涯学習講座「講義&調理実習 薬膳講師から学ぶ 食と健康」

講義では身近な食材の紹介やわかりやすい解説で丁寧に教えていただき、調理実習では調理の分担と手順を決め、お互いに声をかけあって、和気あいあい楽しみながら実施しました。

開催日	(講義) 令和7年1月20日、(実習) 令和7年3月4日
参加者数	29人
講師	ちゅうがんじ みゆき
市民の声	「皆さんと協力しながら体に良いお料理を調理できて楽しかった」



調理実習の様子

### ●訪問記

泉区人財バンク登録者(団体・個人)の活動場所に、支援センター職員が訪問し、活動の様子をまとめたものが「訪問記」です。区役所内での掲示及びホームページで公開しています。日頃の活動する様子や団体を運営していくうえでの工夫などの声がたくさん盛り込まれています。

訪問件数 | 6件



訪問記の例

### ●生涯学習のきっかけづくり (体験会・活動PR展)

【体験会】地域ケアプラザと共催し実施しました。泉区人財バンクに登録している団体がワークショップや発表を行い、多くの方に参加していただきました。

開催日	令和6年10月1日(火)
参加者数	約100名
団体数	発表6件、ワークショップ10件
市民の声	「身近なところでいろいろな団体さんの活動内容を知れて良かった。区役所に行くのは遠いけどケアプラザでの開催で良かった」



「体験会」の様子

【活動PR展】商業施設と区役所区民ホールの2会場にてポスター展示やチラシ配架、作品展示を行い泉区人財バンク登録者の日頃の活動をPRしました。

開催日	令和7年3月3日～3月7日、3月10日～3月14日
団体数	ポスター展示及びチラシ配架40件、作品展示9件
市民の声	「いろいろな会がある事を知り、参加したいと思った」



「活動PR展」の様子

**瀬谷区**（地域振興課区民協働推進係） 〒246-0021 瀬谷区二ツ橋町 190 TEL.045-367-5696

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

区民と協働して、生涯学習、文化・芸術振興、スポーツ振興、青少年健全育成、読書活動推進などの活動を推進します。また、地域における自主的な活動を様々な面から効果的に支援し、いきいきとした快適なまちづくりを進めます。

**【令和6年度 実施事業】**

事業名	事業説明
<b>1 いきいき区民活動支援事業</b>	
(1) いきいき区民活動支援補助金	区内で自主的に活動している団体が実施する地域の課題解決や活性化につながる事業及び活動に対し、補助金を交付しました。
(2) 区民活動応援事業	区民活動の拠点を担う区民活動センターを中心に、団体と関係施設等のネットワークづくりや既存団体の活動支援及び新たな区民活動団体の創出を目的とした講座を開催し、区民活動の活性化を図りました。
(3) 区民活動サポート事業	担い手不足により活動の継続が困難な既存団体に対して、活動継続支援を目的とした講座を開催しました。
<b>2 地域人材発掘・育成事業</b>	地域の課題を話し合う場に専門家を派遣し、話し合いの整理や助言、講演等を実施しました。
<b>3 青少年育成支援事業</b>	
(1) せやっこ体験事業	子どもたちの未来につながる体験を提供するため、瀬谷の魅力を生かした小学生向け職業体験や、本市の姉妹都市であるフランス・リヨン市との中学生オンライン交流を実施しました。
(2) ボランティア促進事業	瀬谷区ボランティアセンターと連携し、中高生の社会参加を促進しました。
(3) 青少年関連団体支援事業	地域ぐるみの青少年育成を推進するため、青少年育成に尽力する地域団体同士の相互連携を図る連絡会を実施しました。
<b>4 青少年指導員事業</b>	瀬谷区青少年指導員連絡協議会の活動を支援し、地域における青少年健全育成活動を推進しました。
<b>5 スポーツ推進委員事業</b>	地域スポーツ・レクリエーションの推進役として市から委嘱されたスポーツ推進委員の活動を支援しました。
<b>6 スポーツ振興事業</b>	
(1) スポーツ協会への補助事業	加盟種目協会で構成される区スポーツ協会が実施・開催する区民スポーツ大会・教室及び青少年の健全育成、高齢者の健康維持等のための地域スポーツ活動を支援しました。
(2) 地域スポーツ振興事業	瀬谷区を拠点に活動するレーヴェ横浜によるビーチサッカーイベントを企画し、スポーツの振興を図りました。（雨天中止）
<b>7 読書との出会い応援事業</b>	第二次瀬谷区読書活動推進目標達成に基づき、読書スタンプラリーの実施、区内地区センター等へのりんごの棚巡回事業、図書館の本を小学校・保育園に貸出する学校図書館等連携事業の実施等、幅広い層を対象に読書活動を推進しました。
<b>8 多文化共生事業</b>	令和5年度外国人意識調査の結果から出た当事者のニーズを受け、多言語生活情報リーフレットの作成等を実施し、ルーツ問わず区民が暮らしやすい瀬谷区づくりおよび多文化共生を推進しました。
<b>9 歴史・文化振興事業</b>	「瀬谷ふるさと歴史さんぽ道ガイドマップ」を配布し、瀬谷の歴史や魅力を知るきっかけづくりを行いました。また、ガイドマップ掲載コースを歩く区民グループに記念品を交付し、ウォーキングの促進を図りました。

## 瀬谷区 令和6年度 主な実施事業

### ● いきいき区民活動支援補助金

地域で活動する団体が実施する事業（催し・講座など）や、団体が地域で活動するための支援として、補助金の交付を行いました。

交付件数 | 23件

### ● 区民活動サポート事業

GREEN×EXPO2027の機運醸成および花を育てることを通して、生活に彩りを加え、博覧会終了後も園芸の魅力を持続的に感じてもらうこと、花をテーマに活動している団体がGREEN×EXPO2027に向けて活動を継続し、機運醸成の取組に参加できていることを目的として、ドーム菊の育て方講座を実施しました。

〈講座名〉「花せやまる」をつくろう！プロジェクト

開催日 | 令和6年4月14日（日）、令和7年3月16日（日）

参加者数 | 計46名

講師 | 瀬谷菊友会



補助金団体活動の様子



講座当日の様子

### ● 多文化共生事業

#### 瀬谷区多言語生活情報リーフレット

令和5年度外国人意識調査の結果から出た当事者のニーズを受け、多言語生活情報リーフレットの作成を実施し、ルーツ問わず区民が暮らしやすい瀬谷区づくりおよび多文化共生を推進しました。

言語 | やさしい日本語、英語、ベトナム語、インドネシア語  
(令和7年度に中国語を追加)

発行部数 | 各言語300部



多言語生活情報リーフレット  
(やさしい日本語版)

### ● 歴史・文化振興事業

#### 『ふるさと歴史さんぼ道ガイドマップ』の配布

鎌倉古道、和泉川の水辺コースなど5つのコースを紹介し、瀬谷の魅力を発信するガイドマップを配布しました。ガイドマップ掲載コースを歩く区民グループに記念品を交付し、ウォーキングの促進を図りました。

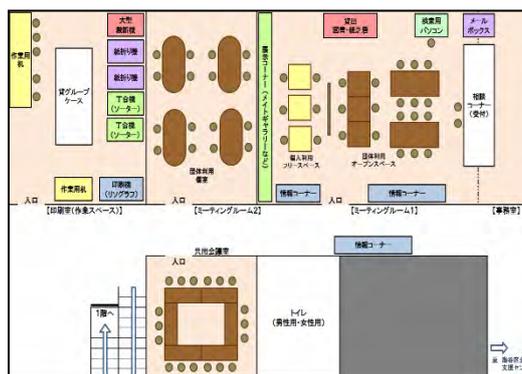
配布部数 | 420部



ふるさと歴史さんぼ道ガイドマップ

## 瀬谷区民活動センター

住所	瀬谷区二ツ橋町 469 せやまる・ふれあい館 2 階
交通	相鉄線三ツ境駅 徒歩 12 分
電話	045-369-7081
FAX	045-366-4670
利用時間	10:00~17:00
休館日	第 3 日曜、年末年始



### 瀬谷区民活動センターの特長

瀬谷区民活動センターは、せやまる・ふれあい館の2階にあります。子どもから高齢者までが集う6施設が連携できる環境をメリットと捉え、皆さんの「何かやりたい」を応援しています。

### 相談、コーディネート、ネットワークづくり

生涯学習・市民活動の情報を集め、相談者へ情報の提供を行っています。

### 情報発信・収集

各種登録団体の活動内容やメンバー募集等の情報提供、情報紙（年4回）の発行等を行っています。随時、ホームページやFacebook掲載も行っています。

### 人材の発掘・育成・活用

仕事や趣味等で培った知識や経験・特技などを活かして、地域の様々な場面でボランティアとして活動する個人・グループ「人材バンク」の登録、紹介（コーディネート）を行っています。

### 場の提供・機材の貸出

ミーティングコーナー（個室 定員16人、オープン 定員24人）、共用会議室（定員18人）で、会議や打合せができます。登録制で機材の貸し出しも行っています。

## 瀬谷区民活動センター 令和6年度 主な実施事業

### ● セヤ区人材バンク

知識・経験・技術等を地域に役立てたい、活動をサポートしたいという個人やグループが、地域で活躍するための登録制度です。登録しているボランティアを「メイト」と呼び、地域や施設、自治会町内会、こども会、学校など、ニーズに応じて、メイトを紹介しています。3年ごとに「メイトガイド」を発行し、配布しています。

登録数 216件

市民の声 「ガイドを見て依頼できるので、助かっています」



メイトガイド

### ● 屋ドキイベント・セヤ

毎月第3金曜日に瀬谷公会堂講堂にて実施。公募による区内活動グループの季節感あふれるステージイベントを開催しました。

主なイベント 合唱、演奏、ダンス、ミュージカル、甚句 他

参加者数 1,326人(11回)

市民の声 「懐かしく楽しませていただいた」「心が和みました」



コール・ヴィヴァーチェ  
(4月出演)

### ● 講座(きっかけづくり・事後グループづくり)

生涯学習の機会の提供及び仲間づくり、区民活動グループ設立を目的に開催しました。興味・関心のある区民を対象とした「おとなの楽校講座」を2期に分けて実施しました。それぞれ事後グループが立ち上がり、活動を続けています。

#### 〈1期〉韓国語講座

開催日 令和6年5月9日、23日、6月6日

参加者数 16名

講師名 中田 美賢

#### 〈2期〉カリグラフィーの世界

開催日 令和6年10月5日、19日、11月2日

参加者数 7人

講師名 田久 朋子



韓国語講座



カリグラフィーの世界

### ● トークサロン@区活

参加者をゆるやかに地域活動につなげることを目的とし、誰でも気軽に参加でき、ゲストを交えて自由なトークができる場として「トークサロン@区活」を実施しました。

今年度は「SEYA・LIFE 身近な「暮らし」に+α(プラスアルファ)を！」をコンセプトに、全4回実施しました。



【第1回】

【第1回】令和6年6月27日(木)「今からできる質の良い睡眠」

【第2回】令和6年9月30日(月)「片付けられるわたしに変わる」

【第3回】令和6年11月28日(木)「食で暮らしをエンジョイ！」

【第4回】令和7年2月28日(金)「椅子に座ってTapダンス！」



【第2回】



## 横浜市生涯学習 令和6年度事業概要

令和7年7月 発行

発行 横浜市教育委員会事務局生涯学習文化財課  
問合せ 〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10  
横浜市教育委員会事務局生涯学習文化財課  
電話：045-671-3282  
FAX：045-224-5863

本事業概要は  
横浜市ウェブサイトからも  
ご覧いただけます。

